

学会発表

Titles of Speeches at Scientific Meetings etc.

大野泰雄：マイクロドーズ臨床試験の現状：ICH M3を視野に

日本薬物動態学会ワークショップ (2009.4)

Ohno Y. : Accreditation of animal experiments by Japan Health Science Foundation (JHSF)

7th World Congress on Alternatives to Animal Experiments in life Sciences (2009.8)

Ohno Y. : Introduction of JSAAE and JaCVAM and its international cooperation with the other VAMs ASIATOX-V. 教育講演会 (2009.9)

Ohno Y. : Introduction of JSAAE and JaCVAM and its international cooperation with the other VAMs ASIATOX-V. (2009.9)

大野泰雄：「ICHガイドラインと安全性試験」(2) ICH-M3ガイドラインにおける主な改訂の根拠について
第三回応用トキシコロジーリカレント講座 (2009.10)

大野泰雄：動物実験の第三者認証：動物実験代替と薬学
日本薬学会関東支部会 (2009.10)

大野泰雄：ICH-M3（臨床試験の開始に必要な前臨床試験について）の解説、ICR臨床研究入門中級編 講義 医療技術実用化総合研究事業「臨床研究ポータルサイト ICRwebを用いた研究者、倫理審査委員、臨床研究専門職、市民の教育と啓発」(研究代表者 山本精一郎)
国立がんセンター (2009.10)

大野泰雄：ICHの動物実験代替法への貢献
第22回日本動物実験代替法学会 (2009.11)

大野泰雄：必要な非臨床試験についてのイメージング薬について素人の個人的かつ暫定的な意見、イメージングバイオマーカーが拓く明日の医療・創薬—放射線イメージング薬ガイダンスの提案
医薬品開発支援機構、日本核医学会共催シンポジウム (2010.2)

大野泰雄：臨床試験との関係における非臨床試験実施時期について
首都圏バイオネットワーク (2010.2)

川西 徹：後発医薬品の承認審査

第112回日本小児学術集会 (2009.4)

川西 徹：DDS製剤の品質確保を考える
第25回日本DDS学会ワークショップ (2009.7)

川西 徹：抗体医薬の開発動向と課題—期待される薬理学者の知恵と経験—
創薬薬理フォーラム第17回シンポジウム (2009.9)

四方田千佳子, 保立仁美, 吉田寛幸, 川西 徹：球形吸着炭製剤の吸着特性評価について
日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

Sato, Y.*, Yamamoto, N.*, Tamura, T.*, Kunitoh, H.*, Ohe, Y.*, Katori, N., Sawada, J., Sakamoto, H.*, Saijo, N.*, Yoshida, T.* : Genetic polymorphisms correlate with overall survival in advanced non-small cell lung cancer (NSCLC) treated with carboplatin (CBDCA) and paclitaxel (PTX)
The 2009 ASCO (American Society of Clinical Oncology) Annual Meeting (2009.5)

* (独)国立がん研究センター

Katori, N., Saito, Y., Sai, K., Fukushima-Uesaka, H., Kurose, K., Yomota, C., Kawanishi, T., Sawada, J., Yamamoto, N.*, Kunitoh, H.*, Nokihara, H.*, Sekine, I.*, Ohe, Y.*, Yoshida, T.*, Tamura, T.*, Saijo, N.*, Matsu-mura, Y., Okuda, H. : Genetic polymorphisms of *ORM1* and *ORM2* genes encoding α 1-acid glycoproteins in a Japanese population
16th ISSX North American Regional Meeting (2009.10)

* (独)国立がん研究センター

香取典子, 斎藤嘉朗, 佐井君江, 福島(上坂)浩実, 黒瀬光一, 四方田千佳子, 川西 徹, 澤田純一, 山本 昇*, 国頭英夫*, 軒原 浩*, 関根郁夫*, 大江裕一郎*, 吉田輝彦*, 田村友秀*, 西條長宏*, 松村保広*, 奥田晴宏 : Haplotype structure of genes encoding α 1-acid glycoprotein in a Japanese population
第24回日本薬物動態学会年会 (2009.11)

* (独)国立がん研究センター

Kadoya, S.*, Fujii, K.*, Izutsu, K., Yonemochi, E.*

Terada, K.* , Yomota, C., Kawanishi, T. : **Protein-stabilizing effect and physical property of sugar alcohols in freeze-drying**

Colorado Protein Stability Conference (2009.7)

* Faculty of Pharmaceutical Sciences, Toho University

Izutsu, K., Fujii, K.* , Yomota, C., Kawanishi, T., Yonemochi, E.* , Terada, K.* : **Formulation and process development of multi-component freeze-dried pharmaceuticals**

46th Annual Meeting of the Society for Cryobiology (2009.7)

* Faculty of Pharmaceutical Sciences, Toho University

Fujii, K.* , Izutsu, K., Yomota, C., Kawanishi, T., Yoshihashi, Y.* , Yonemochi, E.* , Terada, K.* : **Observation of collapse phenomenon in phase-separated frozen solutions by freeze-drying microscopy**

Asian Federation for Pharmaceutical Sciences 2009 (2009.10)

* Faculty of Pharmaceutical Sciences, Toho University

Izutsu, K., Yomota, C., Kawanishi, T. : **Slow eutectic crystallization of myo-inositol in frozen aqueous solutions**

American Association of Pharmaceutical Scientists, Annual Meeting (2009.11)

Izutsu, K., Yomota, C., Kawanishi, T. : **Effect of lateral membrane inhomogeneity on permeability of pharmaceuticals through vesicle-loaded barrier**

7th World Meeting on Pharmaceutics, Biopharmaceutics and Pharmaceutical Technology (2010.3)

伊豆津健一, 四方田千佳子, 川西 徹 : **凍結溶液における脂質ベジクル内の氷晶形成と糖類による脱水促進**

日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

柴田寛子, 齋藤はる奈, 四方田千佳子, 川西 徹 : **静注用プロスタグランジンE1製剤 (リポPGEI製剤) の製剤品質評価**

日本ジェネリック医薬品学会第3回学術大会 (2009.6)

柴田寛子, 齋藤はる奈, 四方田千佳子, 川西 徹 : **薬物**

封入リポソームのin vitro薬物放出試験に関する基礎的検討

日本薬学会第130年会 (2010.3)

齋藤はる奈, 柴田寛子, 吉田寛幸, 川西 徹, 四方田千佳子 : **LCMS-IT-TOFを用いた注射用セファゾリンナトリウムの不純物解析**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

柴田寛子, 齋藤はる奈, 川西 徹, 四方田千佳子 : **シクロスポリンカプセルの先発品と後発品における物理化学的性質と体内動態の比較評価**

日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

Aso, Y., Ohta, T., Miyazaki, T., Kawanishi, T. : **Stabilization and controlled release of β -galactosidase in cross-linked hydrophilic polymers prepared by γ -irradiation**

Controlled Release Society Annual Meeting (2009.7)

Aso, Y., Miyazaki, T., Yoshioka, S., Kawanishi, T. : **Temperature dependence of β -relaxation time of flufenamic acid in solid dispersions determined from ^{19}F -NMR relaxation time**

American Association of Pharmaceutical Scientists, Annual Meeting (2009.11)

阿曾幸男, 太田 鋼, 宮崎玉樹, 川西 徹 : **加水分解速度の異なる結合を介して架橋したデキストランゲルからの β -ガラクトシダーゼの放出制御**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

阿曾幸男, 太田 鋼, 宮崎玉樹, 川西 徹 : **^{13}C -CP/MAS NMRおよび熱刺激電流測定による乳糖水和物粉砕品の結晶性の検討**

日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

Miyazaki, T., Aso, Y. and Kawanishi, T. : **Crystallization rate of nifedipine at the surface of the amorphous solids determined by atomic force microscopy**
American Association of Pharmaceutical Scientists Annual Meeting (2009.11)

宮崎玉樹, 阿曾幸男, 川西 徹 : **結晶化の駆動力および結晶-非晶質界面自由エネルギーから予測されるニフェジピン類薬物の核生成速度**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Sakamoto, T., Tanabe, T.^{*1}, Sasaki, T.^{*2}, Oyama, Y.^{*2}, Nishizawa, J.^{*2}, Kawanishi, T., Hiyama, Y. : **Chiral analysis of amino acids using terahertz spectroscopy**
10th Asian Conference on Analytical Science (ASIANALYSIS X) (2009.8)

^{*1} Tohoku University, Graduate School of Engineering
^{*2} Center for Priority Area, Tokyo Metropolitan University

坂本知昭, 田邊匡生^{*1}, 佐々木哲朗^{*2}, 小山 裕^{*1}, 西澤潤一^{*2}, 川西 徹, 檜山行雄 : **テラヘルツ波を用いた医薬品評価技術の開発に関する研究Ⅲ. 構造異性とテラヘルツスペクトル**
日本分析化学会第58年会 (2008.9)

^{*1} 東北大学大学院工学研究科
^{*2} 首都大学東京

Sakamoto, T., Portieri, A.^{*1}, Sasakura, D.^{*2}, Matsubara, T.^{*2}, Taday, P.F.^{*1}, Arnone, D.D.^{*1}, Kawanishi, T., Hiyama, Y. : **Coating analysis of film- and enteric-coated tablets using terahertz pulsed imaging**
Annual Meeting of Eastern Analytical Symposium (EAS2009) (2009.11)

^{*1} TeraView
^{*2} Bruker Optics

坂本知昭, 中山幸治^{*1}, 檜山行雄, 笹倉大督^{*2} : **遠赤外・テラヘルツ波及び近赤外波を用いた打錠プロセスの異なる錠剤の分光学的特性の解析**
第26回製剤と粒子設計シンポジウム (2009.11)

^{*1} 東和薬品(株)研究開発本部
^{*2} ブルカーオプティクス(株)

中山幸治^{*1}, 坂本知昭, 檜山行雄, 笹倉大督^{*2} : **固形製剤特性の非破壊分析法と破壊分析法の組み合わせによる解析**
第26回製剤と粒子設計シンポジウム (2009.11)

^{*1} 東和薬品(株)研究開発本部
^{*2} ブルカーオプティクス(株)

Sakamoto, T., Portieri, A.^{*1}, Sasakura, D.^{*2}, Matsubara, T.^{*2}, Taday, P.F.^{*1}, Arnone, D.D.^{*1}, Kawanishi, T., Hiyama,

Y. : **Coating evaluation of commercial tablets using terahertz pulsed spectroscopy and imaging**
Terahertz Technology Forum (EAS2009) (2009.12)

^{*1} TeraView
^{*2} Bruker Optics

坂本知昭, 中山幸治^{*1}, 笹倉大督^{*2}, 川西 徹, 檜山行雄 : **製錠プロセス理解のためのテラヘルツ分光法の適用性に関する研究 異なる製錠プロセスとテラヘルツ吸収**
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 東和薬品(株)研究開発本部
^{*2} ブルカーオプティクス(株)

坂本知昭, 中山幸治^{*1}, Portieri, A.^{*2}, Arnone, D.D.^{*2}, Taday, P.F.^{*2}, 笹倉大督^{*3}, 川西 徹, 檜山行雄 : **テラヘルツパルス波を用いた製錠プロセスにおける構成成分の振動分光学的解析**
日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

^{*1} 東和薬品(株)研究開発本部
^{*2} TeraView
^{*3} ブルカーオプティクス(株)

中山幸治^{*1}, 坂本知昭, 檜山行雄, 笹倉大督^{*2} : **近赤外分光法による製錠プロセスの異なる錠剤の分光学的特性に関する検討**
日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

^{*1} 東和薬品(株)研究開発本部
^{*2} ブルカーオプティクス(株)

小出達夫 : **QbDによる医薬品開発と承認申請～Enhanced Approachを採用するためには何が必要か～**
第22回インターフェックスジャパン (2009.7)

加納健雄*, 吉橋泰生*, 米持悦生*, 寺田勝英*, 小出達夫, 檜山行雄 : **処方成分の親和性に基づいた造粒中の成分偏析過程の解明**
第26回製剤と粒子設計シンポジウム (2009.11)

* 東邦大学薬学部

Koide, T., Nagato, T.^{*1}, Natsuyama, S.^{*1}, Ohnishi, A.^{*2}, Kawanishi, T., Hiyama, Y. : **Observation of segregation in the granules made by high shear granulation using**

NIR and ATR-IR imaging techniques

7th World Meeting on Pharmaceutics, Biopharmaceutics and Pharmaceutical Technology (2010.3)

*¹ Powrex corporation

*² Perkin Elmer

小出達夫, 大西晃宏^{*1}, 長門琢也^{*2}, 夏山 晋^{*2}, 川西 徹, 檜山行雄: 近赤外及び赤外ATRイメージングシステムを用いた医薬品品質評価に関する研究
日本薬学会第130年会 (2010.3)

*¹ (株)パーキンエルマー

*² (株)パウレック

米持悦生*, 加納健雄*, 吉橋泰生*, 寺田勝英*, 小出達夫, 檜山行雄: 処方成分の親和性に基づいた高速攪拌造粒における顆粒中粒子の凝集メカニズムの解明
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 東邦大学薬学部

小出達夫, 川西 徹, 檜山行雄: 顕微分光イメージングシステムを用いた製剤分析手法の最適化に関する研究
日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

加藤くみ子, 石倉恵子, 鈴木琢雄, 石井明子, 山口照英, 川西 徹: ナノ粒子DDS製剤の細胞内動態可視化に関する基礎的研究
第18回日本バイオイメージング学会学術集会 (2009.9)

加藤くみ子: 生体物質の機能解析と高性能分離分析法への応用
第20回クロマトグラフィー科学会議 (2009.11)

加藤くみ子, 齋藤栄子, 石倉恵子, 川西 徹: 超高速LCを用いたドキシソルピシン内包DDS製剤の体内動態評価に向けた研究
日本薬学会第130年会 (2010.3)

楯 直子*, 加藤くみ子, 河西亜希子*: D-Asp含有改変型アミロイド β_{1-42} ペプチドの神経細胞毒性に関する研究
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 武蔵野大学薬学部

加藤くみ子, 石倉恵子, 鈴木琢雄, 多田 稔, 石井明

子, 山口照英, 川西 徹: ナノ粒子DDS製剤の細胞内動態評価に関する基礎的研究
日本薬剤学会第25年会 (2010.5)

日向昌司, 日向須美子^{*1}, 原島 瑞^{*2}, 山口照英, 新見伸吾: アネキシンA3のノックダウンはHuH7細胞の腫瘍形成を抑制する
日本薬学会第129年会 (2009.3)

*¹ 北里大学東洋医学総合研究所

*² 日本大学生物資源科学部

小林 哲, 鈴木琢雄, 石井明子, 川崎ナナ, 山口照英: 各種マトリックスを用いたペプチドのMALDI-TOF MS解析におけるシグナル強度に対する塩基性アミノ酸残基の影響
第57回質量分析総合討論会 (2009.5)

原島 瑞*, 新見伸吾, 長岡陽子*, 齊藤千恵子*, 布留川みなこ*, 関泰一朗*, 有賀豊彦*, 山口照英: 初代培養ラット肝細胞におけるDexamethasone依存的なmRNAレベルの増加のプロテアソーム阻害剤による阻害
第16回肝細胞研究会 (2009.6)

* 日本大学生物資源科学部

日向須美子*, 日向昌司, 花輪壽彦*: HGFにより誘導されるHepG2細胞の細胞分散及びMETリン酸化の麻黄湯による阻害
第26回和漢医薬学会学術大会 (2009.8)

* 北里大学東洋医学総合研究所

森瀬譲二^{*1}, 木塚康彦^{*2}, 森田一平^{*2}, 殿山泰弘^{*1}, 橋井則貴, 川崎ナナ, 岡 昌吾^{*1}: Phosphacan上に存在するHNK-1糖鎖に関する研究
第29回日本糖質学会 (2009.9)

*¹ 京都大学大学院医学研究科

*² 京都大学大学院薬学研究科

小川温子^{*1}, 中村公亮^{*1}, 大槻貴博^{*2}, 星野洪郎^{*2}, 棚元憲一, 牛島廣治^{*3}, 川崎ナナ, 橋井則貴, 坂上ひろみ^{*1}: HIV感染阻害活性を示す非硫酸化シュードプロテオグリカンの合成と性質
第29回日本糖質学会 (2009.9)

*¹ お茶の水女子大学大学院糖鎖科学教育研究センター

*² 群馬大学大学院医学系研究科

*³ 藍野大学藍野健康科学センター

日向須美子*, 日向昌司, 花輪壽彦*: **Maoto, a kampo medicine, suppresses the HGF-induced cell motility and scattering by inhibition of MET phosphorylation**

第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

* 北里大学東洋医学総合研究所

横田直人*, 片岡陽平*, 橋井則貴, 川崎ナナ, 澤田 均*: **マボヤ20Sプロテアソームの $\alpha 6$ サブユニットは精子, 卵, 筋肉で異なっている**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

* 名古屋大学大学院理学研究科

佐野琴音*¹, 宮本泰則*¹, 川崎ナナ, 橋井則貴, 伊藤さつき, 横山三紀*², 佐藤ちひろ*¹, 北島 健*³, 小川温子*¹: **肝再生時ラットビトロネクチンの糖鎖構造と肝星細胞接着伸展における糖鎖の影響**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

*¹ お茶の水女子大学大学院人間文化創成科学研究科

*² 東京医科歯科大学医歯学総合研究科

*³ 名古屋大学大学院生命農学研究科

山口圭子*¹, 大坪和明*¹, 荒川健司*¹, Kay-Hooi, Khoo.*², 川崎ナナ, 中尾広美*¹, 野中元裕*¹, Bruce, Yong, Ma.*¹, 川崎伸子*¹, 川崎敏祐*¹: **CD26/DPPIVの糖鎖構造と酵素活性に関する研究**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

*¹ 立命館大学糖鎖工学研究センター

*² Academia Sinica

鈴木琢雄, 石井明子, 多田 稔, 小林 哲, 豊田淑江, 川西 徹, 山口照英: **抗体医薬品およびFcドメイン融合タンパク質医薬品のFc受容体 (FcRnおよびFc γ RI) との結合特性比較**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

多田 稔, 伊藤さつき, 川崎ナナ, 石井明子, 鈴木琢雄, 小林 哲, 豊田淑江, 山口照英: **Notchリガンド糖タンパク質Jagged1のAlagille症候群関連変異体の機能解析**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

北川博子, 豊田淑江, 石井明子, 鈴木琢雄, 多田 稔, 小林 哲, 山口照英: **血管内皮前駆細胞であるEarly EPCの機能解析**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

原島 瑞*, 新見伸吾, 江添 悠*, 日向昌司, 関泰一郎*, 有賀豊彦*, 山口照英: **初代培養肝細胞においてHGFとAnnexin A3はプロスタグランジンE2の産生を促進しない**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

* 日本大学生物資源科学部

小川裕子*¹, 三浦ゆり*², 原園 景, 金井正美*³, 戸田年総*², 遠藤玉夫*², 山口照英, 天野カオリ*³, 秋元義弘*³, 川上速人*³, 津吹政可*¹, 矢ノ下良平*⁴: **ヒト唾液中に存在する2種類のエキソソームのプロテオーム解析**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

*¹ 星薬科大学医薬品化学研究所

*² (地独) 東京都健康長寿医療センター

*³ 杏林大学医学部

*⁴ 星薬科大学生物化学研究室

Morita, I.*¹, Kakuda, S.*², Takeuchi, Y.*², Satsuki, I., Kawasaki, N., Oka, S.*²: **The expression and function of HNK-1 glyco-epitope on a glutamate receptorsubunit GluR2**

2009 Annual Meeting of the Society for Glycobiology (2009.11)

*¹ Grad. Sch. of Pharm. Sci., Kyoto Univ., Kyoto, Japan

*² Human Health Sci. Grad.Sch. of Med., Kyoto Univ., Kyoto

後藤洋子*¹, 石塚保行*², 松浦知和*³, 新見伸吾: **ラクトース修飾絹フィブロインのスポンジ基材で培養したヒト肝癌細胞株FLC-4細胞のスフェロイド培養と機能発現**

第18回ポリマー材料フォーラム (2009.11)

*¹ (独) 農業生物資源研究所

*² (株) エーシーバイオテクノロジーズ

*³ 東京慈恵会医科大学

村田大輔*¹, 野村和子*¹, 水口惣平*¹, 出嶋克史*¹, 安藤

恵子^{*2}, 三谷昌平^{*2}, 福島慶子^{*3}, 山下克子^{*3}, 中島 紫, 伊藤さつき, 川崎ナナ, 野村一也^{*1}: **GPIアンカー生合成遺伝子機能阻害による線虫*C. elegans*生殖系列の表現型解析**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

^{*1} 九州大学理学研究院

^{*2} 東京女子医科大学医学部

^{*3} 東京工業大学イノベーション研究推進体・ライフサイエンス

伊達公恵^{*}, 川崎ナナ, 橋井則貴, 伊藤さつき, 楽 娜^{*}, 小川温子^{*}: **ブタ膵臓 α -アミラーゼに対する十二指腸糖タンパク質レセプターの同定とその糖鎖認識による機能調節**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

^{*} お茶の水女子大学理学部

Takakura, D., Kawasaki, N., Qin, Y., Huang, X., Itoh, S., Hashii, N., Yamaguchi, T.: **Role of nuclear sialyl lewis x-conjugated glycoproteins in the proliferation of cancer cell lines**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

小川裕子^{*1}, 金井正美^{*2}, 三浦ゆり^{*3}, 原園 景, 秋元義弘^{*2}, 川上速人^{*2}, 戸田年総^{*3}, 遠藤玉夫^{*3}, 山口照英, 津吹政可^{*1}, 矢ノ下良平^{*4}: **ヒト唾液中に存在する2種類のエキソソームの性状解析**

第54回日本唾液腺学会 (2009.12)

^{*1} 星薬科大学医薬品化学研究所

^{*2} 杏林大学医学部

^{*3} (地独)東京都健康長寿医療センター

^{*4} 星薬科大学生物医学部

原園 景, 小林 哲, 川崎ナナ, 伊藤さつき, 多田 稔, 橋井則貴, 石井明子, 荒戸照世^{*1}, 柳原繁弘^{*2}, 八木有紀^{*2}, 古賀明子^{*3}, 津田祐理子^{*3}, 木村美紀子^{*3}, 崎田政志^{*3}, 北村 智^{*4}, 山口秀人^{*4}, 三村尚志^{*4}, 村田芳美^{*4}, 濱詰康樹^{*5}, 佐藤貴之^{*5}, 長東俊治^{*6}, 掛樋一晃^{*7}, 木下充弘^{*7}, 渡部沙木絵^{*7}, 山口照英: **糖タンパク質医薬品の単糖試験法の標準化**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} (独)医薬品医療機器総合機構

^{*2} 協和発酵キリン(株)

^{*3} 中外製薬(株)

^{*4} アステラス製薬(株)

^{*5} 大日本住友製薬(株)

^{*6} 新潟大学理学部

^{*7} 近畿大学薬学部

鈴木琢雄, 石井明子, 多田 稔, 小林 哲, 豊田淑江, 川西 徹, 山口照英: **抗体医薬品とFcドメイン融合タンパク質医薬品における胎児性Fc受容体 (FcRn) 親和性の差異に関する検討**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

豊田淑江, 北川博子, 石井明子, 多田 稔, 鈴木琢雄, 小林 哲, 山口照英: **血管内皮前駆細胞の機能解析 -Early EPCを中心に**

第9回日本再生医療学会総会 (2010.3)

合田幸広: **一般用漢方製剤承認基準について**

日本生薬学会関西支部秋期講演会 (2009.11)

合田幸広: **生薬各条並びに生薬・生薬製剤関連記載のこれから**

日本薬学会レギュラトリーサイエンス部会第6回医薬品レギュラトリーサイエンスフォーラム (2009.12)

合田幸広: **生薬分野における日本薬局方の最近の話題と漢方製剤・生薬製剤・生薬用語の英語表記について**

第38回生薬分析シンポジウム (2009.12)

Goda, Y.: **Quality Control of Herbal Medicines in Japan**

57th International Congress and Annual Meeting of the Society of Medicinal and Natural Product Research (2009.8)

朱 姝^{*1}, 陳 芳清^{*2}, 佐藤杏子^{*1}, 合田幸広, 小松かつ子^{*1}: **党参の基原と品質に関する研究(1) -*Codonopsis* 属植物及び党参のITS領域の塩基配列について -**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 富山大学和漢医薬学総合研究所

^{*2} 三峽大学

Nugroho, AE.^{*1}, 須貝壮衆^{*1}, 平澤祐介^{*1}, 森田博史^{*1}, 川原信夫^{*2}, 合田幸広, Awang, K.^{*3}, Hadi, AHA.^{*3}:

Vobasine alkaloids from *Hunteria zeylanica*

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ 星薬科大学

*² (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*³ マラヤ大学理学部

岡坂 衛*, 中垣博子*, 寺門滋人*, 嶋田康男*, 合田幸広: **日局ユウタンの確認試験及び純度試験について**
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

* 三星製薬(株)

木内文之^{*1}, 合田幸広, 川原信夫^{*2}, 渕野裕之^{*2}, 菱田敦之^{*2}, 熊谷健夫^{*2}, 酒井英二^{*3}, 関田節子^{*4}, 浅間宏志^{*5}, 近藤誠三^{*5}, 山本 豊^{*6}, 菊地祐一^{*7}, 七浦光雄^{*8}: **「薄層クロマトグラフィー用ゴシツ」について**
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ 慶應大学薬学部

*² (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*³ 岐阜薬科大学

*⁴ 徳島文理大学香川薬学部

*⁵ 日本漢方生薬製剤協会

*⁶ 日本生薬連合会

*⁷ (社)東京生薬協会

*⁸ (社)日本試薬協会

Anjiki, N.^{*1,2}, Goda, Y., Kawahara, N.^{*3}: **Evaluation of taste of Kampo formulae and crude drugs by a Taste-Sensing System**

Standardization of Traditional Medicine and Future Directions, The 15th Anniversary of KIOM International Symposium (2009.11)

*¹ (株)インテリジェントセンサーテクノロジー

*² 金沢大学大学院自然科学研究科

*³ (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

安食菜穂子^{*1,2}, 細江潤子, 渕野裕之^{*3}, 池崎秀和^{*1}, 御影雅幸^{*2}, 合田幸広, 川原信夫^{*3}: **生薬類の味認識に関する研究 (第10報) - 精油について(1)-**
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ (株)インテリジェントセンサーテクノロジー

*² 金沢大学大学院自然科学研究科

*³ (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

鎌倉浩之, 丸山卓郎, 杉村康司*, 飯田 修*, 合田幸広:

健康食品として流通するPassion Flower (*Passiflora incarnata*) 製品の成分分析による原料植物の検討
日本食品化学学会第15回総会・学術大会 (2009.5)

* (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

鎌倉浩之, 合田幸広: **生薬中のヒ素, 水銀, 鉛及びカドミウムについて (第3報)**
日本薬学会第130年会 (2010.3)

Maruyama, T., Kamakura, H., Sugimura, K.*, Iida, O.*, Goda, Y.: **Botanical origin of the dietary supplement containing Passion Flower**
The 50th Anniversary Meeting of American Society of Pharmacognosy (2009.6)

* (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

丸山卓郎: **遺伝子情報を利用した生薬の純度試験の改定**
第38回生薬分析シンポジウム (2009.12)

丸山卓郎, 若菜大悟, 鎌倉浩之, 杉村康司*, 飯田 修*, 合田幸広: ***Sida*属植物として海外市場に流通する植物製品の基原種について**
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

若菜大悟, 丸山卓郎, 鎌倉浩之, 杉村康司*, 飯田 修*, 合田幸広: ***Sida*属植物の含有成分から見た安全性の評価に関する研究**
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

若菜大悟, 川原信夫^{*1}, 細江智夫^{*2}, 河合賢一^{*2}, 合田幸広: **トウジン (党参) のアルカロイド成分**
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*² 星薬科大学

天倉吉章^{*1}, 好村守生^{*1}, 川原信夫^{*2}, 若菜大悟, 合田幸広, 吉田隆志^{*1}: **トウジンの確認試験に関する検討**
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ 松山大学薬学部

*2 (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

石川和樹^{*1}, 板橋武史^{*1}, 細江智夫^{*1}, 河合賢一^{*1}, 滝澤香代子^{*2}, 矢口貴志^{*2}, 福島和貴^{*2}, 若菜大悟, 合田幸広: *Asperugillus novofumigatus*より得られる新規環状ペプチド及びベンゾジアゼピン誘導体の構造
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*1 星薬科大学

*2 千葉大学真菌医学研究センター

袴塚高志, 末永恵美, 合田幸広: 西洋ハーブの有効性・安全性及び品質評価に関する研究(7) チェストツリー製品の崩壊性について
日本食品化学学会第15回総会・学術大会 (2009.5)

Hakamatsuka, T.: **Current ADR Monitoring System of Herbal Medicines in Japan**
Western Pacific Regional Forum on Harmonization of Herbal Medicines Subcommittee-III (2009.9)

羽田紀康^{*1}, 中島瑤子^{*1}, 竹田忠紘^{*1}, 木内文之^{*1}, 袴塚高志, 水沼周子, 勢ノ康代, 遠藤明仁, 中村高敏^{*2}, 合田幸広: 漢方製剤の品質評価に関する基礎的検討(1) 品質評価指標としての漢方処方エキス収量
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*1 慶応大学薬学部

*2 (独)医薬品医療機器総合機構

袴塚高志: 一般用漢方製剤承認基準について
日本生薬学会関西支部秋期講演会 (2009.11)

袴塚高志, 水沼周子, 中村高敏^{*1}, 合田幸広, 羽田紀康^{*2}, 竹田忠紘^{*2}, 木内文之^{*2}: 漢方製剤の品質評価に関する基礎的検討(2) スプレードライ調製の漢方処方エキスにおけるエキス収量
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*1 (独)医薬品医療機器総合機構

*2 慶応大学薬学部

袴塚高志, 水沼周子, 中村高敏^{*1}, 合田幸広, 羽田紀康^{*2}, 竹田忠紘^{*2}, 木内文之^{*2}: 漢方製剤の品質評価に関する基礎的検討(3) エキス収量による漢方製剤の品質評価
日本薬学会第130年会 (2010.3)

*1 (独)医薬品医療機器総合機構

*2 慶応大学薬学部

Furuhashi, K.*, Chung, MH., and Hattori, M.*: **Effect of Tokishakuyakusan on ovary and hypothalamus KiSS-1 mRNA expression in hypophysectomized rats**
The American Society of Pharmacognosy (2009.6)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

Mizuno, M.*, Chung, MH., Ma, CM.*, and Hattori, M.*: **Metabolism and disposition of Antrodin D in rats**
The American Society of Pharmacognosy (2009.6)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

古橋慶子*, 鄭美和, 服部征雄*: 多嚢胞性卵巣症候群(PCOS)モデルにラットに対する当帰芍薬散の効果
第26回和漢医薬学会学術大会 (2009.8)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

馬紅^{*1,2}, 鄭美和, 呂曄^{*3}, 服部征雄^{*2}: 春至カプセルの生殖内分泌学的効果と作用メカニズム—第2報—
日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*1 南京中医薬大学基礎医学院

*2 富山大学和漢医薬学総合研究所

*3 江蘇省中科院植物研究所

Furuhashi, K.*, Chung, MH., and Hattori, M.*: **Effect of Tokishakuyakusan on ovary and hypothalamus KiSS-1 mRNA expression in hypophsectomized rats**
The Follow-up Seminar JSPS-NRCT (2009.11)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

Mizuno, M.*, Chung, MH., Ma, CM.*, and Hattori, M.*: **Metabolism and disposition of Antrodin D in rats**
The Follow-up Seminar JSPS-NRCT (2009.11)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

Chung, MH., Suzuki, S.*, Furuhashi, K.*, Ito, E.*, Mizuno, M.*, Ma C.*, and Hattori, M.*: **Similarities and differences of Tokishakuyakusan and estrogen: Using**

ovariectomized and hypophysectomized rats

The 1st Symposium on Functional Foods in Toyama
(2010.3)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

Furuhashi, K.* , Chung, MH., and Hattori, M.* : **Effect of Tokishakuyakusan on ovary and hypothalamus KiSS-1 mRNA expression in hypophysectomized rats**

The 1st Symposium on Functional Foods in Toyama
(2010.3)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

Mizuno, M.* , Chung, MH., Ma C.* , and Hattori, M.* : **Metabolism and disposition of Antrodin D in rats**

The 1st Symposium on Functional Foods in Toyama
(2010.3)

* 富山大学和漢医薬学総合研究所

勢メ康代, 鄭 美和, 遠藤明仁, 袴塚高志, 合田幸広 : **新規漢方処方品質規格に関する基礎的検討(10) 腸内細菌生育に影響を及ぼす漢方処方の比較検討**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Kushiro, T.*¹, Itoh, T.*¹, Seshime, Y., Fujii, I.*², Ebizuka, Y.*¹ : **Functional analysis of fungal meroterpenoid gene cluster**

TERPNET 2009, 9th International Meeting: Biosynthesis and Function of Isoprenoids in Plants, Microorganisms and Parasites (2009.5)

*¹ 東京大学大学院

*² 岩手医科大学薬学部

Kinoshita, A.*¹, Kushiro, M.*², Seshime, Y., Fujii, I.*³, Shibuya, M.*¹, Kushiro, T.*¹, Ebizuka, Y.*¹ : **Fungal triterpene biosynthesis: Functional analysis of oxidosqualene cyclases from *Aspergillus nidulans* and *A. oryzae***

TERPNET 2009, 9th International Meeting: Biosynthesis and Function of Isoprenoids in Plants, Microorganisms and Parasites (2009.5)

*¹ 東京大学大学院

*² (独) 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究

所

*³ 岩手医科大学

徳本廣子, 下村裕子, 合田幸広, 飯田 修* : **鏡検によるセンナ茎粉末と葉軸粉末の鑑別**

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

* (独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

中島憲一郎*, 山原 梢*, 池田理恵*, 和田光弘*, 花尻瑠理, 黒田直敬* : **2種のピペリジン系デザイナードラッグの薬物動態学的相互作用に関する基礎的検討**

日本法中毒学会第28年会 (2009.6)

* 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

花尻 (木倉) 瑠理 : **違法ドラッグ成分の分析法及び毛髪への移行性評価手法に関する研究**

日本法中毒学会第28年会 (2009.6)

花尻 (木倉) 瑠理 : **違法ドラッグ研究に関する最近の話題**

日本法中毒学会第28年会シンポジウム (2009.6)

Kikura-Hanajiri, R., Miyajima-Tabata, A., Sunouchi, M., Kawamura, M. and Goda, Y. : **Metabolic properties of N-OH-MDMA in rats and human**

The international association of forensic toxicologists 47th international meeting (2009.8)

山下和秀*, 関 俊哲*, 豊岡利正*, 稲垣真輔*, 東 達也*, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広 : **HPLC-電気化学検出法を用いたデザイナードラッグの簡便かつ高感度な分析法の開発**

日本分析化学会第58年会 (2009.9)

* 静岡県立大学薬学部

十川千春*, 十川紀夫*, 大山和美*, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広, 曾良一郎*, 北山滋雄* : **メチロンのモノアミントランスポーター阻害効果と細胞毒性**

第116回日本薬理学会近畿部会 (2009.11)

* 東北大学大学院医学研究科

宮澤法政*, 大村厚子*, 生嶋昌子*, 只木晋一*, 花尻 (木倉) 瑠理, 内山奈穂子, 合田幸広 : **指定薬物の構造類似**

化学物質の含有が推定されるいわゆる違法ドラッグの分析について

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

* 埼玉県衛生研究所

最所和宏, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 平成20年度無承認無許可医薬品の買い上げ調査について—強壮用健康食品—

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

内山奈穂子, 河村麻衣子, 正田卓司, 福原 潔, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 合成カンナビノイドの異性体分析について

日本薬学会第130年会 (2010.3)

緒方 潤, 内山奈穂子, 菊地博之, 徳本廣子, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 植物系違法ドラッグ製品いわゆる“ブレンドハーブ”の基原植物について

日本薬学会第130年会 (2010.3)

菊地博之, 内山奈穂子, 緒方 潤, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 植物系違法ドラッグ“ブルーロータス”に含まれる向精神活性を有する化合物の探索研究

日本薬学会第130年会 (2010.3)

中村憲夫^{*1}, 正立美樹^{*1}, 阿曾みすみ^{*1}, 小西天二^{*1}, 内山奈穂子, 小松かつ子^{*2}, 服部征雄^{*2}: タイ民族薬物 Kha-yaiの抗トリパノソーマ活性

日本薬学会第130年会 (2010.3)

*¹ 同志社女子大学薬学部

*² 富山大学和漢医薬学総合研究所

小川優子^{*1}, 松本直実^{*2}, 内山奈穂子, 裏出良博^{*2}, 小西天二^{*1}: 天然薬物に含まれる睡眠調節物質の探索—アキノワスレグサに含まれるグルタミン酸誘導体—

日本薬学会第130年会 (2010.3)

*¹ 同志社女子大学薬学部

*² 大阪バイオサイエンス研究所

内山奈穂子, 花尻 (木倉) 瑠理, 緒方 潤, 合田 幸広: 合成カンナビノイド含有違法ドラッグ製品の流通実態調査

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

緒方 潤, 内山奈穂子, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 植物系違法ドラッグ製品に含まれる植物の基原種調査

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

小川優子^{*1}, 松本直実^{*2}, 内山奈穂子, 裏出良博^{*2}, 小西天二^{*1}: 天然薬物に含まれる睡眠作用物質の探索—アキノワスレグサの睡眠調節効果—

第3回食品薬学シンポジウム (2009.11)

*¹ 同志社女子大学薬学部

*² 大阪バイオサイエンス研究所

内山奈穂子, 緒方 潤, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 合成カンナビノイド含有植物系違法ドラッグ製品の分析

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

菊地博之, 内山奈穂子, 緒方 潤, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 植物系違法ドラッグ製品の成分分析及び植物種の遺伝子解析

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

内山奈穂子, 畑生俊光^{*1}, 嶋田淳子^{*1}, 川原信夫^{*2}, 板橋武史^{*3}, 河合賢一^{*3}: 菌類代謝産物の抗マラリア活性(1)

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ 群馬大学医学部

*² (独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*³ 星薬科大学

中村憲夫^{*1}, 小西恵里香^{*1}, 小西天二^{*1}, 内山奈穂子, 近藤繁生^{*2}: ショウガ科生薬山奈の感染症媒介蚊に対する殺幼虫活性

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

*¹ 同志社女子大学薬学部

*² 愛知医科大学

山口恭加^{*}, 小暮紀行^{*}, 北島満里子^{*}, 花尻 (木倉) 瑠理, 緒方 潤, 合田幸広, 高山廣光^{*}: ミソハギ科 *Heimia salicifolia* 含有成分探索

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 千葉大学大学院薬学研究院

河村麻衣子, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: 毛髪を中心としたラット生体試料中 dextromethorphan 及び levomethorphan の LC-MS/MS を用いた光学異性体分析につ

いて

日本薬学会第130年会 (2010.3)

阿部圭輔*, 池田理恵*, 和田光弘*, 花尻 (木倉) 瑠理, 黒田直敬*, 中島憲一郎*: **Methylphenidate**及びその代謝物**ritalinic acid**の高感度HPLC-過シュウ酸エステル化学発光定量法の開発

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科

最所和宏, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広: **LC/MS及びDART-TOF/MSによるカプセル基剤中のED治療薬関連成分の分析**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Uchiyama, N., Ogata, J., Kikura-Hanajiri, R., Kawahara, N*, Goda, Y.: **Identification of cannabinoid analogs as new type of designer drugs in herbal products**

The international association of forensic toxicologists 47th international meeting (2009.8)

* (独) 医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

眞田由親*, 新村卓也*, 井関 寛*, 内田恵理子, 山口照英, 小木美恵子*: **HL60細胞におけるDimethyl Sulfoxideによる分化誘導とc-mycの変化について**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

* 金沢工業大学

古田美玲, 内田恵理子, 押澤 正, 山口照英: **造血支持能を持つフィーダー細胞膜タンパク質のプロテオーム解析による探索**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

千蔵さつき*, 仲矢道雄*, 佐藤陽治, 小柳 悟*, 大戸茂弘*, 西田基宏*, 黒瀬等*: **Metoprololの長期投与が心臓に及ぼす影響**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 九州大学薬学部

西田基宏*, 佐藤陽治, 上村 綾*, 仲矢道雄*, 黒瀬等*: **圧負荷によるP2Y6受容体-G12/13蛋白質経路を介した心臓の線維化**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

* 九州大学薬学部

佐藤陽治: **血管の『しなやかさ』と甲状腺ホルモン**

日本薬学会薬理系薬学部会 生体機能と創薬シンポジウム2009 (2009.8)

Nishida, M.*¹, Sato, Y., Nakaya, M.*¹, Inoue, K.*¹, Inoue, R.*², Mori, Y.*³, Kurose, H.*¹: **Formation of P2Y2 receptor-TRPC5-eNOS signal complex defines ATP-stimulated anti-hypertrophic responses in rat neonatal cardiomyocytes**

Fukuoka Purine 2009 (Joint with JSPS Core-to-Core Program A Satellite Symposium for IUPS2009) (2009.7)

*¹ 九州大学薬学部

*² 福岡大学医学部

*³ 京都大学工学部

Nishida, M.*¹, Sato, Y., Uemura, A.*¹, Tozaki-Saitoh, H.*¹, Nakaya, M.*¹, Inoue, K.*¹, Kurose, H.*¹: **P2Y6 receptor-Ga12/13 signaling triggers pressure overload-induced cardiac fibrosis**

Fukuoka Purine 2009 (Joint with JSPS Core-to-Core Program A Satellite Symposium for IUPS2009) (2009.7)

* 九州大学薬学部

Kurose, H.*¹, Nishida, M.*¹, Sato, Y., Uemura, A.*¹, Narita, Y.*¹, Tozaki-Saitoh, H.*¹, Nakaya, M.*¹, Ide, T.*², Suzuki, K., Inoue, K.*¹, Nagao, T.: **Cardiac fibrosis triggered by P2Y6-Ga12/13 signaling in cardiomyocytes**

The 36th Congress of the International Union of Physiological Sciences (2009.7)

*¹ 九州大学薬学部

*² 九州大学医学部

鈴木孝昌, Suresh Thirupathi, 押澤 正, Ramesh Doss*, 田邊思帆里, 佐藤陽治, 鈴木和博: **細胞・組織加工医薬品の品質評価および標準化に向けたプロテオーム解析技術の利用**

日本ヒトプロテオーム機構第7回大会 (2009.7)

* Rushmore Consultancy Services

Suzuki, T., Kohara, A.^{*}, Ramadan, A., Kikuchi, Y., Honma, M., Hayashi, M. : **Comparative study on in vivo genotoxicity of ochratoxin A and aristolochic acid as a causative for the Balkan Endemic Nephropathy**
10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

* (独)医薬基盤研究所

Furihata, C.^{*1}, Watanabe, T.^{*1}, Tadakuma, A.^{*1}, Kido, M.^{*1}, Ishikawa, Y.^{*1}, Natsume, M.^{*2}, Nakajima, M.^{*2}, Suzuki, T., Hamada, S.^{*3}, Koeda, A.^{*4}, Narumi, K.^{*3}, Oshida, K.^{*5}, Maeda, A.^{*5}, Hirayama, M.^{*6}, Sakuma, T.^{*7}, Sanada, H.^{*8}, Hanahara, I.^{*1}, Sakurai, M.^{*1}, Ohshima, W.^{*9}, Okada, E.^{*9}, Honda, H.^{*10}, Sutou, S.^{*11} : **Differential gene expression and gene networks induced with genotoxic and non-genotoxic hepatocarcinogens in mouse liver examined by quantitative real-time PCR**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*1 青山学院大学理工学部

*2 (財)食品農医薬品安全性評価センター

*3 三菱化学メディエンス(株)

*4 (株)イナリサーチ

*5 東レ(株)

*6 富士フイルム(株)

*7 (財)日本食品分析センター

*8 科研製薬(株)

*9 (株)ヤクルト

*10 花王(株)

*11 就実大学

Takasawa, H.^{*1}, Suzuki, H.^{*2}, Ogawa, I.^{*3}, Shimada, Y.^{*4}, Kobayashi, K.^{*5}, Terashima, Y.^{*5}, Matsumoto, H.^{*6}, Ohta, R.^{*6}, Oshida, K.^{*7}, Tanaka, J.^{*8}, Aruga, C.^{*9}, Ikeda, N.^{*10}, Suzuki, T., Hagiwara, T.^{*11}, Hatakeyama, S.^{*12}, Nagaoka, K.^{*13}, Yoshida, J.^{*14}, Imamura, T.^{*2}, Miyazaki, A.^{*2}, Saitou, Y.^{*1}, Minowa, S.^{*1}, Kawabata, M.^{*1}, Hayashi, M.^{*8} : **Summary of collaborative studies of liver micronucleus assay in young rats - JEMS/MMS Collaborative Study Group**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*1 三菱化学メディエンス(株)

*2 (株)イナリサーチ

*3 日産化学工業(株)

*4 北興化学工業(株)

*5 キッセイ薬品工業(株)

*6 (財)食品薬品安全センター

*7 東レ(株)

*8 (財)食品農医薬品安全性評価センター

*9 田辺三菱製薬(株)

*10 花王(株)

*11 第一三共(株)

*12 キョーリン製薬(株)

*13 トーアエイヨー(株)

*14 科研製薬(株)

Suzuki, T., Luan, Y.^{*1}, Kohara, A.^{*2}, Kogi, M.^{*3}, Tanabe, S., Honma, M., Yamaguchi, T., Suzuki, K. : **Patterns of c-myc amplification revealed by the CGH array**
Workshop: Genomics in Cancer Risk Assessment (2009.8)

*1 中国科学院上海薬物研究所

*2 (独)医薬基盤研究所

*3 金沢工業大学バイオ・化学部

Furihata, C.^{*1}, Watanabe, T.^{*1}, Suenaga, K.^{*2}, Takasawa, H.^{*2}, Tadakuma, A.^{*1}, Kido, M.^{*1}, Ishikawa, Y.^{*1}, Natsume, M.^{*3}, Nakajima, M.^{*3}, Suzuki, T., Hamada, S.^{*2}, Koeda, A.^{*4}, Narumi, K.^{*2}, Oshida, K.^{*5}, Maeda, A.^{*5}, Hirayama, M.^{*6}, Sakuma, T.^{*7}, Sanada, H.^{*8}, Hanahara, I.^{*1}, Sakurai, M.^{*1}, Ohshima, W.^{*9}, Okada, E.^{*9}, Honda, H.^{*10}, Sutou, S.^{*11} : **Comparative analysis of gene expression and network between genotoxic and non-genotoxic hepatocarcinogens in mouse and rat liver examined by quantitative real-time PCR**

Workshop: Genomics in Cancer Risk Assessment (2009.8)

*1 青山学院大学理工学部

*2 三菱化学メディエンス

*3 (財)食品農医薬品安全性評価センター

*4 (株)イナリサーチ

*5 東レ(株)

*6 富士フイルム(株)

*7 (財)日本食品分析センター

*8 科研製薬(株)

*9 (株)ヤクルト

*10 花王(株)

*11 就実大学

Suzuki, T. : **Genomic and Proteomic Approach in**

Toxicology

International Conference on Environment, Occupational & Lifestyle Concerns (2009.9)

Suzuki, T. : **Proteomics approach to find new biomarkers for toxicity**

International Conference on Molecular Tools in Environmental Toxicology (2009.9)

鈴木孝昌 : **個の医療の実現に向けて必要となる診断技術**
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

鈴木孝昌, 小原有弘^{*1}, ラマダン アリ, 菊池 裕, 本間正充, 林 真^{*2} : **バルカン腎症の原因物質としてのアリストロキア酸およびオクラトキシンA**
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} (独) 医薬基盤研究所

^{*2} (財) 食品農医薬品安全性評価センター

スレッシュ テイルパッティ, ラメッシュ ドス^{*1}, 押澤 正, 宮澤明史^{*2}, 鈴木和博, 鈴木孝昌 : **ショットガンプロテオミクスによる変異原研究-遺伝子傷害性物質処理したマウス尿を使った検討**
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} Rushmore Consultancy Services

^{*2} 星薬科大学大学院

降旗千恵^{*1}, 渡辺貴志^{*1}, 末永和也^{*2}, 高沢博修^{*2}, 鈴木孝昌, 夏目匡克^{*3}, 中嶋 圓^{*3}, 濱田修一^{*2}, 多田隈英未^{*1}, 小枝暁子^{*4}, 成見香瑞範^{*2}, 大信田系裕^{*5}, 前田晃央^{*5}, 平山満朝^{*6}, 佐久間智宏^{*7}, 真田尚和^{*8}, 大山ワカ子^{*9}, 岡田恵美子^{*9}, 本田大士^{*10}, 須藤鎮世^{*11} : **トキシコゲノミクスに関するJEMS/MMS共同研究 (2009年) : ラットとマウス肝臓におけるqPCR法による遺伝子発現比較解析**
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} 青山学院大学理工学部

^{*2} 三菱化学メディエンス(株)

^{*3} (財) 食品農医薬品安全性評価センター

^{*4} (株) イナリサーチ

^{*5} 東レ(株)

^{*6} 富士フイルム(株)

^{*7} (財) 日本食品分析センター

^{*8} 科研製薬(株)

^{*9} ヤクルト(株)

^{*10} 花王(株)

^{*11} 就実大学

鈴木孝昌, 小原有弘^{*1}, 小木美恵子^{*2}, 田邊思帆里, 本間正充 : **8番染色体特異的CGHアレイ解析による各種がん細胞株でのc-myc遺伝子領域増幅形式の解析**
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

^{*1} (独) 医薬基盤研究所

^{*2} 金沢工業大学バイオ・化学部

西川可穂子^{*1}, 山下香織^{*2}, 石井暁子^{*2}, 伊藤友美^{*2}, Thiruppathi Suresh, 鈴木孝昌, 藤原葉子^{*1} : **高脂肪食マウス肝臓におけるプロテオーム解析-食餌性レスベラトロールの評価-**
日本農芸化学会2010年度大会 (2010.3)

^{*1} 防衛医科大学

^{*2} お茶の水女子大学

Matsuoka, A. : **In vitro induction of numerical chromosome aberrations by μ m-size polystyrene particles**
第3回ナノ材料の社会受容プロジェクト研究会 (2009.7)

Matsuoka, A., Matsuda, Y., Isama, K., Sakoda, H. and Tsuchiya, T. : **Polyploidy induction by five size-different polystyrene particles in a Chinese hamster cell line CHL**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

田中 勲, 松岡厚子 : **球状カーボンナノチューブのその後-水中での形状維持・細胞への影響-**
第10回表面改質夏季フォーラム (2009.8)

松岡厚子 : **レスベラトロールに関する最近の知見-細胞遺伝学的活性の視点から**
第82回日本生化学会大会 (2009.10)

松岡厚子, 児玉幸夫, 吉田 緑, 中嶋富士雄, 伊佐間和郎, 松田良枝, 西川秋佳 : **家庭用品に使用されるナノ材料の安全性評価**
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

松岡厚子, 児玉幸夫, 吉田 緑, 中嶋富士雄, 伊佐間和郎, 西川秋佳 : **ナノシリカおよびナノ銀の安全性評価**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

細瀨和成*, 長谷川千恵, 齋島由二: ヒト細胞を用いた
発熱性物質試験法とエンドトキシン試験法の比較検討
第36回日本防菌防黴学会年次大会 (2009.9)

* (地独) 東京都立産業技術研究センター

齋島由二, 伊佐間和郎, 長谷川 恵, 松岡厚子: スルホン
化材料が持つ骨芽細胞分化促進機能と材料吸着蛋白質
の相関性

第31回日本バイオマテリアル学会大会 (2009.11)

伊佐間和郎, 河上強志, 土屋利江, 松岡厚子: 鉛含有金
属製品の溶出試験法の比較

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

伊佐間和郎: 家庭用品に使用される化学物質による重大
製品事故

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

大嶋智子*, 伊佐間和郎, 土屋利江: 高分子材料中に不
純物として含まれる有機スズ化合物の分析

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

* 大阪市立環境科学研究所

伊佐間和郎, 河上強志, 土屋利江, 松岡厚子: アルカリ
処理・カルシウム導入によるTi-Zr-Nb合金へのアパ
タイト形成能の付与

第31回日本バイオマテリアル学会大会 (2009.11)

伊佐間和郎: 金属材料の骨組織適合性評価—Ti-Zr-Nb
合金の例—

日本金属学会2010年春期大会 (2010.3)

伊佐間和郎, 河上強志, 土屋利江, 松岡厚子: キャピラ
リー電気泳動法による家庭用品塗膜の鉛溶出量調査
日本薬学会第130年会 (2010.3)

岸 智裕*, 鈴木翔太*, 河上強志, 武田 健*, 小野寺祐
夫*: 塩素化フェノール類の焼却過程におけるダイオキ
シン類生成反応に及ぼす炭化水素化合物の影響
第18回環境化学討論会 (2009.6)

* 東京理科大学薬学研究科

小室隆昭*, 西以和貴*, 河上強志, 小野寺祐夫*: 塩素処
理水中におけるNSAIDsの消長及び生成物のCOX阻害活
性

第18回環境化学討論会 (2009.6)

* 東京理科大学薬学研究科

鈴木翔太*, 岸 智裕*, 河上強志, 小野寺祐夫*: クロロ
フェノール類の燃焼によるPCDD/Fs生成及び分解に及
ぼす接触金属酸化物の影響

第18回環境化学討論会 (2009.6)

* 東京理科大学薬学研究科

菅野文子*, 西以和貴*, 岸 智裕*, 河上強志, 小野寺祐
夫*: 河川水及び水道水のバイオアッセイによる水質調
査

第18回環境化学討論会 (2009.6)

* 東京理科大学薬学研究科

西以和貴*, 小室隆昭*, 菅野文子*, 富倉光平*, 河上強
志, 小野寺祐夫*: 利根運河流域のNSAIDs濃度の実態
調査およびCOX阻害活性を指標とした環境影響評価法
の検討

第18回環境化学討論会 (2009.6)

* 東京理科大学薬学研究科

Kishi, T.,* Suzuki, S.,* Kawakami, T., Takeda K., Ono-
dera, S.*: **Suppression of PCDD/Fs formations by
addition of hydrocarbons during combustion of
chlorinated phenols**

29th International Symposium on Halogenated
Persistent Organic Pollutants (2009.8)

* Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tokyo
University of Science

Suzuki, S.*, Kishi, T.*, Kawakami, T., Onodera, S.* :
**Influences of metal oxides on the formation/destruc-
tion of PCDD/Fs during combustion of 2,4,6-trichloro-
phenol in a model incinerator**

29th International Symposium on Halogenated Persistent
Organic Pollutants (2009.8)

* Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Tokyo

University of Science

鈴木翔太*, 岸 智裕*, 江川隼人*, 河上強志, 小野寺祐夫*: **燃烧過程におけるダイオキシン類の生成と分解に及ぼす金属酸化物の影響**

フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

* 東京理科大学薬学研究科

出口雄也*¹, 岸 智裕*², 河上強志, 長岡 (浜野) 恵, 小野寺祐夫*², 長岡寛明*¹: **大村湾におけるCODとTOCの季節変動について**

フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

*¹ 長崎国際大学薬学部

*² 東京理科大学薬学研究科

河上強志, 伊佐間和郎, 中島晴信*, 土屋利江, 松岡厚子: **繊維製品中に含有するアゾ染料由来の芳香族アミン類の実態調査**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

* 大阪府立公衆衛生研究所

河上強志, 伊佐間和郎, 大嶋智子*¹, 中島晴信*², 土屋利江, 松岡厚子: **水性塗料ならびに接着剤中の有機スズ化合物の分析**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*¹ 大阪市立環境科学研究所

*² 大阪府立公衆衛生研究所

菅野文子*, 西以和貴*, 岸 智裕*, 河上強志, 高橋保雄*, 小野寺祐夫*: **水道原水及び水道水から得られたXAD-2抽出物のChE阻害活性の比較**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 東京理科大学薬学研究科

岸 智裕*, 増田真一郎*, 情野秀晃*, 千保 寛*, 中村仁美*, 小室隆昭*, 植田秀和*, 中島真理子*, 河上強志, 小林裕子*, 小野寺祐夫*: **医薬品およびパーソナルケア製品の塩素処理における消長と反応生成物の変異原性試験**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 東京理科大学薬学部

河上強志, 伊佐間和郎, 中島晴信*, 土屋利江, 松岡厚子: **繊維製品中に含有されるアゾ染料由来の芳香族アミン類の試買調査**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 大阪府立公衆衛生研究所

加藤玲子, 長谷川千恵, 靄島由二, 松岡厚子: **間葉系幹細胞の免疫調節効果に関わるタンパク質分子の探索**

第9回日本再生医療学会 (2010.3)

迫田秀行, 土屋利江: **ガンマ線照射と熱処理がUHMWPEの疲労特性に与える影響**

日本機械学会2009年度年次大会 (2009.9)

迫田秀行, 石川 格, 脇谷滋之*¹, 天正恵治*², 佐藤道夫, 松岡厚子: **人工関節用超高分子量ポリエチレンのフラクトグラフィに関する基礎的研究**

第36回日本臨床バイオメカニクス学会 (2009.10)

*¹ 大阪市立大学

*² 信州大学

迫田秀行, 松岡厚子: **超高分子量ポリエチレンの疲労特性に及ぼす脂質の影響**

第31回日本バイオマテリアル学会 (2009.11)

迫田秀行, 石川 格, 松岡厚子, 西井 孝*, 菅野伸彦*: **破損したバイポーラ型人工骨頭の不具合要因分析**

第40回日本人工関節学会 (2010.2)

* 大阪大学

Sakoda, H., Kawakami, T., Haishima, Y., Tensho, K.*¹, Wakitani, S.*² and Matsuoka, A.: **Effects of lipid extraction from retrieved components on the analysis of UHMWPE by FTIR**

Orthopaedic Research Society, 56th Annual Meeting (2010.3)

*¹ 信州大学

*² 大阪市立大学

澤田留美, 松山晃文*¹, 大倉華雪*², 土屋利江*³, 松岡厚子: **細胞組織加工医療機器に用いられる幹細胞のin vitro培養時における品質及び安全性評価に関する研究**

第9回日本再生医療学会 (2010.3)

*¹ (財)先端医療センター研究所

*² 大阪大学大学院医学系研究科

*³ 大阪大学医学部附属病院未来医療センター

土屋利江^{*1}, 石川 烈^{*1}, 澤田留美, 白畑実隆^{*2}, 松山晃文^{*3}, 名井 陽^{*1}, 澤 芳樹^{*1}, 町田一彦^{*4}, 浦野浩司^{*4}, 川井健司^{*4}: 腫瘍細胞の高感度検出法開発: NOGマウスにおける各種条件下での1及び10個腫瘍細胞増殖能
第9回日本再生医療学会 (2010.3)

*¹ 大阪大学医学部

*² 九州大学大学院

*³ (財)先端医療センター研究所

*⁴ (財)実験動物中央研究所

石川 烈^{*1}, 石川 格, 中岡竜介, 斉藤充弘^{*1}, 松山晃文^{*2}, 澤 芳樹^{*1}, 土屋利江^{*1}: TR実践のための戦略的高機能拠点整備事業 医用材料の安全性試験(1): カーボンナノチューブの細胞毒性と形質転換活性
第47回日本人工臓器学会大会 (2009.11)

*¹ 大阪大学医学部附属病院未来医療センター

*² (財)先端医療センター研究所

中岡竜介, 松岡厚子: 種々の官能基表面調製とその細胞挙動への影響について(2): 細胞機能への影響を中心に
第31回日本バイオマテリアル学会大会 (2009.11)

石川 烈^{*1}, 石川 格, 中岡竜介, 斉藤充弘^{*1}, 松山晃文^{*2}, 澤 芳樹^{*1}, 土屋利江^{*1}: TR実践のための戦略的高機能拠点整備事業 医用材料の安全性試験(2): カーボンナノチューブとその誘導体の細胞毒性と形質転換活性
第31回日本バイオマテリアル学会大会 (2009.11)

*¹ 大阪大学医学部附属病院未来医療センター

*² (財)先端医療センター研究所

石川 格, 東藤 貢^{*1}, 松岡厚子, 土屋利江^{*2}: 下顎骨固定用プレートに加えられる変形の弾塑性有限要素解析
第22回計算力学講演会 (2009.10)

*¹ 九州大学

*² 大阪大学

石川 格, 迫田秀行, 菅野伸彦^{*}, 松岡厚子: 光学式3Dデジタイザによる抜去人工股関節UHMWPEライナーの

摩耗測定

第36回日本臨床バイオメカニクス学会 (2009.10)

* 大阪大学

中野喜隆^{*1}, 植松美幸, 鈴木孝司^{*2}, 中村亮一^{*3}, 青見茂之^{*4}, 伊関 洋^{*2}, 梅津光生^{*1}: 胸腹部手術ナビゲーションのための重み付き特徴点レジストレーション
第22回バイオエンジニアリング講演会 (2010.1)

*¹ 早稲田大学大学院先進理工学研究科

*² 東京女子医科大学先端生命医科学研究所

*³ 千葉大学工学部

*⁴ 東京女子医科大学心臓病センター

神野透人, 古川容子, 大田悠紀子, 香川 (田中) 聡子, 西村哲治: ハウスダスト中のフタル酸モノエステル類
フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

香川 (田中) 聡子, 古川容子, 大田悠紀子, 神野透人, 西村哲治: 室内空気及びハウスダスト中のフタル酸エステル類
フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

高橋淳子, 香川 (田中) 聡子, 久保田佳子, 大島赴夫, 小島幸一, 泉山信司, 神野透人, 遠藤卓郎: 公衆浴場における消毒副生成物の暴露評価
フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

神野透人, 香川 (田中) 聡子, 古川容子, 竹熊美貴子, 吉田栄充, 澁木優子, 高橋淳子, 西村哲治: 消毒副生成物の屋内プールにおける暴露評価
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

香川 (田中) 聡子, 神野透人, 古川容子, 西村哲治: 大型家具から放散される化学物質の定量的評価手法に関する研究(I)
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

神野透人, 古川容子, 大田悠紀子, 香川 (田中) 聡子, 西村哲治: フタル酸モノエステル類による室内汚染ーハウスダストを介する暴露についてー
平成21年度室内環境学会総会 (2009.12)

古川容子, 香川 (田中) 聡子, 大田悠紀子, 神野透人, 西村哲治: DART-TOFMSによる繊維製品中の難燃剤のスクリーニング

平成21年度室内環境学会総会 (2009.12)

香川 (田中) 聡子, 古川容子, 大田悠紀子, 神野透人,
西村哲治: ハウスダスト及び室内空気中のフタル酸エス
テル類の実態調査

平成21年度室内環境学会総会 (2009.12)

神野透人, 古川容子, 大田悠紀子, 大河原晋*, 西村哲
治, 香川 (田中) 聡子: 微生物由来揮発性有機化合物に
よる侵害刺激受容体TRPA1及びTRPV1の活性化
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 武蔵野大学薬学部

香川 (田中) 聡子, 古川容子, 大田悠紀子, 大河原晋*,
西村哲治, 神野透人: 消毒副生成物によるヒト侵害刺激
受容体TRPA1及びTRPV1の活性化
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 武蔵野大学薬学部

竹熊美貴子^{*1}, 吉田栄充^{*1}, 澁木優子^{*2}, 香川 (田中) 聡
子, 神野透人, 西村哲治: 公衆浴場における浴槽水中及
び浴室空気中の消毒副生成物調査
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 埼玉県衛生研究所

^{*2} 埼玉県所沢保健所

五十嵐良明, 瀧田葉子, 小濱とも子, 内野 正, 西村哲
治: ラットに反復投与した酸化チタン粒子の体内分布と
毒性
第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

五十嵐良明, 瀧田葉子, 内野 正, 西村哲治: 平成20年
度化粧品一斉監視指導調査: アトピーへの効果を標榜す
るクリーム中のステロイド
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

五十嵐良明, 内野 正, 西村哲治: 化粧品配合禁止成分
トリブロムサランのHPLC分析条件の検討
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

五十嵐良明, 瀧田葉子, 小濱とも子, 内野 正, 徳永裕
司*, 西村哲治: 経皮投与した微小金属酸化物の体内分
布と毒性について
フォーラム2009衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

* (独)医薬品医療機器総合機構

五十嵐良明, 瀧田葉子, 相場友里恵, 小濱とも子, 内野
正, 西村哲治: 反復経皮投与したナノサイズ酸化チタン
の吸収性及び毒性について
日本薬学会第130年会 (2010.3)

五十嵐良明, 瀧田葉子, 相場友里恵, 小濱とも子, 内野
正, 西村哲治: 化粧品のナノ粒子って大丈夫? 白い粉
は小さくてもお肌の味方でいてくれるのか
日本薬学会第130年会 (2010.3)

内野 正, 五十嵐良明, 関 泰三^{*1}, 森岡恒男^{*1}, 奥村
秀信^{*2}, 高良健作^{*3}, 和田浩二^{*3}, 西村哲治: 酸化ストレ
スに対する β -hexosaminidase放出抑制効果を指標とし
た黒糖抽出物中の活性物質の探索 (第2報) -酸化還元
電位との相関性-
第34回日本化粧品学会 (2009.6)

^{*1} 常盤薬品工業(株)

^{*2} (株)ノエビア神戸研究所

^{*3} 琉球大学農学部

津田洋幸^{*1}, 徐 結荷^{*1}, 二口 充^{*1}, 飯郷正明^{*1}, 深町
勝巳^{*1}, Alexander B. David^{*1}, 内野 正, 西村哲治,
徳永裕司^{*2}, 広瀬明彦, 菅野 純: ナノサイズ酸化チタニ
ウム投与による肺発がん促進作用とその機序の解析
第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

^{*1} 名古屋市立大学大学院

^{*2} (独)医薬品医療機器総合機構

深町勝巳*, 徐 結荷*, 二口 充*, 飯郷正明*, 内野
正, 西村哲治, 広瀬明彦, 菅野 純, 津田洋幸*: フラ
ーレン (C60) の肺発がんプロモーション作用
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

* 名古屋市立大学大学院

津田洋幸*, 徐 結荷*, 二口 充*, 飯郷正明*, 深町勝
巳*, Alexander B. David*, 内野 正, 西村哲治, 広瀬
明彦, 菅野 純: 二酸化チタン粒子によるラット肺発がん
促進作用におけるマクロファージ産生ケモカイン
MIP 1 α の関与
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

* 名古屋市立大学大学院

内野 正, 五十嵐良明, 西村哲治: **化粧品中の配合禁止成分塩化ストロンチウムの測定について**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

内野 正, 五十嵐良明, 関 泰三^{*1}, 森岡恒男^{*1}, 奥村秀信^{*2}, 高良健作^{*3}, 和田浩二^{*3}, 仲川清隆^{*4}, 宮澤陽夫^{*4}, 西村哲治: **酸化ストレスによって誘導されるIL-1 α 放出に及ぼす黒糖由来成分の影響**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 常盤薬品工業(株)

^{*2} (株)ノエビア神戸研究所

^{*3} 琉球大学農学部

^{*4} 東北大学農学部

Saito, T.^{*1}, Yamada, Y.^{*2}, Yoshida, Y.^{*2}, Arifuku, K.^{*3}, Miura, T.^{*1}, Ihara, T.^{*1}, Suematsu, T.^{*3}, Tada, A., Sugimoto, N.: **Development of infrastructure for quantitative NMR**

The 2nd International Meeting on NMR and Quantitative Analysis (2009.4)

^{*1} (独)産業技術総合研究所

^{*2} 和光純薬工業(株)

^{*3} 日本電子(株)

杉本直樹: **天然物等の定量分析の重要性について**

日本薬学会東海支部特別講演会 (2009.5)

杉本直樹, 多田敦子, 田原麻衣子, 末松孝子^{*1}, 有福和紀^{*1}, 齋藤 剛^{*2}, 井原俊英^{*2}, 吉田雄一^{*3}, 久保田領志, 清水久美子, 山崎 壮, 中澤裕之^{*4}, 棚元憲一^{*5}, 河村葉子, 西村哲治: **qNMRに基づく有機リン系農薬イソキサチオンオキシソンの品質管理**

食品化学学会第15回総会・学術大会 (2009.5)

^{*1} 日本電子(株)

^{*2} (独)産業技術総合研究所

^{*3} 和光純薬工業(株)

^{*4} 星薬科大学薬学部

^{*5} 武蔵野大学薬学部

齋藤 剛^{*1}, 三浦 亨^{*1}, 井原俊英^{*1}, 前田恒昭^{*1}, 杉本直樹, 多田敦子, 西村哲治, 有福和紀^{*2}, 末松孝子^{*2}, 山田裕子^{*3}, 吉田雄一^{*3}: **NMRを利用した有機化合物の**

定量における精確な秤量の重要性

76回日本分析化学会有機微量分析研究懇談会シンポジウム (2009.6)

^{*1} (独)産業技術総合研究所

^{*2} 日本電子(株)

^{*3} 和光純薬工業(株)

Sugimoto, N., Tada, A., Suematsu, T.^{*1}, Arifuku, K.^{*1}, Saito, T.^{*2}, Ihara, T.^{*2}, Yoshida, Y.^{*3}, Yamazaki, T., Sato, K., Nishimura, T.: **Development of SI traceable quality control method for natural products based on qNMR**
50th ASP meeting (2009.6)

^{*1} 日本電子(株)

^{*2} (独)産業技術総合研究所

^{*3} 和光純薬工業(株)

Nishimura, T., Shimizu, K., Kubota, R., Tahara, M., Sugimoto, N., Hirose, A.: **Cytotoxicity of multi-walled carbon nanotubes for HepG2 cells**

NanOEH (2009.8)

Sugimoto, N., Tada, A., Sato, K., Suematsu, T.^{*1}, Arifuku, K.^{*1}, Saito, T.^{*2}, Ihara, T.^{*2}, Yoshida, Y.^{*3}, Kubota, R., Yamazaki, T., Kawamura, Y., Nishimura, T.: **Application of quantitative nuclear magnetic resonance spectroscopy to determination of the contents of synthetic food colors**

123rd AOAC Annual Meeting (2009.9)

^{*1} 日本電子(株)

^{*2} (独)産業技術総合研究所

^{*3} 和光純薬工業(株)

羽佐田桂子^{*1}, 永津明人^{*1}, 吉田貴光^{*2}, 水上 元^{*2}, 山崎 壮, 杉本直樹, 西村哲治: **qNMRを利用した朮類生薬に含まれるatractylonの非分離定量**

日本生薬学会第56回年会 (2009.10)

^{*1} 金城学院大学薬学部

^{*2} 名古屋市立大学大学院薬学研究科

杉本直樹, 多田敦子, 末松孝子^{*1}, 有福和紀^{*1}, 齋藤 剛^{*2}, 井原俊英^{*2}, 吉田雄一^{*3}, 久保田領志, 山崎 壮, 河村葉子, 西村哲治: **定量NMRを用いた天然有機化合物の絶対定量法の開発**

第51回天然有機化合物討論会 (2009.10)

*¹ 日本電子(株)*² (独)産業技術総合研究所*³ 和光純薬工業(株)

杉本直樹, 多田敦子, 田原麻衣子, 久保田領志, 清水久美子, 佐藤恭子, 山崎 壮, 河村葉子, 西村哲治:
qNMRに基づく有機標準品の品質管理法の開発
 第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

三浦 亨^{*1}, 齋藤 剛^{*1}, 井原俊英^{*1}, 小池昌義^{*2}, 前田恒昭^{*1}, 杉本直樹, 多田敦子, 西村哲治, 有福和紀^{*3}, 末松孝子^{*3}, 山田裕子^{*4}, 吉田雄一^{*4}: **NMRを利用して有機化合物を定量する場合の解析条件が定量値に与える影響に関する研究**
 第48回NMR討論会 (2009.11)

*¹ (独)産業技術総合研究所*² 花王(株)*³ 日本電子(株)*⁴ 和光純薬工業(株)

Nishimura, T., Kubota, R., Tahara, M., Shimizu, K., Sugimoto, N.: **Occurrence of pharmaceuticals and Personal care products in aquatic environment in Japan and their behavior in water purification process**
 3rd IWA ASPIRE Conference & Exhibition (2009.10)

清水久美子, 久保田領志, 田原麻衣子, 小濱とも子, 杉本直樹, 西村哲治: **マウスES細胞の神経系分化課程の評価試験系の確立と同過程における多環芳香族炭素類の影響評価**
 第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

久保田領志, 田原麻衣子, 清水久美子, 杉本直樹, 広瀬明彦, 西村哲治: **ラットを用いたフラレンの体内動態評価**
 第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

村上和仁^{*1}, 小川かほる^{*2}, 齋藤利晃^{*3}, 西村哲治: **水環境健全指標の環境実習教育への展開**
 第12回千葉県環境教育研究会発表会 (2009.1)

*¹ 千葉工業大学工学部*² 千葉県環境研究センター*³ 日本大学理工学部

吉田貴光^{*1}, 羽佐田桂子^{*2}, 水上 元^{*1}, 永津明人^{*2}, 山崎 壮, 杉本直樹, 西村哲治: **qNMRによるオウレン中のベルベリンアルカロイド類の定量**
 第38回生薬分析シンポジウム (2009.12)

*¹ 名古屋市立大学大学院薬学研究科*² 金城学院大学薬学部

西村哲治, 清水久美子, 久保田領志, 小濱とも子, 田原麻衣子, 杉本直樹: **ベンゾ[a]ピレンハロゲン置換体の変異原性と細胞毒性**
 日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

小濱とも子, 久保田領志, 杉本直樹, 西村哲治: **水環境中に存在する医薬品の健康影響評価**
 フォーラム2009衛生化学・環境トキシコロジー (2009.11)

西村哲治: **水道水に関する最近の動向**
 第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

Nishimura, T., Kubota, R., Simazaki, D.^{*1}, Suzuki, T.^{*2}, Akiba, M.^{*1}, Kunikane, S.^{*1}: **Occurrence of Pharmaceuticals and Personal Care Products in Raw Water Used for the Drinking Water Supply in Japan**
 Water Quality Technology Conference (2009.11)

*¹ 国立保健医療科学院水道工学部*² 東京都健康安全研究センター環境保健

佐武宗幸^{*1}, 田原麻衣子, 竹崎紗代^{*2}, 久保田領志, 清水久美子, 鎌田素之^{*1}, 杉本直樹, 西村哲治: **塩素処理による有機リン系農薬の分解・生成物の調査**
 第44回日本水環境学会年会 (2010.3)

*¹ 関東学院大学工学部*² 東京医薬専門学校

竹崎紗代^{*1}, 田原麻衣子, 佐武宗幸^{*2}, 久保田領志, 清水久美子, 鎌田素之^{*2}, 杉本直樹, 西村哲治: **農薬の塩素処理による分解・生成物の調査**
 第44回日本水環境学会年会 (2010.3)

*¹ 東京医薬専門学校*² 関東学院大学工学部

杉本直樹, 久保田領志, 多田敦子, 末松孝子^{*1}, 有福和紀^{*1}, 齋藤 剛^{*2}, 井原俊英^{*2}, 吉田雄一^{*3}, 山崎 壮,

西村哲治：水環境中の汚染物質に関連した有機標準品の
NMRによる純度試験法の開発

第44回日本水環境学会年会（2010.3）

*1 日本電子(株)

*2 (独)産業技術総合研究所

*3 和光純薬工業(株)

Nishimura, T., Kubota, R., Tahara, M., Shimizu, K.,
Obama, T., Sugimoto, N., Kanno, J., Hirose, A. : **Tissue
Distribution of fullerene after injection into tail
vain in rats**

49th Annual Meeting & ToxExpo (2010.3)

坂井隆敏, 村山三徳, 根本 了, 米谷民雄*, 松田りえ
子：国産牛中のヒドロコルチゾン含有量実態調査

日本食品衛生学会第97回学術講演会（2009.5）

* 静岡県立大学

堤 智昭, 石塚菜穂子, 渡邊敬浩, 松田りえ子：緑色蛍
光タンパク質を用いたダイオキシン類に対する新規レポ
ーターゼンアッセイ

第18回環境化学討論会（2009.6）

越川富比古*, 武川哲也*, 宮原 誠：香辛料の微生物
学的検知法（同定法）の開発

第46回アイソトープ・放射線研究発表会（2009.7）

*1 (株)コーガアイソトープ

*2 原子燃料工業(株)

増水章季*, 竹下啓蔵*, 岡崎祥子*, 吉田哲生*, 武川
哲也*, 岡野和史*, 原 英之*, 廣庭隆行*, 宮原 誠：
照射食品（骨）検知に関するESR法の研究

第46回アイソトープ・放射線研究発表会（2009.7）

*1 崇城大学薬学部

*2 原子燃料工業(株)

*3 日本電子(株)

*4 ブルカー・バイオスピ(株)

*5 (株)コーガアイソトープ

廣庭隆行*, 吉田哲生*, 岡野和史*, 原 英之*, 増水
章季*, 宮原 誠：ESRを用いたセルロースを含む照射
食品検知の試み

第46回アイソトープ・放射線研究発表会（2009.7）

*1 (株)コーガアイソトープ

*2 原子燃料工業(株)

*3 日本電子(株)

*4 ブルカー・バイオスピ(株)

*5 崇城大学薬学部

Miyahara, M., Hironiwa, T.*¹, Mashimizu, T.*², Hara,
H.*³, Okano, K.*⁴, Takekawa, T.*⁵, Sunaga, H.*⁶ : **Meas-
urement of Dose Using Alanine Dosimetry System at
the Shihoro Potato Irradiation Facility**

51th Rocky Mountain Conference on Analytical Chem-
istry (2009.7)

*1 Koga Isotope

*2 Sojyo University

*3 Bruker Biospin

*4 Japan Electronic Optics Laboratory

*5 Nuclear Fuel Industry

*6 Radiation Application Development Association

Hori, T.*, Yasutake, D.*, Ashizuka, Y.*, Kajiwara, J.*,
Nakagawa, R.*, Tsutsumi, T. : **Simultaneous determina-
tion of dioxins and all PCB isomers in food samples
using accelerated solvent extraction and gel permea-
tion chromatography**

29th International Symposium on Halogenated Persistent
Organic Pollutants (2009.8)

* Fukuoka Institute of Health and Environmental Sci-
ences

Tsutsumi, T., Ishizuka, N., Denison, MS.*, Watanabe, T.,
Matsuda, R. : **A new reporter gene assay for dioxins
using green fluorescent protein : increased respon-
siveness using amplification of the dioxins respon-
sive element**

29th International Symposium on Halogenated Persistent
Organic Pollutants (2009.8)

* University of California, Davis

Ashizuka, Y.*, Yasutake, D.*, Nakagawa, R.*, Shintani, Y.*,
Hori, T.*, Tsutsumi, T. : **Determination of polybro-
minated dibenzo-p-dioxins, Co-PXBs and brominated
flame retardant in fish**

29th International Symposium on Halogenated Persistent

Organic Pollutants (2009.8)

* Fukuoka Institute of Health and Environmental Sciences

Tsukakoshi, Y.* , Watanabe, T., Matsuda, R. : **Food sampling plans to insure safety**

The 57th session of the International Statistical Institute (2009.8)

* National Agriculture and Food Research Organization

Watanabe, T., Tsukakoshi, Y.* , Takatsuki, S., Matsuda, R. : **Estimation of uncertainty arising from sampling in the case of residual levels of pesticides in fresh vegetables**

123th AOAC INTERNATIONAL Annual meeting (2009.9)

* National Agriculture and Food Research Organization

Amakura, Y.*¹, Tsutsumi, T., Nakamura, M.*², Handa, H.*², Yoshimura, M.*¹, Matsuda, R., Yoshida, T.*¹ : **Estimation of aryl hydrocarbon receptor binding activity of health food extracts using in vitro reporter gene assay**

The 50th Anniversary Meeting of the American Society of Pharmacognosy (2009.9)

*¹ Matsuyama University

*² Hiyoshi Corporation

Tsukakoshi, Y.* , Watanabe, T. : **Sampling plans for Japanese food inspection**

2009 AACC International Annual Meeting (2009.9)

* National Agriculture and Food Research Organization

越川富比古*¹, 武川哲也*², 宮原 誠 : **香辛料の微生物学的検知法 (同定法) の開発**

日本防菌防黴学会第36回年次大会 (2009.9)

*¹ (株)コーガアイソトープ

*² 原子燃料工業(株)

坂井隆敏, 根本 了, 松田りえ子 : **LC-MS/MSを用いたはちみつ中のキノロン系合成抗菌物質の分析法**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

橋田 規*, 黄 群騰*, 鈴木 剛*, 根本 了 : **畜水産物中のイソキサフルトールの分析**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

* 日本冷凍食品検査協会

高橋邦彦*, 石井里枝*, 松本隆二*, 根本 了, 松田りえ子 : **LC-MS/MSによる農産物中のヒドラメチルノンの分析**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

* 埼玉県衛生研究所

堤 智昭, 等々力節子*, 根井大介*, 石井利華, 渡邊敬浩, 松田りえ子 : **アルキルシクロブタン法による放射線照射食品の検知 ~ヨーロッパ標準分析法 (EN1785) の動物性食品への適用検証~**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

* (独) 農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

渡邊敬浩, 松田りえ子 : **トータルダイエツト試料の分析結果に基づく無機ならびに総ヒ素摂取量の推定**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

宮崎彩子*, 伊藤志保美*, 小木曾基樹*, 宮原 誠 : **炭化水素法による放射線照射肉類の検知に関する検討**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

* (財) 日本食品分析センター

坂井隆敏, 齊藤静夏, 根本 了, 松田りえ子 : **加工食品中に高濃度に残留する農薬等試験法の検討ーⅡ**
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

根本 了 : **加工食品試験法Ⅱの開発状況**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

坂井隆敏 : **加工食品試験法Ⅰの開発状況**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

齊藤静夏 : **残留農薬等試験法の開発について**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

堀 就英*, 安武大輔*, 中川礼子*, 堤 智昭 : **食品中ダ**

イオキシシン類及びPCBs全異性体の迅速一斉分析法の検討

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

* 福岡県保健環境研究所

堤 智昭, 福沢栄太^{*1}, 野村孝一^{*1}, 柳 俊彦^{*1}, 河野洋一^{*1}, 米谷民雄^{*2}, 渡邊敬浩, 松田りえ子: 食品からの有機フッ素化合物 (PFOA, PFOS) の摂取量調査

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*¹ (財)日本食品分析センター*² 静岡県立大学中川礼子^{*1}, 新谷依子^{*1}, 芦塚由紀^{*1}, 堀 就英^{*1}, 堀江庄一^{*2}, 田中之雄^{*3}, 柿本健作^{*3}, 堤 智昭: マーケットバスケット食品試料におけるヘキサブromクロドデカン (HBCDs) の分析法の検討とその1日摂取量の推定

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*¹ 福岡県保健環境研究所*² 埼玉県衛生研究所*³ 大阪府立公衆衛生研究所芦塚由紀^{*1}, 中川礼子^{*1}, 安武大輔^{*1}, 新谷依子^{*1}, 堀就英^{*1}, 堀江庄一^{*2}, 田中之雄^{*3}, 堤 智昭: 臭素系ダイオキシシン類及びその関連化合物のマーケットバスケット方式による摂取量調査

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*¹ 福岡県保健環境研究所*² 埼玉県衛生研究所*³ 大阪府立公衆衛生研究所

渡邊敬浩, 松田りえ子: 輸入食品中の化学物質に関する緊急調査について

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

宮原 誠, 杉 恵理子^{*1}, 加藤 毅^{*2}, 佐藤信彦^{*3}, 廣庭隆行^{*4}, 小野 浩^{*5}, 須永博美^{*1}: γ 線照射された鉱物の熱ルミネッセンスに対する試料加工の影響—非照射鉱物の混合などの半値幅とTL比への影響—

第13回放射線プロセスシンポジウム (2009.11)

*¹ (財)放射線利用振興協会*² (財)日本食品分析センター*³ (財)日本冷凍食品検査協会*⁴ (株)コーガイソトープ*⁵ セイコー EG&G (株)天倉吉章^{*1}, 堤 智昭, 中村昌文^{*2}, 半田洋士^{*2}, 好村守生^{*1}, 松田りえ子, 吉田隆志^{*1}: 健康食品素材のAhR結合活性について

第3回食品薬学シンポジウム (2009.11)

*¹ 松山大学*² (株)日吉吉田哲生^{*1}, 武川哲也^{*1}, 廣庭隆行^{*2}, 増水章季^{*3}, 原 英之^{*4}, 岡野和史^{*5}, 宮原 誠: ESRによる照射乾燥果実の検知に関する研究

第48回電子スピンスイエンズ学会年会 (2009.11)

*¹ 原子燃料工業(株)*² (株)コーガイソトープ*³ 崇城大学*⁴ ブルカーバイオスピン(株)*⁵ 日本電子(株)増水章季^{*1}, 竹下啓蔵^{*1}, 岡崎祥子^{*1}, 吉田哲生^{*2}, 武川哲也^{*2}, 岡野和史^{*3}, 原 英之^{*4}, 廣庭隆行^{*5}, 宮原 誠: 照射食品(骨)検知に関するESR法の試み

第48回電子スピンスイエンズ学会年会 (2009.11)

*¹ 崇城大学薬学部*² 原子燃料工業(株)*³ 日本電子(株)*⁴ ブルカーバイオスピン(株)*⁵ (株)コーガイソトープ原 英之^{*1}, 廣庭隆行^{*2}, 増水章季^{*3}, 宮原 誠: 放射線照射食品のESRによる検知法(糖)に関する研究

第48回電子スピンスイエンズ学会年会 (2009.11)

*¹ ブルカーバイオスピン(株)*² (株)コーガイソトープ*³ 崇城大学薬学部廣庭隆行^{*1}, 吉田哲生^{*2}, 岡野和史^{*3}, 原 英之^{*4}, 増水章季^{*5}, 宮原 誠: 食品への放射線照射検知に用いるセルロース・ラジカルの経時変化

第48回電子スピンスイエンズ学会年会 (2009.11)

*¹ (株)コーガイソトープ

*2 原子燃料工業(株)

*3 日本電子(株)

*4 プルカーバイオスピ(株)

*5 崇城大学

廣庭隆行^{*1}, 吉田哲生^{*2}, 岡野和史^{*3}, 原 英之^{*4}, 増水章季^{*5}, 宮原 誠: ESRを用いた食品照射検知法の検知—セルロースを含む食品について—
第13回放射線プロセスシンポジウム (2009.11)

*1 (株)コーガアイソトープ

*2 原子燃料工業(株)

*3 日本電子(株)

*4 プルカーバイオスピ(株)

*5 崇城大学

渡辺章夫^{*1}, 増水章季^{*2}, 原 英之^{*3}, 廣庭隆行^{*4}, 岡野和史^{*5}, 早坂 崇^{*6}, 田向健二^{*7}, 宮原 誠: 放射線照射食品(骨付き肉及び貝, 糖, セルロース)におけるESR法の検知技術の検証
日本食品照射研究協議会第45回大会 (2009.12)

*1 (財)日本食品分析センター

*2 崇城大学薬学部

*3 プルカーバイオスピ(株)

*4 (株)コーガアイソトープ

*5 日本電子(株)

*6 日本電子照射サービス(株)

*7 キーコム(株)

宮原 誠: 照射食品の検知法の現状
第45回RI・放射線利用促進セミナー (2010.2)

天倉吉章^{*1}, 堤 智昭, 中村昌文^{*2}, 半田洋士^{*2}, 好村守生^{*1}, 松田りえ子, 吉田隆志^{*1}: 天然物濃縮加工食品のAhR結合活性と成分分析
日本薬学会第130年会 (2010.3)

*1 松山大学

*2 (株)日吉

宮原 誠, 杉 恵理子^{*1}, 加藤 毅^{*2}, 廣庭隆行^{*3}, 須永博美^{*1}: 照射食品検知における, 加熱並びに混合試料の発光曲線に及ぼす因子 標準岩石によるモデル
日本薬学会第130年会 (2010.3)

*1 (財)放射線利用振興協会

*2 (財)日本食品分析センター

*3 (株)コーガアイソトープ

堤 智昭, 等々力節子^{*1}, 根井大介^{*1}, 石井利華, 中西広一^{*2}, 金子将幸^{*2}, 渡邊敬浩, 松田りえ子: アルキルシクロブタノン法による放射線照射食品の検知(第2報)~ヨーロッパ標準規格法(EN1785)の性能評価~
第99回日本食品衛生学会学術講演会 (2010.5)

*1 (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

*2 (財)食品環境検査協会

渡邊敬浩, 白政優子, 松田りえ子: リアルタイムPCR法により得られる測定値の不確かさの推定
第99回日本食品衛生学会学術講演会 (2010.5)

齊藤静夏, 坂井隆敏, 根本 了, 松田りえ子: 農産物中のピンドンの分析法の検討
日本食品衛生学会第99回学術講演会 (2010.5)

Kubota, H., Sato, K., Tanamoto, K. and Kawamura, Y.: Formation of Aldehydes in Fresh-Cut Vegetables Treat with Sodium Hypochlorite and Sodium Chlorite
123rd AOAC Annual Meeting (2009.9)

建部千絵, 原 貴彦^{*1}, 飯塚太由^{*1}, 沼田尚子^{*2}, 松浦健治^{*2}, 鈴木 剛^{*2}, 高畑 薫^{*3}, 大石充男^{*4}, 中里光男^{*4}, 吉田美佳^{*5}, 中西 資^{*5}, 河崎裕美, 久保田浩樹, 佐藤恭子, 河村葉子: 食品中の未指定酸性タール色素分析法に関する共同実験
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*1 (財)食品環境検査協会

*2 (財)日本冷凍食品検査協会

*3 (社)東京都食品衛生協会東京食品技術研究所

*4 東京都健康安全研究センター

*5 (財)日本食品分析センター

大槻 崇, 杉本直樹, 多田敦子, 建部千絵, 末松孝子*, 有福和紀*, 山崎 壮, 佐藤恭子, 西村哲治, 河村葉子: 食品添加物の定量におけるqNMR法の適用について
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 日本電子(株)

河崎裕美, 浦嶋幸雄^{*1}, 関根百合子^{*2}, 佐藤睦実^{*2}, 田口

信夫^{*3}, 西岡千鶴^{*4}, 安永 恵^{*4}, 川原るみ子^{*5}, 酒井國嘉^{*5}, 古謝あゆ子^{*6}, 建部千絵, 久保田浩樹, 佐藤恭子, 河村葉子: マーケットバスケット方式による酸化防止剤, 防ばい剤等の摂取量調査
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

^{*1} 札幌市衛生研究所

^{*2} 仙台市衛生研究所

^{*3} 東京都健康安全研究センター

^{*4} 香川県環境保健研究センター

^{*5} 長崎市保健環境試験所

^{*6} 沖縄県衛生環境研究所

箕川 剛, 久保田浩樹, 河崎裕美, 佐藤恭子, 河村葉子, 吉田美香*, 中西 資*: 食品中のステアロイル乳酸ナトリウム分析法の検討
第98回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.10)

* (財)日本食品分析センター

Akiyama, T., Sasaki, R.^{*1}, Yamagata, K.^{*1}, Tanamoto, K.^{*2}, Yamazaki, T. and Kawamura, Y.: **Identification of Origins of Food Manufacturing Enzymes**
123rd AOAC Annual Meeting (2009.9)

^{*1} Nihon University

^{*2} Musashino University

秋山卓美, 佐々木 亮^{*1}, 山形一雄^{*1}, 棚元憲一^{*2}, 山崎 壮, 河村葉子: 既存添加物酵素の製品間差異と基原
第98回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.10)

^{*1} 日本大学

^{*2} 武蔵野大学

Tada, A., Sugimoto, N., Takahashi, K., Ishizuki, K., Suetatsu, T.^{*1}, Arifuku, K.^{*1}, Saito, T.^{*2}, Ihara, T.^{*2}, Yoshida, Y.^{*3}, Yamazaki, T., Nishimura, Y. and Kawamura, Y.: **Determination of the Contents of Quercetin glycosides in Natural Food Additives by Quantitative Nuclear Magnetic Resonance Spectroscopy**
123rd AOAC Annual Meeting (2009.9)

^{*1} JEOL Ltd.

^{*2} National Metrology Institute of Japan, AIST

^{*3} Wako Pure Chemical Industries, Ltd.

多田敦子, 石附京子, 小山朗夫^{*1}, 深井俊夫^{*2}, 秋山卓美, 山崎 壮, 河村葉子: 既存添加物クワ抽出物中の成分と基原の検討
第98回日本食品衛生学会学術大会 (2009.10)

^{*1} (独)農業生物資源研究所

^{*2} 横浜薬科大学

多田敦子, 石附京子, 山崎 壮, 河村葉子: 既存添加物クワ抽出物の基原に関する研究
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

多田敦子: 既存添加物の含有成分分析法の開発に関する研究

第99回日本食品衛生学会学術大会 (2010.5)

Ito, Y., Yamazaki, T. and Kawamura, Y.: **The Chemical Structure of a Yellow Pigment from the Dried Outer Scales of the Yellow Onion *Allium cepa***
4th International Conference on Polyphenols and Health (2009.12)

伊藤裕才, 山崎 壮, 河村葉子: タマネギ外皮より単離された黄色色素の化学構造
日本農芸化学会2010年度大会 (2010.3)

石附京子, 多田敦子, 高橋加奈, 杉本直樹, 松本 清^{*1}, 受田浩之^{*2}, 松藤 寛^{*3}, 山崎 壮, 河村葉子: LC/MSによる既存添加物ドクダミ抽出物中の成分の定量と抗酸化活性測定
第98回日本食品衛生学会学術大会 (2009.10)

^{*1} 九州大学大学院

^{*2} 高知大学

^{*3} 日本大学

井邊早春^{*1}, 石川洋哉^{*2}, 受田浩之^{*3}, 山崎 壮, 松井利郎^{*1}, 松本 清^{*1}: 酸化防止剤混合系におけるDPPHラジカル消去活性測定とMedian effect analysisによる併用効果の判定
第46回化学関連支部合同九州大会 (2009.7)

^{*1} 九州大学大学院

^{*2} 福岡女子大学

^{*3} 高知大学

井邊早春^{*1}, 石川洋哉^{*2}, 受田浩之^{*3}, 山崎 壮, 松井利

郎^{*1}, 松本 清^{*1}: **Median effect analysis**による酸化防止剤混合系における併用効果の判定
日本食品科学工学会第56回大会 (2009.9)

^{*1} 九州大学大学院

^{*2} 福岡女子大学

^{*3} 高知大学

六鹿元雄, 山口未来, 河村葉子: ほ乳用乳首からのN-ニトロソアミン類の溶出
第98回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.10)

六鹿元雄, 山口未来, 河村葉子: ゴム製器具および玩具からのN-ニトロソアミン類の溶出
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

六鹿元雄, 山口未来, 河村葉子: 金属製器具・容器包装の材質中鉛試験法の検討
日本薬学会第130年会 (2010.3)

阿部 裕, 六鹿元雄, 河村葉子: ポリ塩化ビニル製玩具中の6種類のフタル酸エステル試験法のバリデーション
第98回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.10)

阿部 裕, 山口未来, 六鹿元雄, 平原嘉親, 河村麻衣子, 花尻 (木倉) 瑠理, 合田幸広, 河村葉子: DART-TOF/MSを用いたポリ塩化ビニル中の可塑剤のスクリーニング
日本薬学会第130年会 (2010.3)

山田恵里奈*, 井之上浩一*, 日野知証*, 岡 尚男*, 河村葉子: 食品用ラップフィルムに残留するノニルフェノール分析とその評価
日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 金城学院大学

Morita, Y.^{*1}, Komoda, E.^{*1}, Boonmar, S.^{*2}, Yamamoto, S., Kimura H.^{*3}, Kabeya, H.^{*4}, Maruyama, S.^{*4}: **Serotypes, Antimicrobial Susceptibility and *gyr* A Gene Mutation of *Campylobacter jejuni* Isolates from Humans and Chickens in Thailand**
CHRO2009 Niigata (2009.9)

^{*1} 東京家政大学

^{*2} Thailand MOPH

^{*3} 国立感染症研究所

^{*4} 日本大学

Igimi, S.: **Progress for setting up “Standard method” of “Committee to set up Standard method for food microbiology” in Japan. Workshop for method validation for food microbiology**
日本食品微生物学会 (2009.10)

五十君静信: 新しい食中毒菌—*Enterobacter sakazakii*—
日本食品微生物学会 (2009.10)

萩原博和^{*1}, 桐部奈美^{*1}, 吉田美穂^{*1}, 石村茂之^{*1}, 古川壮一^{*1}, 森永 康^{*1}, 野口 研^{*2}, 五十君静信: 市販乾燥食品における*E. sakazakii* (*Cronobacter spp.*) の汚染実態
日本食品微生物学会 (2009.10)

^{*1} 日本大学

^{*2} メルク (株)

竹村 塁^{*1}, 長田共未^{*1}, 岡田由美子, 豊留敏郎^{*1}, 澤田千尋^{*1}, 齋藤利江^{*1}, 小沼博隆^{*2}, 五十君静信, 春日文子: 冷凍食品及びその他の冷凍流通食品の微生物汚染実態調査
第30回日本食品微生物学会 (2009.10)

^{*1} (財)日本冷凍食品検査協会

^{*2} 東海大学海洋学部

吉田朋高^{*1}, 岡田由美子, 松岡英明^{*2}, 五十君静信: 黄色ブドウ球菌標準試験法 (直接平板法とMPN法) のコラボスタディデータの統計学的考察
第30回日本食品微生物学会 (2009.10)

^{*1} (財)食品分析開発センター

^{*2} 東京農工大学

井田美樹^{*1}, 金子誠二^{*1}, 仲真晶子^{*1}, 岡田由美子, 樋脇弘^{*2}, 江渕寿美^{*2}, 中村寛海^{*3}, 大塚佳代子^{*4}, 竹村 塁^{*5}, 長田共未^{*5}, 三山九美^{*5}, 吉田朋高^{*6}, 五十君静信: リステリア検査用酵素基質培地の検討
日本食品微生物学会 (2009.10)

^{*1} 東京都健康安全センター

^{*2} 福岡市保健環境研究所

^{*3} 大阪市立環境科学研究所

*⁴ 埼玉県衛生研究所

*⁵ (財)日本冷凍食品検査協会

*⁶ (財)食品分析開発センター SUNATEC

河合高生^{*1}, 内田和之^{*2}, 山本千景^{*3}, 山田和子^{*4}, 小笠原準^{*5}, 久保田裕子^{*1}, 浅尾 努^{*6}, 五十君静信, 小崎俊司^{*7}: **自動菌数測定装置の精度評価法に関する研究—指標菌汚染食品の新規製造法の検討—**
日本食品微生物学会 (2009.10)

*¹ 大阪府立公衆衛生研究所

*² シスメックス・バイオメリユー(株)

*³ シスメックス(株)

*⁴ (株)生活品質科学研究所

*⁵ 大阪市立環境科学研究所

*⁶ (財)日本食品分析センター

*⁷ 大阪府立大学

五十君静信, 入口翔一, 門田修子, 岡田由美子, 森 康行^{*}: **ヨーネ病 (*Mycobacterium avium* subsp. *Paratuberculosis*) の牛乳中における殺菌条件の検討**
第83回日本細菌学会総会 (2010.3)

* (独)動物衛生研究所

五十君静信, 朝倉 宏, 岡田由美子: **コーデックス委員会で新たに設定された微生物基準に関連する病原微生物の国内における調査・研究動向**
第99回日本食品衛生学会 (2010.5)

Igimi, S., Ishiwa, A.^{*1}, Yamasaki, M.^{*2}, Okada, Y., Monden, S., Asakura, H., Yamamoto, S.: **Antimicrobial resistance and genotyping of the pulsed-field gel electrophoresis of *Campylobacter jejuni* isolated from bovine and poultry**
15th International Workshop on *Campylobacter*, *Helicobacter* and related Organisms (2009.9)

*¹ 国立感染症研究所

*² (財)微生物化学研究会

Monden, S., Okutani, A., Suzuki, H., Asakura, H., Nakama, A.^{*1}, Igimi, S., Okada, Y., and Maruyama, T.^{*2}: **Antimicrobial susceptibilities of *Listeria monocytogenes* isolated in Japan**
17th International Symposium on Problems of Listeriosis (2010.5)

*¹ 東京都健康安全研究センター

*² (社)日本食品衛生協会

Okada, Y., Okutani A, Suzuki, H., Asakura, H., and Igimi, S.: **Antimicrobial susceptibilities of *Listeria monocytogenes* isolated in Japan**
FEMS2009 (2009.6)

岡田由美子, 小沼博隆^{*1}, 五十君静信, 豊留達郎^{*2}, 澤田千尋^{*2}, 竹村 晃^{*2}, 長田共未^{*2}, 田中廣行^{*3}, 宇田川藤江^{*3}, 小澤一弘^{*4}, 三輪憲永^{*5}, 増田高志^{*6}, 飯田奈都子^{*6}, 春日文子: **冷凍状態で流通される食品の微生物汚染実態調査**
第148回日本獣医学会 (2009.9)

*¹ 東海大学

*² (財)日本冷凍食品検査協会

*³ (財)日本食品分析センター

*⁴ (株)中部衛生検査センター

*⁵ 東海大学短期大学

*⁶ 静岡県環境衛生科学研究所

飯田奈都子^{*1}, 小澤一弘^{*2}, 三輪憲永^{*3}, 増田高志^{*4}, 杉山寛治^{*1}, 川森文彦^{*1}, 廣井みどり^{*1}, 森田妃美子^{*2}, 小沼博隆^{*5}, 岡田由美子, 春日文子: **冷凍流通食品の微生物汚染実態調査および流通温度帯におけるリステリアの挙動**
第30回日本食品微生物学会 (2009.10)

*¹ 静岡県環境衛生科学研究所東海大学

*² (株)中部衛生検査センター

*³ 東海大学短期大学

*⁴ 静岡県西部食肉衛生検査所

*⁵ 東海大学

岡田由美子, 鈴木穂高, 門田修子, 五十君静信, 山本茂貴, 岡田信彦^{*}: **RpoN, the alternative sigma factor, is involved in the virulence in *Listeria monocytogenes***
第83回日本細菌学会 (2010.3)

* 北里大学

Okada, Y., Suzuki, H., Monden, S., Igimi, S., and Okada, N.^{*}: **RpoN, the alternative sigma factor, is associated with the growth phase transition and pathogenesis in *Listeria monocytogenes***

17th International Symposium on Problems of Listeriosis (2010.5)

* 北里大学

Asakura, H., Churin, Y.* , Bauer, B.* , Bartfeld, S.* , Mollenkopf, H.* , Brinkmann, V.* , Meyer, T.F.* : **Disruption of HP0518 gene in *Helicobacter pylori* increases flagellar glycosylation and bacterial motility**

International Symposium on *Campylobacter*, *Helicobacter* and its related organisms (CHRO2009) (2009.9)

* Max Planck Institute for Infection Biology (Germany)

Asakura, H., Churin, Y.* , Bauer, B.* , Bartfeld, S.* , Hashii, N., Kawasaki, N., Meyer, T.F.* : ***Helicobacter pylori* HP0518 regulates flagellar glycosylation and bacterial motility**

第83回日本細菌学会学術総会 (2010.3)

* Max Planck Institute for Infection Biology (Germany)

鈴木穂高：小腸，盲腸，結腸に分布する腸上皮細胞間リンパ球 (IEL) subsetの違い

第148回日本獣医学会 (2009.9)

鈴木穂高，山本茂貴：日本，および諸外国における鶏卵・液卵のサルモネラ汚染状況 (文献調査)

第149回日本獣医学会 (2010.3)

Hasegawa, A.*¹, Matsushita, T.*¹, Yamamoto, A.*², Iwahori, J.*³, Tsutsui, T.*⁴, Yamamoto, T.*⁴, Hayama, Y.*⁴, Sawada, M.*⁵, Motoyama, K.*⁵, Osaka, K.*⁶, Hanaoka, Y., Kasuga, F. : **Risk Assessment of *Campylobacter* infection due to poultry meat consumption in Japan**

International Association for Food Protection 96th Annual Meeting (2009.7)

*¹ (株)三菱総合研究所

*² 兵庫県立健康環境科学研究センター

*³ 高知大学医学部

*⁴ (独)農業・食品産業技術総合研究機構・動物衛生研究所

*⁵ (株)日立東日本ソリューションズ

*⁶ 東北大学大学院歯学研究科

Matsui, T.* , Kasuga, F., Ohkusa, Y.* , Kobayashi, J.* ,

Okabe, N.* : **EHEC O157 multi-prefectural attribution project in Japan by matched case-control study, 2009 -Preliminary results-**

6th Annual International Collaboration of Enteric Disease 'Burden of Illness' Studies Meeting (2009.8)

* 国立感染症研究所

Hasegawa, A.*¹, Matsushita, T.*¹, Yamamoto, A.*², Iwahori, J.*³, Tsutsui, T.*⁴, Yamamoto, T.*⁴, Hayama, Y.*⁴, Sawada, M.*⁵, Motoyama, K.*⁵, Osaka, K.*⁶, Hanaoka, Y., Kasuga, F. : **Risk Assessment of *Campylobacter* Infection Due to Poultry Meat Consumption in Japan**

6th Annual International Collaboration of Enteric Disease 'Burden of Illness' Studies Meeting (2009.8)

*¹ (株)三菱総合研究所

*² 兵庫県立健康環境科学研究センター

*³ 高知大学医学部

*⁴ (独)農業・食品産業技術総合研究機構・動物衛生研究所

*⁵ (株)日立東日本ソリューションズ

*⁶ 東北大学大学院歯学研究科

Matsui, T.* , Kasuga, F., Ohkusa, Y.* , Kobayashi, J.* , Okabe, N.* : **Comparison of random digit dialing and web-based methods for enrolling potential controls, Saitama, Japan-January 2009**

5th Annual Meeting for OutbreakNet (2009.9)

* 国立感染症研究所

長谷川専^{*1}，松下知己^{*1}，山本昭夫^{*2}，岩堀淳一郎^{*3}，筒井俊之^{*4}，早山陽子^{*4}，澤田美樹子^{*5}，本山恵子^{*5}，小坂健^{*6}，花岡頼子，春日文子：鶏肉の喫食に伴うカンピロバクター感染のリスクアセスメント (その2)

日本リスク研究学会第23回年次大会 (2009.11)

*¹ (株)三菱総合研究所

*² 兵庫県立健康環境科学研究センター

*³ 高知大学医学部

*⁴ (独)農業・食品産業技術総合研究機構・動物衛生研究所

*⁵ (株)日立東日本ソリューションズ

*⁶ 東北大学大学院歯学研究科

野田 衛，阿部勝彦^{*1}，伊藤文明^{*1}，山本美和子^{*1}，吉澄

志磨^{*2}, 植木 洋^{*3}, 庄司美加^{*3}, 大金映子^{*4}, 坂野智恵子^{*5}, 古屋由美子^{*6}, 足立 聡^{*7}, 滝澤剛則^{*8}, 中村一哉^{*8}, 左近 (田中) 直美^{*9}, 中田恵子^{*9}, 入谷展弘^{*10}, 福田伸治^{*11}, 松本知美^{*12}, 中川 (岡本) 玲子^{*12}, 大塚有加^{*13}, 山下育孝^{*13}, 西尾 治^{*14}: **カキからのウイルス検出法の**

コラボスタディによる評価と課題
第98回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.10)

^{*1} 広島市衛生研究所

^{*2} 北海道立衛生研究所

^{*3} 宮城県保健環境センター

^{*4} 栃木県保健環境センター

^{*5} 群馬県衛生環境研究所

^{*6} 神奈川県衛生研究所

^{*7} 静岡県環境衛生科学研究所

^{*8} 富山県衛生研究所

^{*9} 大阪府立公衆衛生研究所

^{*10} 大阪市立環境科学研究所

^{*11} 広島県立総合技術研究所保健環境センター

^{*12} 山口県環境保健センター

^{*13} 愛媛県立衛生環境研究所

^{*14} 国立感染症研究所

吉田徹也*, 粕尾しず子*, 畔上由佳*, 内山友里恵*, 笠原ひとみ*, 上田ひろみ*, 長瀬 博*, 藤田 暁*, 野田衛: **掃除機内ダストからのノロウイルス検出法の検討およびノロウイルス, サポウイルスの汚染実態調査**

平成21年度地方衛生研究所全国協議会第24回関東甲信静支部ウイルス研究部会 (2009.10)

* 長野県環境保全研究所

斎藤博之^{*1}, 東方美保^{*2}, 白土東子^{*3}, 田中智之^{*4}, 野田衛: **食品のノロウイルス検査に向けたパンソルビン・トラップ法の実用化の検討**

第57回日本ウイルス学会学術総会 (2009.10)

^{*1} 秋田県健康環境センター

^{*2} 福井県衛生環境研究センター

^{*3} 国立感染症研究所

^{*4} 堺市衛生研究所

東方美保^{*1}, 斎藤博之^{*2}, 白土東子^{*3}, 田中智之^{*4}, 野田衛: **パンソルビン・トラップ法により汚染食品から濃縮回収したノロウイルスの遺伝子検出条件の検討**

第57回日本ウイルス学会学術総会 (2009.10)

^{*1} 福井県衛生環境研究センター

^{*2} 秋田県健康環境センター

^{*3} 国立感染症研究所

^{*4} 堺市衛生研究所

Ueki, Y.^{*1}, Shoji, M.^{*1}, Okimura, Y.^{*1}, Masago, Y.^{*2}, Miura, T.^{*2}, Omura, T.^{*2}, Oka, T.^{*3}, Katayama, K.^{*3}, Takeda, N.^{*3}, Noda, M., Miyota, Y.^{*1}: **Prevalence and genotypes of sapovirus in wastewater, oysters and gastroenteritis patients in Japan**

15th International Symposium on the Health-Related Water Microbiology (2009.6)

^{*1} 宮城県保健環境センター

^{*2} 東北大学大学院工学研究科

^{*3} 国立感染症研究所

細川まゆ子^{*1,2}, 浅川秀雄^{*1,3}, 峽戸孝也^{*1,2}, 菅谷ちえ美^{*2}, 井上葉子^{*2}, 角田正史^{*2}, 児玉幸夫, 小西良子, 相澤好治^{*2}: **ICGNマウスにNaF入り飲料水を投与した場合の検討**

第82回日本産業衛生学会 (2009.5)

^{*1} 北里大学大学院医療系研究科環境医学群労働衛生学専攻

^{*2} 北里大学医学部衛生学公衆衛生学

^{*3} 北里大学医療衛生学部産業衛生学科

滝埜昌彦^{*1}, 小西良子, 松本則行^{*2}: **LC-MS/MS及びLC/TOF-MSを用いたカエンタケ中大環状トリコテセン類の分析**

第97回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.5)

^{*1} アジレント・テクノロジー(株)

^{*2} 新潟県森林研究所

日比大介, 木島綾希, 鈴木裕太, 金 美蘭, 石井雄二, 増井則夫*, 能美健彦, 小西良子, 梅村隆志, 西川秋佳: **gpt deltaラットを用いたオクラトキシンAのin vivo変異原性の解析**

第37回日本トキシコロジー学会学術年会 (2010.6)

* 日本エスエルシー(株)

斎藤史朗^{*1}, 佐藤敏彦^{*2}, 熊谷 進^{*3}, 中島正博^{*4}, 田端節子^{*5}, 青山幸二^{*6}, 法月廣子^{*7}, 和田丈晴^{*8}, 伊藤嘉典, 小西良子: **我が国における小麦類からのオクラトキ**

シンAの摂取量評価

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

*¹ 東京大学大学院*² 北里大学医学部*³ 東京大学食の安全研究センター*⁴ 名古屋市衛生研究所*⁵ 東京都健康安全研究センター*⁶ (独)農林水産消費安全技術センター*⁷ (財)日本穀物検定協会*⁸ (財)化学物質評価研究機構

青山幸二^{*1}, 中島正博^{*2}, 法月廣子^{*3}, 小木曾基樹^{*4}, 甲斐茂美^{*5}, 田端節子^{*6}, 山口茂明^{*7}, 和田丈晴^{*8}, 田中敏嗣^{*9}, 伊藤嘉典, 小西良子: **日本に流通する食品中のオクラトキシンAおよびフモニシン汚染実態調査 (平成20年度)**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

*¹ (独)農林水産消費安全技術センター*² 名古屋市衛生研究所*³ (財)日本穀物検定協会*⁴ (財)日本食品分析センター*⁵ 神奈川県衛生研究所*⁶ 東京都健康安全研究センター*⁷ (財)日本冷凍食品検査協会*⁸ (財)化学物質評価研究機構*⁹ 神戸市環境保健研究所

Takino, M.^{*1}, Ochiai, E.^{*2}, Kamei, K.^{*2}, Sugita-Konishi, Y.: **Characterization of metabolites in *Stachybotrys chartarum* by LC/TOF-MS**

The 57th ASMA Conference on Mass Spectrometry (第57回米国質量分析学会年会) (2009.6)

*¹ Agilent Technology Ltd*² Medical Mycology Research Center, Chiba University

Poapolathep, A.^{*1}, Poapolathep, S.^{*1}, Sugita-Konishi, Y., Wongpanit, K.^{*1}, Machii, K., Itoh, Y., Kumagai, S.^{*2}: **The effect of naringenin on the fate and disposition of deoxynivalenol in piglets (デオキシニバレノール解毒に対するナリンゲリンの影響)**

ISM Conference 2009 (2009.9) (Tulln)

*¹ Faculty of Veterinary Medicine, Kasetsart Univer-

sity, Thailand

*² Graduate School of Agricultural and Life Sciences, The University of Tokyo, Japan

Sugita-Konishi Y., Aoyama, K.^{*1}, Nakagima, S.^{*2}, Tabata, E.^{*3}, Ishikuro, T.^{*4}, Tanaka, T.^{*5}, Norizuki, H.^{*5}, Itoh, Y.^{*6}, Fujita, K.^{*4}, Kai, S.^{*7}, Tsutsumi, T.^{*6}, Takahashi, M.^{*8}, Tanaka, H.^{*9}, Iizuka, M.^{*3}, Ogiso, M.^{*3}, Maeda, M.^{*10}, Yamaguchi, S.^{*10}, Sugiyama, K., Kumagai, S.^{*11}: **Five-year Surveillance for Ochratoxin A and Fumonisin in Retail Foods in Japan**

天然資源の開発利用に関する日米会議有毒微生物専門部会 (2009.11)

*¹ Food and Agricultural Materials Inspection Center*² Nagoya City Public Health Research Institute*³ Tokyo Metropolitan Institute of Public Health*⁴ Japan Food Research Laboratories*⁵ Kobe Institute of Health*⁶ Japan Grain Inspection Association*⁷ Kanagawa Prefectural Institute of Public Health*⁸ All Nippon Checkers Corporation*⁹ Suntory Business Expert Limited*¹⁰ Japan Frozen Foods Inspection Corporation*¹¹ The University of Tokyo

Hamada, M.^{*}, Shimizu, M.^{*}, Sugita-Konishi Y.: **The absorption, metabolism and disposition of tangeretin in the human intestinal epithelial cells. (ヒト腸管細胞におけるタンゲラチンに関する研究)**

4th International Conference on Polyphenols and Health (2009.12)

* The University of Tokyo

Sugita-Konishi, Y., Koyama, D.^{*1}, Kadota, T.^{*2}, Itoh, S.^{*1}, Sugiyama, K., Tamura, C., Nishijima, M.^{*3}, Kamata, Y.: **Suppressive Effect of Pectin Gelation on Absorption of Deoxynivalenol in Mice**

49th Annual Meeting and ToxExpo. (2010.3)

*¹ School of Veterinary Medicine, Azabu University*² Kirin Holdings Company Limited*³ Department of Food and Health Sciences, Jissen Women's UniversityHosokawa, M.^{*1}, Asakawa, H.^{*2}, Kaido, T.^{*1}, Sugaya, C.^{*2},

Inoue, Y.*², Tsunoda, M.*², Itai, K.*³, Kodama, Y., Sugita-Konishi, Y., Aizawa, Y.*²: **The Effects of Fluoride on Renal Function of ICR-Derived Glomerulonephritis (ICGN) by Subacute Administration of Fluoride in Drinking Water**

49th Annual Meeting and ToxExpo. (2010.3)

*¹ Kitasato University Graduate School of Medical Sciences

*² Preventive Medicine and Public Health

*³ School of Medicine Iwate Medical University

Ochiai, E.*¹, Takino, M.*², Sugita-Konishi, Y., Ito, J.*¹, Kikuchi, K.*¹, Sato, A.*¹, Watanabe, A.*¹, Toyotome, T.*¹, Yaguchi, T., Kamei, K.*¹: **Antifungal Susceptibility and Mycotoxin Production of *Aspergillus Fumigatus* and its Relative Fungi**

4th Advances Against Aspergillosis (2010.2)

*¹ Medical Mycology Research Center, Chiba University

*² Agilent Technology Ltd.

落合恵理*¹, 滝埜昌彦*², 小西良子, 伊藤純子*¹, 菊池和代*¹, 佐藤綾香*¹, 矢口貴志*¹, 渡辺 哲*^{1,3}, 豊留孝仁*¹, 亀井克彦*¹: ***Aspergillus fumigatus* およびその関連菌である *A. lentulus*, *A. udagawae* の薬剤感受性およびマイコトキシン産生能の比較検討**

真菌症フォーラム第11回学術集会 (2010.3)

*¹ 千葉大学真菌医学研究センター

*² アジレント・テクノロジー(株)

*³ 千葉大学医学部附属病院感染症管理治療部

菊池 裕, 中島 治, 豊田淑江, 手島玲子, 小西良子, 山口照英: **低酸素条件下で誘導される GPI アンカー欠損型プリオン蛋白質の発現解析**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

大西貴弘, 後藤慶一*, 尾上洋一, 渡辺麻衣子, 小西良子, 工藤由起子: **清涼飲料水における微生物を原因とする苦情事例の解析**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

* 三井農林(株)

大西貴弘, 宮原美知子, 工藤由起子, 鎌田洋一, 小沼博

隆*¹, 高鳥浩介*², 尾上洋一*³, 小西良子: **わが国における過去10年間の食品中食中毒菌汚染実態調査**
第30回日本食品微生物学会 (2009.10)

*¹ 東海大学

*² NPO法人カビ相談センター

*³ 華学園栄養専門学校

宮原美知子, 平井昭彦*¹, 小西典子*¹, 甲斐明美*¹, 相川勝弘*², 黒木俊郎*², 林 昭宏*³, 小笠原邦敏*³, 高井慎也*³, 小西良子: **生肉からの大腸菌および腸管出血性大腸菌の簡易検出法の検討**

日本防菌防黴学会第36回年次大会 (2009.9)

*¹ 東京都健康安全研究センター

*² 神奈川県衛生研究所

*³ 横浜検疫所・輸入食品検疫検査センター

宮原美知子, 宮崎祐典, 門間千枝*: **ウェルシュ菌毒素産生株簡易検出法の検討**

第30回日本食品微生物学会学術総会 (2009.10)

* 東京都健康安全研究センター

Miyahara, M., Arakawa, E.*: **Seasonal changes of number of isolates of *Vibrio parahaemolyticus* in bivalves purchased from retails in Tokyo, Japan**
VIBRIO 2009 (2009.11)

* 国立感染症研究所

宮原美知子, 森 亮平, 荒川英二*: **東京で市販されているアサリとハマグリ腸炎ビブリオ数と病原性因子 (tdh, trh) 変動の検討 (H21.4-10)**

第43回腸炎ビブリオシンポジウム (岡山) (2009.11)

* 国立感染症研究所

宮原美知子: **Rapid PCR detection method for bacteria in food**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

宮原美知子, 門間千枝*: **食中毒に関わるウェルシュ菌の食品からの検出分離**

日本薬学会130年会 (2010.3)

* 東京都健康安全研究センター

Koyama, D.^{*1}, Arai, S.^{*1}, Kamata, Y., Nakajima, T.^{*2}, Sugita-Konishi, Y., Itoh, S.^{*1} : **Study on the toxicokinetics of deoxyvalenol in swine**

4th Asian Pig Veterinary Society 2009 (2009.10)

^{*1} Azabu University

^{*2} National Agricultural Research Center

Wang, L.^{*1}, Aota, T.^{*1}, Wakushima, M.^{*1}, Hidaka, A.^{*1}, Fujihara, S.^{*1,2}, Maehara, T.^{*3}, Kita, T.^{*4}, Ogasawara, J.^{*5}, Hase, A.^{*5}, Kamata, Y., Nishikawa, Y.^{*1} : **Exhaustive detection by multiplex real-time PCR of diarrheagenic *Escherichia coli* in foods and fecal specimens from pigs, cattle, and humans: which is natural reservoir of the pathogen?**

The 9th Awaji International Forum on Infection and Immunity (2009.9)

^{*1} 大阪市立大学

^{*2} (社)大阪生活衛生協会

^{*3} 大阪市中央卸売市場

^{*4} 大阪市食肉衛生検査所

^{*5} 大阪市立環境科学研究所

水谷紀子, 室井正志^{*}, 五十嵐ありさ, 菅野慎二, 鎌田洋一, 小西良子, 棚元憲一^{*} : **非病原性細菌による感染症に対する内分泌かく乱候補物質の影響評価**

第16回日本免疫毒性学会 (2009.8)

^{*} 武蔵野大学

佐久間久子, 鎌田洋一, 吉田朋高^{*1}, 片岡洋平^{*1}, 小林政人, 井越啓司^{*2}, 小西良子 : **アフラトキシンM1の乳からチーズへの移行に関する検討**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

^{*1} 食品開発分析センター SUNATEC

^{*2} 九州東海大学

田村千佳子, 杉山圭一, 鎌田洋一, 小西良子, 中馬 誠^{*1}, 門田智之^{*2}, 西島基弘^{*3} : **低メトキシルペクチンのゲル化を利用したカビ毒の封入効果**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

^{*1} 三栄源エフ・エフ・アイ(株)

^{*2} キリンホールディングス(株)

^{*3} 実践女子大学

菅野慎二, 安形則雄^{*1}, 川上 浩^{*2}, 小西良子, 鎌田洋一 : **培養細胞を用いたセレウス菌嘔吐毒素の検出方法の改良**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

^{*1} 名古屋市衛生研究所

^{*2} 共立女子大学

中島正博^{*1}, 永山敏廣^{*2}, 石黒瑛一^{*3}, 内藤成弘^{*4}, 堀江正一^{*5}, 伊藤嘉典^{*6}, 大西貴弘, 鎌田洋一, 小西良子, 山本勝彦^{*6}, 田中敏嗣^{*7} : **トータルアフラトキシン試験法の妥当性評価**

第98回日本食品衛生学会 (2009.10)

^{*1} 名古屋市衛生研究所

^{*2} 東京都健康安全研究センター

^{*3} (財)日本食品分析センター

^{*4} (独)農研機構・食品総合研究所

^{*5} 大妻女子大学

^{*6} 名古屋学芸大学

^{*7} 神戸市環境保健研究所

田畑瑞毅^{*1}, 宮本優也^{*2,3}, 辻 裕明^{*2}, 西村重徳^{*2}, 鎌田洋一, 乾 隆^{*2} : **イヌアレルゲンCan f1およびCan f2の構造解析**

第82回日本生化学会 (2009.10)

^{*1} 大阪府立大学

^{*2} 大阪府立大学大学院

^{*3} 学振特別研究員DC

Sugiyama, K., Narui, T.^{*}, Kamata, Y., Kobayashi, K.^{*}, Tadokoro, T., Sugita-Konishi, Y. : **Effects of epigallocatechin gallate on cytotoxicity induced by deoxyvalenol in mouse cultural macrophages**

International Society for Mycotoxicology (2009.9)

^{*} Tokyo University of Agriculture

Tamura, C., Nakamura, M.^{*1}, Kadota, T.^{*2}, Itoh, S.^{*3}, Kamata, Y., Sugiyama, K., Nishijima, N.^{*4}, Sugita-Konishi, Y. : **Sealing effects of pectin gelation on mycotoxin reduction in food**

International Society for Mycotoxicology (2009.9)

^{*1} San-Ei Gen F.F.I., Inc.

^{*2} Kirin Holdings Company, Limited

*³ Azabu University

*⁴ Jissen Women's University

Kamata, Y., Ohnishi, T., Miyahara, M., Hara-Kudo, Y., Konuma, H.^{*1}, Takatori, K.^{*2}, Onoue, Y.^{*3}, Sugita-Konishi, Y.: **An 11 Year-Survey to Food-Borne Pathogenic Bacteria in Retail Foods in Japan**
The 44th UJNR (2009.11)

*¹ Tokai University

*² NPO Center for Fungal Consultation

*³ Hana Professional Training College of Nutrition

木下麻緒*, 葉袋裕二*, 鎌田洋一, 小西良子, 杉山圭一: **デオキシニバレンール誘導性細胞毒性に対するカテキン類の効果**

日本マイコトキシン学会第67回学術講演会 (2010.1)

* 玉川大学

松谷佐知子: **RNAポリメラーゼIII転写装置の進化**
第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

Hara-Kudo, Y., Jones, J.L.^{*1}, Krantz, J.^{*1}, Benner, R.A.^{*1}, Dambaugh, T.R.^{*2}, Smith, A.B.^{*2} and DePaola, A.^{*1}: **Levels of *Vibrio parahaemolyticus*, *Vibrio vulnificus* and *Vibrio cholerae* in intestinal contents of fish from the U.S. Gulf Coast**

International Association of Food Protection 96th Annual Meeting (2009.7)

*¹ U.S. Food and Drug Administration

*² DuPont Qualicon

Jones, J.L.^{*1}, Hara-Kudo, Y., Krantz, J.^{*1}, Dambaugh, T.R.^{*2}, Smith, A.B.^{*2} and DePaola, A.^{*1}: **Comparison of Molecular Detection Methods for *Vibrio spp.* in Oysters**

International Association of Food Protection 96th Annual Meeting (2009.7)

*¹ U.S. Food and Drug Administration

*² DuPont Qualicon

大塚佳代子^{*1}, 森田幸雄^{*2}, 宮坂次郎^{*3}, 門脇奈津子^{*4}, 伊豫田淳^{*5}, 小林秀樹^{*6}, 工藤由起子: **焼肉を介した腸管出血性大腸菌食中毒リスクの検討**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

*¹ 埼玉県衛生研究所

*² 群馬県衛生環境研究所

*³ 熊本県食肉衛生検査所

*⁴ 埼玉県衛生研究所

*⁵ 国立感染症研究所

*⁶ (独)農業・食品産業技術総合研究機構動物衛生研究所

大友良光^{*1}, 杉山寛治^{*2}, 齊藤志保子^{*3}, 大塚佳代子^{*4}, 八尋俊輔^{*5}, 山中葉子^{*6}, 山崎省吾^{*7}, 田中廣行^{*8}, 川村美佐子^{*8}, 中川 弘^{*9}, 小沼博隆^{*10}, 熊谷 進^{*11}, 小西良子, 工藤由起子: **腸炎ビブリオの魚介類汚染状況とTDH陽性株の解析**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

*¹ 弘前大学大学院

*² 静岡県環境衛生科学研究所

*³ 秋田県健康環境センター

*⁴ 埼玉県衛生研究所

*⁵ 熊本県保健環境科学研究所

*⁶ 三重県保健環境研究所

*⁷ 長崎県環境保健研究センター

*⁸ (財)日本食品分析センター

*⁹ (株)BMLフード・サイエンス

*¹⁰ 東海大学

*¹¹ 東京大学大学院

土屋 禎^{*1}, 田中廣行^{*1}, 鈴木達也^{*2}, 大島赴夫^{*2}, 渡邊敬浩, 松田りえ子, 松岡英明^{*3}, 工藤由起子: **技能試験データに基づく細菌数の不確かさの推定**

第30回日本食品微生物学会学術総会 (2009.10)

*¹ (財)日本食品分析センター

*² (財)食品薬品安全センター

*³ 東京農工大学

森 哲也^{*1}, 田中廣行^{*2}, 和田真太郎^{*1}, 伊藤 武^{*1}, 宇田川藤江^{*2}, 工藤由起子: **カット野菜, カット果実およびスプラウトの微生物汚染に関する検討**

第30回日本食品微生物学会学術総会 (2009.10)

*¹ (財)東京顕微鏡院

*² (財)日本食品分析センター

矢部美穂^{*1}, 山崎省吾^{*2}, 大塚佳代子^{*3}, 杉山寛治^{*4}, 齊藤志保子^{*5}, 八尋俊輔^{*6}, 大友良光^{*7}, 山中葉子^{*8}, 田中

廣行^{*9}, 中川 弘^{*1}, 小沼博隆^{*10}, 熊谷 進^{*11}, 小西良子, 工藤由起子: **国内産のアジ及びアサリにおける腸炎ビブリオの汚染調査**

第30回日本食品微生物学会学術総会 (2009.10)

^{*1} (株)BMLフード・サイエンス

^{*2} 長崎県環境保健研究センター

^{*3} 埼玉県衛生研究所

^{*4} 静岡県環境衛生科学研究所

^{*5} 秋田県健康環境センター

^{*6} 熊本県保健環境科学研究所

^{*7} 弘前大学大学院

^{*8} 三重県保健環境研究所

^{*9} (財)日本食品分析センター

^{*10} 東海大学

^{*11} 東京大学大学院

八尋俊輔^{*1}, 山中葉子^{*2}, 齋藤志保子^{*3}, 大塚佳代子^{*4}, 大友良光^{*5}, 杉山寛治^{*6}, 山崎省吾^{*7}, 田中廣行^{*8}, 中川弘^{*9}, 小沼博隆^{*10}, 熊谷 進^{*11}, 小西良子, 工藤由起子: **国内産のアジ, アサリにおける腸炎ビブリオおよびTDH産生株の分離状況**

第13回腸炎ビブリオシンポジウム (2009.11)

^{*1} 熊本県保健環境科学研究所

^{*2} 三重県保健環境研究所

^{*3} 秋田県健康環境センター

^{*4} 埼玉県衛生研究所

^{*5} 弘前大学大学院

^{*6} 静岡県環境衛生科学研究所

^{*7} 長崎県環境保健研究センター

^{*8} (財)日本食品分析センター

^{*9} (株)BMLフード・サイエンス

^{*10} 東海大学

^{*11} 東京大学大学院

小沼ルミ^{*1}, 渡辺麻衣子, 工藤由起子, 小西良子, 瓦田研介^{*1}, 高鳥浩介^{*2}: **流動パラフィン重層法による糸状菌の長期保存に関する検討**

第36回日本防菌防黴学会年次大会 (2009.9)

^{*1} 東京都立産業技術研究センター

^{*2} NPOカビ相談センター

渡辺麻衣子, 正木宏幸^{*1}, 森 哲也^{*2}, 土屋 禎^{*3}, 小沼博隆^{*4}, 工藤由起子, 小西良子, 高鳥浩介^{*5}: **ミネラルウォーター中の酵母およびカビに対する紫外線照射およ**

びオゾン処理による殺菌効果

第36回日本防菌防黴学会年次大会 (2009.9)

^{*1} 埼玉県衛生研究所

^{*2} (財)東京顕微鏡院

^{*3} (財)日本食品分析センター

^{*4} 東海大学

^{*5} NPOカビ相談センター

渡辺麻衣子, 李 謙一^{*1}, 後藤慶一^{*2}, 熊谷 進^{*1}, 小西良子, 工藤由起子: **食品汚染にかかわる真菌からの迅速な大量DNA抽出方法**

日本食品衛生学会第98回学術講演会 (2009.10)

^{*1} 東京大学大学院

^{*2} 三井農林(株)食品総合研究所

李 謙一^{*}, 渡辺麻衣子, 小西良子, 工藤由起子, 熊谷進^{*}: **チーズスターターカビ*Penicillium camemberti*による腸管出血性大腸菌の増殖促進効果**

第30回日本食品微生物学会学術総会 (2009.10)

^{*} 東京大学大学院

渡辺麻衣子, 李 謙一^{*1}, 後藤慶一^{*2}, 熊谷 進^{*1}, 小西良子, 工藤由起子: **真菌からの迅速な大量DNA抽出のための物理的抽出法, 化学的抽出法および市販キットの比較検討**

日本マイコトキシン学会第67回学術講演会 (2010.1)

^{*1} 東京大学大学院

^{*2} 三井農林(株)食品総合研究所

李 謙一^{*}, 渡辺麻衣子, 小西良子, 工藤由起子, 熊谷進^{*}: **チーズ製造モデルにおける*Penicillium camemberti*による腸管出血性大腸菌の増殖促進作用**

第149回日本獣医学会学術集会 (2010.3)

^{*} 東京大学大学院

鎌田洋一, 菅野慎二, 水谷紀子, 小西良子: **ヒト肝臓癌由来Hep G2細胞のセレウス菌嘔吐毒素の検出に関する有用性**

第149回日本獣医学会学術集会 (2010.3)

杉山圭一, 室井正志^{*}, 棚元憲一^{*}, 小西良子: **TLRシグナルに対するdeoxynivalenolの抑制機構**

第82回日本生化学会大会 (2009.10)

* 武蔵野大学

杉山圭一, 木下麻緒*, 葉袋裕二*, 鎌田洋一, 佐藤一臣*, 宮田 徹*, 小西良子: マクロファージ様細胞におけるトリコテセン系カビ毒誘導性細胞毒性に対する緑茶カテキン類の効果

日本農芸化学会2010年度大会 (2010.3)

* 玉川大学

水谷紀子, 菅野慎二, 杉山圭一, 小西良子, 鎌田洋一: *Bacillus cereus* Cereulideの細胞毒性メカニズムの解析

第83回日本細菌学会総会 (2010.3)

Sugita-Konishi, Y.: ニバレノールの毒性と規制

International Symposium Food Safety and Health Promotion (2009.10)

小西良子: 落花生と木の実の総アフラトキシン規制について

日本マイコトキシン学会 (2009.8)

奥田晴宏: Qトリオは日本の医薬品品質保証システムに何をもたらしたか, 何をもたらすか?

固形製剤処方研究会シンポジウム (2009.11)

奥田晴宏: 化学薬品各条のこれから

第6回 医薬品レギュラトリーサイエンスフォーラムシンポジウム (2009.12)

奥田晴宏, 檜山行雄: ICHQ8-Q10におけるRTR

第9回医薬品品質フォーラム (2010.1)

今井耕平*, 中村朝夫*, 奥田晴宏, 福原 潔: 新規光線力学療法剤の開発—ニトロアクリジン誘導体の合成—

第62回日本酸化ストレス学会学術集会 (2009.6)

* 芝浦工業大学大学院

福原 潔, 大野彰子, 中西郁夫*^{1,2}, 今井耕平*³, 中村朝夫*³, 小澤俊彦*⁴, 安西和紀*¹, 宮田直樹*⁵, 奥田晴宏: 天然カテキンの生物活性制御を目的とした化学修飾法の開発

第62回日本酸化ストレス学会学術集会 (2009.6)

*¹ (独)放射線医学総合研究所

*² 大阪大学大学院

*³ 芝浦工業大学大学院

*⁴ 横浜薬科大学

*⁵ 名古屋市立大学大学院

中西郁夫*^{1,2}, 大久保敬*², 川島知憲*², 福原 潔, 奥田晴宏, 伊古田暢夫*³, 福住俊一*², 小澤俊彦*⁴, 安西和紀*¹: 金属イオン存在下におけるポリフェノール類のラジカル消去反応

第19回金属の関与する生体関連反応シンポジウム (SRM2009) (2009.6)

*¹ (独)放射線医学総合研究所

*² 大阪大学大学院

*³ 就実大学薬学部

*⁴ 横浜薬科大学

中西郁夫*^{1,2}, 伊古田暢夫*³, 松本茂信*¹, 大久保敬*², 稲見圭子*⁴, 望月正隆*⁴, 福原 潔, 奥田晴宏, 松本謙一郎*¹, 福住俊一*², 安西和紀*¹, 小澤俊彦*⁵: 金属イオン存在下におけるビタミンEモデルに由来するフェノキシラジカルのキャラクタリゼーション

第9回AOB (Anti-Oxidant Biofactor) 研究会 (2009.6)

*¹ (独)放射線医学総合研究所

*² 大阪大学大学院

*³ 就実大学薬学部

*⁴ 東京理科大学薬学部

*⁵ 横浜薬科大学

今井耕平*, 中村朝夫*, 奥田晴宏, 福原 潔: ヒドラゾン結合を有するポルフィリン誘導体の合成

2009年光化学討論会 (2009.9)

* 芝浦工業大学大学院

今井耕平*¹, 中西郁夫*^{2,3}, 安西和紀*², 奥田晴宏, 中村朝夫*¹, 福原 潔: カテコール骨格固定型カテキン誘導体の合成

第53回日本薬学会関東支部大会 (2009.10)

*¹ 芝浦工業大学大学院

*² (独)放射線医学総合研究所

*³ 大阪大学大学院

福原 潔, 日向昌司, 新見伸吾, 今井耕平*, 大野彰子, 中村朝夫*, 山口照英, 奥田晴宏: ラジオイムノテラピーに有効なニトロイミダゾール-抗体コンジュゲートの作成

第28回メディシナルケミストリーシンポジウム (2009.11)

* 芝浦工業大学大学院

今井耕平^{*1}, 中西郁夫^{*2,3}, 安西和紀^{*2}, 奥田晴宏, 中村朝夫^{*1}, 福原 潔: 抗変異原物質として期待される立体構造固定型エピガロカテキンの合成

日本環境変異原学会 (JEMS) 第38回大会 (2009.11)

^{*1} 芝浦工業大学大学院

^{*2} (独)放射線医学総合研究所

^{*3} 大阪大学大学院

Nakanishi, I.^{*1,2}, Uto, Y.^{*3}, Ohkubo, K.^{*2}, Matsumoto, K.^{*1}, Hori, H.^{*3}, Fukuhara, K., Okuda, H., Ikota, N.^{*4}, Fukuzumi, S.^{*2}, Ozawa, T.^{*5}, Anzai, K.^{*1}: **Radical-Scavenging Activity of Biosynthetic Precursors of Vitamin E and Their Derivatives**

16th Annual Meeting of the Society for Free Radical Biology and Medicine (SFRBM) (2009.11)

^{*1} (独)放射線医学総合研究所

^{*2} 大阪大学大学院

^{*3} 徳島大学工学部

^{*4} 就実大学薬学部

^{*5} 横浜薬科大学

Imai, K.^{*}, Nakamura, A.^{*}, Okuda, H., Fukuhara, K.: **Synthesis of nitroacridine-N-oxide analogue for the purpose of photodynamic therapy**

The 5th Joint Meeting of The Societies For Free Radical Research Australasia and Japan (2009.12)

* 芝浦工業大学大学院

今井耕平^{*1}, 中西郁夫^{*2}, 安西和紀^{*2}, 小澤俊彦^{*3}, 奥田晴宏, 中村朝夫^{*1}, 福原 潔: エピガロカテキン誘導体の合成 -高い抗酸化能を示すエピ体への期待-

第24回日本酸化ストレス学会関東支部会 (2010.1)

^{*1} 芝浦工業大学大学院

^{*2} (独)放射線医学総合研究所

^{*3} 横浜薬科大学

中西郁夫^{*1,2}, A K M Raushan Kabir Zoardar^{*1}, 大久保敬^{*2}, 稲見圭子^{*3}, 松本謙一郎^{*1}, 望月正隆^{*3}, 福原 潔, 奥田晴宏, 福住俊一^{*2}, 小澤俊彦^{*4}, 安西和紀^{*1}: ビタミンE類縁体アニオンによる電子移動還元反応

第21回ビタミンE研究会 (2010.1)

^{*1} (独)放射線医学総合研究所

^{*2} 大阪大学大学院

^{*3} 東京理科大学薬学部

^{*4} 横浜薬科大学

福原 潔, 今井耕平*, 大野彰子, 中村朝夫*, 奥田晴宏: 2-ニトロイミダゾールの光増感作用の解析, 講演ハイライト (タイトル: 活性酸素が薬になる~身体にやさしい癌治療を目指して~)

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 芝浦工業大学大学院

大野彰子, 川崎ナナ, 福原 潔, 奥田晴宏, 山口照英: **NMR/主成分分析法を利用したオキシトシンの品質評価手法の開発**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

正田卓司, 浦野泰照^{*1}, 長野哲雄^{*1,2}, 福原 潔, 奥田晴宏: ベンゾフェノン誘導体の光アフィニティーラベル化効率

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 東京大学大学院

^{*2} JST CREST

正田卓司, 福原 潔, 合田幸広, 奥田晴宏: 覚せい剤の代謝経路に関与するUDP-グルクロン酸転移酵素の同定

日本薬学会第130年会 (2010.3)

今井耕平^{*1}, 中西郁夫^{*2,3}, 安西和紀^{*2}, 小澤俊彦^{*4}, 宮田直樹^{*5}, 奥田晴宏, 中村朝夫^{*1}, 福原 潔: 強力なラジカル消去活性を有する天然ポリフェノール誘導体の合成

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 芝浦工業大学大学院

^{*2} (独)放射線医学総合研究所

^{*3} 大阪大学大学院

^{*4} 横浜薬科大学

^{*5} 名古屋市立大学大学院

中西郁夫^{*1,2}, A K M Raushan Kabir ZOARDAR^{*1}, 大久保敬^{*2}, 稲見圭子^{*3}, 松本謙一郎^{*1}, 望月正隆^{*3}, 福原潔, 奥田晴宏, 伊古田暢夫^{*4}, 福住俊一^{*2}, 小澤俊彦^{*5}, 安西和紀^{*1}: フェノール性抗酸化物質に由来するフェノレートアニオンの電子移動反応
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} (独)放射線医学総合研究所

^{*2} 大阪大学大学院

^{*3} 東京理科大学薬学部

^{*4} 就実大学薬学部

^{*5} 横浜薬科大学

堀之内妙子^{*}, 中川秀彦^{*}, 津元裕樹^{*}, 鈴木孝禎^{*}, 福原潔, 宮田直樹^{*}: オルガネラ局在型光作動性NO donorの開発
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*} 名古屋市立大学大学院

家田直弥^{*}, 中川秀彦^{*}, 津元裕樹^{*}, 鈴木孝禎^{*}, 福原 潔, 宮田直樹^{*}: 光作動性NOドナーによるROS発生の検討
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*} 名古屋市立大学大学院

Nakanishi, I.^{*1,2}, Yakumar, H.^{*1}, Nyui, M.^{*1}, Ohkubo, K.^{*2}, Matsumoto, K.^{*1}, Fukuhara, K., Okuda, H., Fukuzumi, S.^{*2}, Ozawa, T.^{*3}, Anzai, K.^{*1}, Ikota, N.^{*4}: **Intramolecular Base-Accelerated Radical-Scavenging Reaction by Vitamin E Derivatives Bearing a Pyridine Moiety**
Oxygen Club of California 2010 World Congress (2010.3)

^{*1} (独)放射線医学総合研究所

^{*2} 大阪大学大学院

^{*3} 横浜薬科大学

^{*4} 就実大学薬学部

Kakuda, S.^{*}, Takagi, K.^{*}, Chida, T.^{*}, Okada, K.^{*}, Eguchi, H.^{*}, Takenouchi, K.^{*}, Hakamata, W., Kurihara, M., Takimoto-Kamimura, M.^{*}, Harada, Y.^{*}, Azuma, Y.^{*}: **In vitro and In vivo Characterization of Nonsecosteroidal Vitamin D3 Analogue YR301 and its Crystal Structure Complexed with the Rat VDR**
ASBMR 31th Annual Meeting (2009.9)

^{*} 帝人ファーマ(株)生物医学総合研究所

杉山 亨^{*1}, 二宮啓子^{*2}, 今村保忠^{*3}, 栗原正明, 高野真史^{*4}, 橘高敦史^{*4}: ペプチド核酸-金属錯体コンジュゲートによる配列特異的DNA切断
第46回ペプチド討論会 (2009.11)

^{*1} 東京大学大学院

^{*2} 京都大学大学院

^{*3} 工学院大学工学部

^{*4} 帝京大学薬学部

出水庸介, 田中正一^{*1}, 末宗 洋^{*2}, 土井光暢^{*3}, 佐藤由紀子, 奥田晴宏, 栗原正明: **水溶性キラル環状 α,α -ジ置換アミノ酸およびペプチドの合成とコンフォメーション解析**
第46回ペプチド討論会 (2009.11)

^{*1} 長崎大学大学院

^{*2} 九州大学大学院

^{*3} 大阪薬科大学

山縣奈々子, 出水庸介, 佐藤由紀子, 大庭 誠^{*1}, 田中正一^{*2}, 土井光暢^{*3}, 長澤和夫^{*4}, 末宗 洋^{*1}, 奥田晴宏, 栗原正明: **N末端プロリンによるヘリックス二次構造の制御**
第46回ペプチド討論会 (2009.11)

^{*1} 九州大学大学院

^{*2} 長崎大学大学院

^{*3} 大阪薬科大学

^{*4} 東京農工大学大学院

栗原正明, 佐藤由紀子, 山縣奈々子, 出水庸介, 奥田晴宏, 長野正展^{*1}, 土井光暢^{*2}, 田中正一^{*3}, 末宗 洋^{*1}: **キラル α,α -ジ置換アミノ酸オリゴペプチドのコンフォメーション予測と解析**
第46回ペプチド討論会 (2009.11)

^{*1} 九州大学大学院

^{*2} 大阪薬科大学

^{*3} 長崎大学大学院

出水庸介, 金子文也, 岩井すみれ, 高橋健男, 佐藤由紀子, 落合鋭士^{*}, 堀江恭平^{*}, 角田真二^{*}, 上村みどり^{*}, 奥田晴宏, 栗原正明: **ノンセコステロイド型VDRリガンドのデノボ設計**

第35回反応と合成の進歩シンポジウム (2009.11)

* 帝人ファーマ(株)生物医学総合研究所

田中正一^{*1}, 福留 誠^{*1}, 高崎紘臣^{*2}, 河辺直美^{*2}, 長野正展^{*2}, 末宗 洋^{*2}, 土井光暢^{*3}, 出水庸介, 栗原正明:
アジド基を持つ環状アミノ酸からなるペプチドの2次構造研究

第35回反応と合成の進歩シンポジウム (2009.11)

^{*1} 長崎大学大学院^{*2} 九州大学大学院^{*3} 大阪薬科大学

出水庸介, 金子文也, 岩井すみれ, 高橋健男, 佐藤由紀子, 落合鋭士^{*}, 堀江恭平^{*}, 角田真二^{*}, 上村みどり^{*}, 奥田晴宏, 栗原正明: ノンセコステロイド型VDRリガンドの設計と合成

第28回メディスナルケミストリーシンポジウム (2009.11)

* 帝人ファーマ(株)生物医学総合研究所

石川奈保子^{*1}, 田中正一^{*2}, 栗原正明, 末宗 洋^{*1}: キラルアセタールを有する六員環状アミノ酸の合成とそのペプチドの二次構造解析

第26回日本薬学会九州支部大会 (2009.12)

^{*1} 九州大学大学院^{*2} 長崎大学大学院

高橋健男, 出水庸介, 佐藤由紀子, 落合鋭士^{*}, 堀江恭平^{*}, 角田真二^{*}, 上村みどり^{*}, 奥田晴宏, 栗原正明: 水素結合救済型ノンセコVDRリガンドの設計と合成

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 帝人ファーマ(株)生物医学総合研究所

中津亜紀, 出水庸介, 佐藤由紀子, 奥田晴宏, 栗原正明: ノンセコステロイド型VDRリガンドYR301の簡便合成

日本薬学会第130年会 (2010.3)

山縣奈々子, 出水庸介, 佐藤由紀子, 土井光暢^{*1}, 長澤和夫^{*2}, 奥田晴宏, 栗原正明: ハイブリッドペプチドフォールダマーの設計と合成

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 大阪薬科大学^{*2} 東京農工大学大学院

平田貴之^{*1}, 田中正一^{*2}, 長野正展^{*1}, 那須裕之^{*1}, 出水庸介, 栗原正明, 土井光暢^{*3}, 末宗 洋^{*1}: 光学活性6員環ジ置換アミノ酸の合成とそのペプチドの2次構造研究

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 九州大学大学院^{*2} 長崎大学大学院^{*3} 大阪薬科大学

加藤和也^{*1}, 反町和弘^{*2}, 福留 誠^{*1}, 土井光暢^{*3}, 栗原正明, 出水庸介, 末宗 洋^{*2}, 田中正一^{*1}: 2つのアセタールを有する6員環アミノ酸の合成とそのオリゴマーの2次構造解析

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 長崎大学大学院^{*2} 九州大学大学院^{*3} 大阪薬科大学

出水庸介, 佐藤由紀子, 土井光暢^{*1}, 田中正一^{*2}, 奥田晴宏, 栗原正明: C末端バリンによるヘリカル二次構造の制御

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 大阪薬科大学^{*2} 長崎大学大学院

筒井康平, 出水庸介, 佐藤由紀子, 奥田晴宏, 栗原正明: シート構造を形成するペプチドの設計と合成

日本薬学会第130年会 (2010.3)

栗原正明, 出水庸介, 佐藤由紀子, 山縣奈々子, 奥田晴宏, 長野正展^{*1}, 土井光暢^{*2}, 田中正一^{*3}, 末宗 洋^{*1}: α, α -ジ置換アミノ酸オリゴペプチドのコンフォメーション予測と解析

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 九州大学大学院^{*2} 大阪薬科大学^{*3} 長崎大学大学院

平田陽子^{*1}, 長野正展^{*2}, 出水庸介, 栗原正明, 土井光暢^{*3}, 福留 誠^{*1}, 末宗 洋^{*2}, 田中正一^{*1}: 光学活性5

員環アミノ酸の設計・合成とそのペプチドの二次構造解析

日本薬学会第130年会 (2010.3)

*¹ 長崎大学大学院

*² 九州大学大学院

*³ 大阪薬科大学

杉山 亨^{*1}, 二宮啓子^{*2}, 今村保忠^{*3}, 栗原正明, 高野真史^{*4}, 橋高敦史^{*4}: ペプチド核酸-金属錯体コンジュゲートによるDNA切断

日本薬学会第130年会 (2010.3)

*¹ 東京大学大学院

*² 京都大学大学院

*³ 工学院大学工学部

*⁴ 帝京大学薬学部

出水庸介, 田中正一^{*}: ヘリカルオリゴマーによる α, β -不飽和ケトンの不斉エポキシ化

「協奏機能触媒」第7回公開シンポジウム (2010.3)

* 長崎大学大学院

Takagi, K.^{*}, Kakuda, S.^{*}, Chida, T.^{*}, Okada, K.^{*}, Eguchi, H.^{*}, Takenouchi, K.^{*}, Demizu, Y., Kurihara, M., Takimoto-Kamimura, M.^{*}, Harada, Y.^{*}, Azumaya, Y.^{*}: **In vitro and in vivo characterization of nonsecosteroidal vitamin D3 analogue**

第2回核内受容体研究会 (2010.3)

* 帝人ファーマ(株)生物医学総合研究所

伊藤幸裕^{*}, 石川 稔^{*}, 内藤幹彦, 橋本祐一^{*}: プロテインノックアウト法によるCRABP分解誘導剤の創製

第28回メディスナルケミストリーシンポジウム (2009.11)

* 東京大学分子細胞生物学研究所

伊藤幸裕^{*}, 石川 稔^{*}, 内藤幹彦, 橋本祐一^{*}: **CRABP分解誘導剤の創製**

第20回日本レチノイド研究会 (2009.11)

* 東京大学分子細胞生物学研究所

Ito, Y.^{*}, Ishikawa, M.^{*}, Naito, M. and Hashimoto, Y.^{*}: **Protein knockdown using ubiquitination activity of**

cIAP1; discovery of CRABP degradation inducers

Pacificchem 2010 (2009.12)

* 東京大学分子細胞生物学研究所

Katayama, R.^{*1}, Fujita, N.^{*1}, Takada, S.^{*2}, Takada, R.^{*2} and Naito, M.: **Nuclear localization and Wnt signaling modulation by cellular FLIP-L**

8th AACR/JCA Joint Conference (2010.2)

*¹ (財)癌研究会癌化学療法センター

*² 自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター

伊藤幸裕^{*}, 石川 稔^{*}, 内藤幹彦, 橋本祐一^{*}: **低分子化合物を用いたプロテインノックアウト法の開発: CRABP分解誘導剤の創製**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 東京大学分子細胞生物学研究所

Nishimaki-Mogami, T.: **Liver X receptor (LXR) modulators: potential therapeutic agents for raising HDL levels and protecting against atherosclerosis**

第41回日本動脈硬化学会総会シンポジウム (2009.7)

最上 (西巻) 知子: **ABCA1遺伝子の肝型コレステロール応答の分子機構**

第51回日本脂質生化学会シンポジウム (2009.7)

崔 紅艶, 奥平桂一郎, 大岡伸通, 内藤幹彦, 広瀬明彦, 最上 (西巻) 知子: **トリブチルスズによるHDL産生の誘導**

フォーラム2009: 衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

奥平桂一郎, 大岡伸通, 崔 紅艶, 内藤幹彦, 最上 (西巻) 知子: **ABCA1相互作用タンパク質とRhoAによるHDL形成制御機構**

第51回日本脂質生化学会 (2009.7)

奥平桂一郎, 大岡伸通, 崔 紅艶, 澤田純一, 最上 (西巻) 知子: **グアニンヌクレオチド交換因子によるABCA1活性制御機構**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Maekawa, K., Harakawa, N., Sugiyama, E., Tohkin, M., Kim, S.R., Kaniwa, N., Katori, N., Hasegawa, R., Naito,

M., Okuda, H., Yasuda, K.^{*1}, Kamide, K.^{*2}, Miyata, T.^{*3}, Saito, Y. and Sawada, J. : **Substrate-dependent functional alterations of seven CYP2C9 variants found in Japanese subjects**

16th North American Regional ISSX meeting (2009.10)

^{*1} 国立国際医療センター

^{*2} 大阪大学

^{*3} 国立循環器病センター

前川京子, 原川則子, 杉山永見子, 頭金正博, 金 秀良, 鹿庭なほ子, 香取典子, 長谷川隆一, 内藤幹彦, 奥田晴宏, 安田和基^{*1}, 神出 計^{*2}, 宮田敏行^{*3}, 斎藤嘉朗, 澤田純一 : **薬物代謝酵素CYP2C9の遺伝子多型7種の機能解析**

日本薬物動態学会第24回年会 (2009.11)

^{*1} 国立国際医療センター

^{*2} 大阪大学

^{*3} 国立循環器病センター

立脇直子, 前川京子, 香取典子, 黒瀬光一, 鹿庭なほ子, 山本 昇^{*}, 國頭英夫^{*}, 大江裕一郎^{*}, 軒原 浩^{*}, 関根郁夫^{*}, 田村友秀^{*}, 吉田輝彦^{*}, 松村保広^{*}, 西條長宏^{*}, 奥田晴宏, 斎藤嘉朗, 澤田純一 : **日本人ガン患者におけるヒトGSTT1及びGSTM1の遺伝子多型の同定とハプロタイプ解析**

日本薬物動態学会第24回年会 (2009.11)

^{*} 国立がんセンター

前川京子, 斎藤嘉朗, 立脇直子, 鹿庭なほ子, 内藤幹彦, 中島貴子^{*1}, 加藤 健^{*1}, 濱口哲弥^{*1}, 山田康秀^{*1}, 島田安博^{*1}, 宇良 敬^{*2}, 室 圭^{*2}, 布施 望^{*1}, 吉野孝之^{*1}, 土井俊彦^{*1}, 大津 敦^{*1}, 西條長宏^{*3}, 松村保広^{*1}, 澤田純一, 奥田晴宏 : **日本人がん患者におけるグルタチオンS-転移酵素GSTA1及びGSTA2の遺伝子多型の検出とハプロタイプ解析**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 国立がんセンター

^{*2} 愛知県がんセンター

^{*3} 近畿大医

Sai, K., Saito, Y., Tatewaki, N., Hosokawa, M.^{*1}, Kaniwa, N., Nishimaki-Mogami, T., Naito, M., Sawada, J., Shirao, K.^{*2}, Hamaguchi, T.^{*2}, Yamamoto, N.^{*2}, Kunitoh, H.^{*2},

Ohe, Y.^{*2}, Tamura, T.^{*2}, Yamada, Y.^{*2}, Yoshida, T.^{*2}, Minami, H.^{*2}, Ohtsu, A.^{*2}, Matsumura, Y.^{*2}, Saijo, N.^{*2} and Okuda, H. : **Association of Carboxylesterase IA Genotypes with Irinotecan Pharmacokinetics in Japanese Cancer Patients**

International Society for the Study of Xenobiotics, 16th North American meeting (2009.10)

^{*1} 千葉科学大学薬学部

^{*2} 国立がんセンター

佐井君江, 斎藤嘉朗, 立脇直子, 細川正清^{*1}, 鹿庭なほ子, 最上(西巻)知子, 内藤幹彦, 澤田純一, 白尾国昭^{*2}, 濱口哲弥^{*2}, 山本 昇^{*2}, 國頭英夫^{*2}, 大江裕一郎^{*2}, 田村友秀^{*2}, 山田康秀^{*2}, 吉田輝彦^{*2}, 南 博信^{*2}, 大津 敦^{*2}, 松村保広^{*2}, 西條長宏^{*2}, 奥田晴宏 : **日本人癌患者におけるカルボキシシルエステラーゼIA遺伝子型によるイリノテカン薬物動態への影響**

日本薬物動態学会第24回年会 (2009.11)

^{*1} 千葉科学大学薬学部

^{*2} 国立がんセンター

佐井君江, 斎藤嘉朗, 前川京子, 金 秀良, 鹿庭なほ子, 最上(西巻)知子, 内藤幹彦, 澤田純一, 奥田晴宏, 白尾国昭^{*}, 濱口哲弥^{*}, 山本 昇^{*}, 大江裕一郎^{*}, 田村友秀^{*}, 山田康秀^{*}, 吉田輝彦^{*}, 大津 敦^{*}, 松村保広^{*}, 西條長宏^{*}, 南 博信^{*} : **日本人癌患者の薬物トランスポーター遺伝子型によるイリノテカン体内動態および副作用への影響**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*} 国立がんセンター

穂山 浩, 牧山太樹, 佐々木伸大^{*1}, 近藤一成, 真野潤一^{*2}, 橘田和美^{*2}, 小関良宏^{*1}, 手島玲子 : **カナダ産未承認遺伝子組換えナタネの検知法について (第一報)**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

^{*1} 東京農工大学

^{*2} (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

山田千尋^{*1}, 穂山 浩, 中村文美, 中島 治, 張替直輝^{*2}, 古井 聡^{*3}, 橘田和美^{*3}, 川上 浩^{*1}, 手島玲子 : **未承認遺伝子組換え作物のスクリーニング検知法について**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ 共立女子大学大学院

*² 東京農工大学

*³ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

石川信吾*, 穂山 浩, 佐藤雄嗣, 松岡英樹, 稲熊隆博*, 手島玲子: **カロテノイド摂取による食物アレルギー発症抑制作用について**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

* カゴメ総合研究所

真野潤一^{*1}, 重光なつき^{*1}, 日野明寛^{*1}, 古井 聡^{*1}, 橘田和美^{*1}, 布藤 聡^{*2}, 穂山 浩, 手島玲子: **遺伝子組換え農作物の汎用型一斉分析法リアルタイムPCRアレイの開発**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

*² (株)ファスマック

酒井信夫, 安達玲子, 穂山 浩, 手島玲子: **いわゆる健康食品に含まれる甲殻類タンパク質の実態調査**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

張替直輝^{*1}, 木下健司^{*1}, 吉田雄三^{*1}, 齋藤 晋^{*1}, 阿部碧^{*1}, 橘田和美^{*2}, 近藤一成, 穂山 浩, 手島玲子: **プラスチック基板上におけるプライマー伸長反応を用いた遺伝子組換え食品の同時可視検出法**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ 武庫川女子大学薬学部

*² (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

鶴間理恵子*, 渡邊恵理子*, 伊東花織*, 小山由利子*, 山本貴之*, 加藤正俊*, 本庄 勉*, 安達玲子, 穂山 浩, 手島玲子: **イムノクロマト法を用いた加熱加工食品中の特定原材料タンパク質測定について**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

* 森永生科学研究所

酒井裕美子^{*1}, 琴浦 聡^{*2}, 三明清隆^{*2}, 矢野竹男^{*3}, 穂山 浩, 田辺創一^{*4}: **Real-time PCR法による食肉検査法の開発**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ オリエンタル酵母工業(株)

*² 丸大食品(株)

*³ 三重大学大学院

*⁴ 広島大学大学院

古井 聡^{*1}, 増淵友子^{*1}, 日野明寛^{*1}, 真野潤一^{*1}, 橘田和美^{*1}, 清水えり^{*2}, 布藤 聡^{*2}, 峯岸恭孝^{*3}, 笠原正輝^{*4}, 穂山 浩, 手島玲子: **ポリプロピレンチューブがPCR検査に与える影響**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

*² (株)ファスマック

*³ (株)ニッポンジーン

*⁴ (独)農林水産消費技術センター

佐々木伸大^{*1}, 佐々木和生^{*1}, 梅津博紀^{*1}, 太田大策^{*1}, 岩城俊雄^{*1}, 堀内浩幸^{*2}, 穂山 浩, 手島玲子, 小関良宏: **プロファイリング技術による遺伝子組換えニワトリの非意図的影響の評価**

日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

*¹ 東京農工大学

*² 広島大学大学院生物圏科学研究科

穂山 浩: **遺伝子組換え食品の検知法**
生物化学的測定研究会第14回学術集会 (2009.6)

牧山太樹, 穂山 浩, 中村公亮, 佐々木伸大^{*1}, 近藤一成, 真野潤一^{*2}, 橘田和美^{*2}, 小関良宏^{*1}, 手島玲子: **Real-time PCRを用いた*B.rapa*と*B.napus*の識別検知法について**

生物化学的測定研究会第14回学術集会 (2009.6)

*¹ 東京農工大学

*² (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

安達玲子, 酒井信夫, 穂山 浩, 手島玲子, 田口大夢*, 渡辺 聡*, 平尾宜司*: **特定原材料えび・かにを検知する特異的定性PCR法の妥当性確認**

日本食品衛生学会第97回学術大会 (2009.5)

* ハウス食品(株)

穂山 浩, 坂田こずえ, 中島安基江^{*1}, 小川麻子^{*2}, 山岸 亨^{*3}, 布藤 聡^{*4}, 小口太一^{*5}, 橘田和美^{*5}, 手島玲子: **遺伝子組換えトウモロコシの粒検査法の妥当性確認試験について**

日本食品衛生学会第97回学術大会 (2009.5)

*¹ 広島県立総合技術研究所

*² 横浜検疫所輸入食品・検査センター

*³ 神戸検疫所輸入食品・検査センター

*⁴ (株)ファスマック

*⁵ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

Amano, H.*¹, Negishi, I., Akiyama, H., Ishikawa, O. : **Brain opioid receptor responses to psychological stress in atopic dermatitis model mice**

5th International Workshop for the Study of ITCH (2009.10)

* Gunma University, Faculty of Medicine

Matsuoka, H., Yoshimura, M.*¹, Akiyama, H., Sakata, K., Amakura, Y.*², Yoshida, T.*², Teshima, R. : **Effect of Oenothien B on cultured human dendritic cells.**

日本免疫毒性学会 (2009.8)

* Matsuyama University, College of Pharmaceutical Sciences

穂山 浩 : 遺伝子組換え食品に関する安全性の確保

日本防菌防黴学会・女性研究者の会第5回学術講演会 (2009.8)

穂山 浩, 牧山太樹, 中村公亮, 佐々木伸大*¹, 近藤一成, 真野潤一*², 橘田和美*², 小関良宏*¹, 手島玲子 : **カナダ産安全性未承認遺伝子組換えナタネの検知法の開発について**

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

*¹ 東京農工大学

*² (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

Kitta, K.*¹, Mano, J.*¹, Furui, S.*¹, Futo, S.*², Akiyama, H., Teshima, R., Hino, A. : **The development of detection methods for the monitoring of GMO in Japan**

Fourth International Conference on Co-existence of Genetically Modified Crops (2009.11)

*¹ National Food Research Institute

*² FASMAC Co., Ltd.

Mano, J.*¹, Shigemitsu, N.*¹, Futo, S.*², Akiyama, H.,

Teshima, R., Hino, A.*¹, Furui, S.*¹, Kitta, K.*¹ : **Real-time PCR array as a Universal Platform for the GM crop detection and its Application in Identifying Unapproved GM crops in Japan**

Fourth International Conference on Co-existence of Genetically Modified Crops (2009.11)

*¹ National Food Research Institute

*² FASMAC Co., Ltd.

Adachi, R., Sakai, S., Akiyama, H., Teshima, R., Taguchi, H.*¹, Watanabe, S.*¹, Hirao, T.*¹, Urisu, A.*² : **Interlaboratory Validation of PCR Methods for the detection of Shrimps and Crabs In Processed Foods**

123rd. AOAC International Annual Meeting & Exposition (2009.9)

*¹ House Foods Corp., Somatech Center

*² Fujita Health University Banbuntabe Hotokukai Hospital

Akiyama, H., Ohgiya, Y.*¹, Arakawa, F.*², Yoshioka, Y., Hayashi, Y., Sakai, S., ITO, S.*², Yamakawa, Y.*³, Ohgiya, S.*⁴, Ikezawa, Z.*⁵, Teshima, R. : **Molecular cloning and characterization of a major 38 kDa cochineal allergen**

123rd. AOAC International Annual Meeting & Exposition (2009.9)

*¹ Sapporo City Institute of Public Health

*² San-Ei Gen F.F.I., Inc.

*³ Yamakawa Dermatology Clinic

*⁴ Research Institute of Genome-based Biofactory

*⁵ Yokohama City University Graduate School of Medicine

Taguchi, H.*¹, Watanabe, S.*¹, Temmei, Y.*¹, Hirao, T.*¹, Akiyama, H., Sakai, S., Adachi, R., Teshima, R. : **PCR methods for differential detection of allergenic shrimp/prawn and crab**

123rd. AOAC International Annual Meeting & Exposition (2009.9)

* House Foods Corp., Somatech Center

中村公亮, 穂山 浩, 河野徳昭*¹, 吉松嘉代*¹, 近藤一成, 真野潤一*², 橘田和美*², 手島玲子 : **もち米試料中のトリプシンインヒビター遺伝子を導入した中国産安全**

性未審査遺伝子組換えコメの解析とその検知技術の開発
について (第1報)

日本食品衛生学会第98回学術大会 (2009.10)

*¹ (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*² (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

秋田涼子*, 小泉大輔*, 織田浩司*, 清木興介*, 酒井信夫, 安達玲子, 穂山 浩, 手島玲子: イムノクロマト法による甲殻類原材料検出キットの開発

日本食品衛生学会第98回学術大会 (2009.10)

* (株)マルハニチロホールディングス中央研究所

小泉大輔*¹, 清木興介*¹, 織田浩司*¹, 中村健人*², 酒井信夫, 穂山 浩, 安達玲子, 手島玲子: 加工食品中に混入する甲殻類タンパク質について

日本食品衛生学会第98回学術大会 (2009.10)

*¹ (株)マルハニチロホールディングス中央研究所

*² (株)ファスマック

穂山 浩, 牧山太樹, 佐々木伸大*¹, 近藤一成, 中村公亮, 峯岸恭孝*², 真野潤一*³, 橘田和美*³, 小関良宏*¹, 手島玲子: カナダ産未承認遺伝子組換えナタネの検知法について (第二報)

日本食品衛生学会第98回学術大会 (2009.10)

*¹ 東京農工大学

*² (株)ニッポンジーン

*³ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

中島 治, 穂山 浩, 手島玲子: リアルタイムPCRを用いた遺伝子組換えウシに由来する肉の検知について

日本食品衛生学会第98回学術大会 (2009.10)

穂山 浩: 遺伝子組換え食品の検知法の最新の動向

日本分析化学会関東支部懇話会 (2010.3)

真野潤一*¹, 谷中有香*¹, 池津陽子*¹, 大西真理*², 布藤聡*², 穂山 浩, 手島玲子, 日野明寛*¹, 古井 聡*¹, 橘田和美*¹: スタック品種の混入に影響を受けない遺伝子組換えトウモロコシ混入率推定手法グループテストングの開発

2010年度農芸化学会講演 (2010.3)

*¹ (独)農業・食品産業技術総合研究機構食品総合研究所

*² (株)ファスマック

松岡英樹, 穂山 浩, 近藤一成, 坂田こずえ, 手島玲子, 好村守生*, 天倉吉章*, 吉田隆志*: 培養ヒト樹状細胞におけるOenothlein Bの影響

第130回日本薬学会 (2010.3)

* 松山大学薬学部

河野徳昭*¹, 今村智弘*², 島田浩章*², 穂山 浩, 川原信夫*¹, 吉松嘉代*¹: 自家プロモーター発現系遺伝子組換え植物の検知技術開発

第27回日本植物細胞分子生物学会 (2009.7)

*¹ (独)医薬基盤研究所薬用植物資源研究センター

*² 東京理科大学基礎工学部

近藤一成, 小櫃冴未, 太田小夜香, 手島玲子: 共役型トリエン, テトラエン脂肪酸によるカスパーゼ非依存性の神経細胞死

第82回日本生化学学会 (2009.10)

近藤一成, 小櫃冴未, 手島玲子: PARP-1とCaspaseの活性化を伴わない, AIFの核移行を介した神経細胞死

第32回日本分子生物学会 (2009.12)

Kondo, K., Obitsu, S., Teshima, R.: ERK1/2 is a critical for PARP-1-independent neuronal cell death

Keystone Symposia (Cell death pathways) (2010.3)

伊東花織*, 小山由利子*, 渡邊恵理子*, 鶴間理恵子*, 山本貴之*, 加藤正俊*, 本庄 勉*, 安達玲子, 穂山 浩, 手島玲子: 新抽出液を用いた特定原材料タンパク質の測定

第97回日本食品衛生学会学術講演会 (2009.5)

* (株)森永生科学研究所

安達玲子, 酒井信夫, 中村 厚, 穂山 浩, 手島玲子: 魚肉すり身を原材料とする加工食品に含まれる甲殻類の実態調査

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

安達玲子: アレルギー物質を含む食品の表示と検査法について

第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

橋本博之*, 中西希代子*, 眞壁祐樹*, 宮本文夫*, 長谷川康行*, 安達玲子, 穂山 浩, 手島玲子: **特定原材料検査における海苔製品からのDNA抽出法の検討**
第46回全国衛生化学技術協議会年会 (2009.11)

* 千葉県衛生研究所

中村 厚, 佐藤里絵, 安達玲子, 手島玲子: **ソバ16 kDaアレルゲンに対するサンドイッチELISA系の構築**
日本薬学会第130年会 (2010.3)

中村亮介, 内田好海, 樋口雅一, 手島玲子: **培養細胞を用いた新しいアレルギー検査法の開発**
第16回日本免疫毒性学会学術大会 (2009.8)

中村里香, 中村亮介, 堀内浩幸*, 手島玲子: **遺伝子組換え動物食品のアレルギー性評価法の検討**
第16回日本免疫毒性学会学術大会 (2009.8)

* 広島大学大学院生物圏科学

中村亮介, 内田好海, 樋口雅一, 中村里香, 手島玲子: **培養マスト細胞株の活性化に基づく新しい高感度アレルギー試験法の開発**
第82回日本生化学学会 (2010.3)

中村里香, 中村亮介, 太田象三*, 加藤健司*, 三島 敏*, 手島玲子: **プロポリス中の抗アレルギー作用**
第82回日本生化学学会 (2010.3)

* アピ(株)長良川リサーチセンター

中村亮介, 樋口雅一, 内田好海, 中村里香, 手島玲子: **EXiLE法—培養細胞を用いた新規アレルギー検査法の開発**
第130回日本薬学会 (2010.3)

中村里香, 佐藤里絵, 中村亮介, 手島玲子: **2次元電気泳動法によるコメ異種間のタンパク質発現差異解析**
第130回日本薬学会 (2010.3)

蜂須賀暁子, 菊池 裕, 手島玲子: **1本鎖抗体のマウス体内分布**
第130回日本薬学会 (2010.3)

手島玲子: **アレルゲン研究の最前線**
日本食品化学学会第15回学術大会 (2009.5)

香取輝美*, 新藤智子*, 金澤由基子*, 大沢基保*, 小島幸一*, 手島玲子: **食物アレルゲン性のin vitro評価系の開発**

第16回日本免疫毒性学会学術大会 (2009.8)

* (財)食品薬品安全センター秦野研究所

新藤智子*, 香取輝美*, 金澤由基子*, 大沢基保*, 小島幸一*, 手島玲子: **経口感作および経口惹起によるマウスの食物アレルギーモデル(7)**
第16回日本免疫毒性学会学術大会 (2009.8)

* (財)食品薬品安全センター秦野研究所

手島玲子: **遺伝子組換え食品の安全性評価の実際**
第53回日本薬学会関東支部大会 (2009.10)

朝川直行*, 崎山則征*, 手島玲子, 美宅成樹*: **タンパク質中のゆらぎの大きな領域を予測するための新規インデックス (AUFインデックス)**
第47回生物物理学会年会 (2009.11)

* 名古屋大学大学院工学研究科

Teshima R., Nakamura R., Satoh R., Nakamura R.: **2D-PAGE analysis of rice proteins from different cultivars**
ILSI-HESI Protein Allergenicity Technical Committee (PATC) workshop: Evaluating Biological Variation in Non-transgenic Crops (2009.11, France)

渡邊佳代子*, 中村里香, 中村亮介, 手島玲子, 三島敏*: **プロポリスの抗アレルギー作用と関与成分**
ぎふEBBF(健康有用天然素材)フォーラム2009(2009.12)

* アピ(株)長良川リサーチセンター

中村里香, 中村亮介, 渡邊佳代子*, 三島 敏*, 手島玲子: **プロポリスの抗アレルギー作用**
岐阜大学第2回「先端創薬医療シンポジウム」(2009.12)

* アピ(株)長良川リサーチセンター

手島玲子: **食の安全性を考える**
日本薬学会第130年会市民講演会 (2010.3)

佐藤里絵, 児矢野聡, 高木加代子, 中村里香, 手島玲

子：ソバ主要アレルゲンBWp16のIgEエピトープの同定

日本薬学会第130年会（2010.3）

森川 馨：大規模副作用症例データベースAERSを用いた向精神薬の安全性情報の解析 一般シンポジウム

日本薬学会第130年会（2010.3）

天沼喜美子，森川 馨：海外規制機関からの向精神薬に関する安全性情報 一般シンポジウム

日本薬学会第130年会（2010.3）

森川 馨，牧内隆司，長嶺敬彦*，天沼喜美子：大規模副作用症例データベースAERSを用いた抗うつ薬，抗認知症薬，ADHD治療薬及びlithiumの安全性情報の解析

日本薬学会第130年会（2010.3）

* 吉南病院

森川 馨，石田和也*，牧内隆司，佐藤耕一*：AERSを用いたHAART療法としての抗HIV薬併用データの解析

日本薬学会第130年会（2010.3）

* (株)タクミインフォメーションテクノロジー

天沼喜美子，小嶋 靖，太田有子，大塚 文，前田初代，森川 馨：向精神薬に関する海外の安全性情報

日本薬学会第130年会（2010.3）

太田有子，小嶋 靖，大塚 文，前田初代，天沼喜美子，森川 馨：海外の新型インフルエンザ関連情報（2009年「医薬品安全性情報」から）

日本薬学会第130年会（2010.3）

小嶋 靖，太田有子，大塚 文，前田初代，天沼喜美子，森川 馨：海外における医薬品の安全性情報に関する動き（2009年「医薬品安全性情報」から）

日本薬学会第130年会（2010.3）

牧内隆司，長嶺敬彦*，森川 馨：AERSを用いた抗てんかん薬における医薬品安全性情報の解析

日本薬学会第130年会（2010.3）

* 吉南病院

芦澤 広*，菊池明男*，森川 馨：抗HIV薬の腎関係イ

ベントの解析

日本薬学会第130年会（2010.3）

* 日本たばこ産業(株)

道廣幸三*，宇田恒信*，森川 馨：FDA大規模副作用データベース（AERS）を用いた医薬品安全監視の検討

日本薬学会第130年会（2010.3）

* エーザイ(株)

高見廣行*，松倉竹雄*，森川 馨：AERSによる内分泌領域で使用されている薬剤で発現した副作用の検討

日本薬学会第130年会（2010.3）

* あすか製薬(株)

Kubota, K., Kasuga, F., Toyofuku, H.^{*1}, Iwasaki, E.^{*2}, Inagaki, S.^{*2}, Hiroshima, K.^{*3}, Kumagai, M.^{*3}, Oguro, M.^{*3}, Oota, H.^{*3}, Sakurai, Y.^{*4}, Komatsu, M.^{*4}, Angulo, FJ.^{*5}, Scallan, E.^{*5} and Morikawa, K. : **Japanese burden of illness study**

6th Annual International Collaboration on Enteric Disease Burden of Illness meeting (2009.8)

*1 National Institute of Public Health

*2 Sendai City

*3 Sendai City Institute of Public Health

*4 Miyagi Medical Association

*5 Centers for Disease Control and Prevention, U.S.A.

Kubota, K. : **Symposium4: Estimating the burden of diarrheal diseases in Miyagi prefecture, Japan**

15th International Workshop on Campylobacter, Helicobacter, and Related Organisms (CHRO2009) (2009.9)

窪田邦宏，天沼 宏，森川 馨：食品および食品生産動物における抗生物質耐性菌に関する海外の情報（2006～2009年の食品安全情報から）

日本薬学会第130年会（2010.3）

天沼 宏，窪田邦宏，森川 馨：食品安全情報で紹介の資料による諸外国におけるリステリア症および食品のリステリア菌汚染の状況

日本薬学会第130年会（2010.3）

山本 都，登田美桜，畝山智香子，森川 馨：輸入食品

中の残留農薬検出状況の推移について

日本薬学会第130年会 (2010.3)

登田美桜, 畝山智香子, 山本 都, 森川 馨: 国内外におけるヒスタミン食中毒事例について

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Toda, M., Uneyama, C., Yamamoto, M. and Morikawa, K.: **Histamine food poisonings in Japan and other countries**

238th ACS National Meeting (2009.8)

畝山智香子: 食品に関わる化学物質の安全性とは? — 消費者と研究者の接点を求めて—

日本環境変異原学会 平成21年度公開シンポジウム特別講演 (2009.5)

畝山智香子: ゼロリスクとその実態

日本食品衛生学会公開講演会特別講演 (2009.10)

Morita, T.: **How to apply expert judgment in GHS**

SCIC (Singapore Chemical Industry Council) GHS Classification Practitioners' Workshop, Singapore (2009.8)

Morita, T.: **Weight of evidence approach for hazard classification in GHS**

SCIC (Singapore Chemical Industry Council) GHS Classification Practitioners' Workshop, Singapore (2009.8)

Morita, T.: **Considering the 1 mM limit, Experience and data from Japan**

5th IWGT (International Workshop on Genotoxicity Testing), Basel, Switzerland (2009.8)

Morita, T., Hayashi, M.^{*1}, Nakajima, M.^{*1}, Tanaka, N.^{*2}, DJ Tweats, D.J.^{*3}, Morikawa, K. and Sofuni, T.^{*4}: **Practical decision tree for germ cell mutagens in GHS classification**

10th ICEM (International Conference on Environmental Mutagens), Firenze, Italy (2009.8)

^{*1} Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesticides

^{*2} Hatano Research Institute, Food and Drug Safety Center

^{*3} The School of Medicine, University of Swansea, UK

^{*4} Formerly National Institute of Health Sciences

Honma, M., Morita, T., Wakata, A.^{*1}, Sawada, S.^{*2} and Hayashi, M.^{*3}: **Appropriate top concentration and evaluation of cytotoxicity in in vitro mammalian cell genotoxicity tests**

Symposium in: 38th Annual Meeting of the Japanese Environmental Mutagen Society, Shimizu (2009.11)

^{*1} Astellas Pharma Inc.

^{*2} Eisai Co. Ltd.

^{*3} Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesticides

杉山永見子, 斎藤嘉朗, 金 秀良, 長谷川隆一, 澤田純一, 吉田輝彦*, 山口智宏*, 池田公史*, 森実千種*, 近藤俊輔*, 西條長宏*, 奥坂拓志*, 上野秀樹*, 鹿庭なほ子: 遺伝子多型因子の影響を含む抗がん剤ゲムシタビンの母集団薬物動態モデルの構築

第16回HAB研究機構学術年会 (2009.5)

* 国立がんセンター

斎藤嘉朗, 杉山永見子, 金 秀良, 長谷川隆一, 澤田純一, 吉田輝彦*, 山口智宏*, 池田公史*, 森実千種*, 近藤俊輔*, 西條長宏*, 奥坂拓志*, 鹿庭なほ子, 上野秀樹: シチジンデアミナーゼ遺伝子多型によるゲムシタビン重篤副作用発現とその意義

第16回HAB研究機構学術年会 (2009.5)

* 国立がんセンター

斎藤嘉朗, 鹿庭なほ子, 頭金正博, 黒瀬光一, 澤田純一, 松永佳世子*, 高橋幸利*, 古谷博和*, 村松正明*, 外園千恵*, 木下 茂*, 相原道子*, 池澤善郎*, 長谷川隆一: 日本人におけるスティーブンス・ジョンソン症候群及び中毒性表皮壊死症と相関するHLAタイプの探索 (第二報)

第16回日本免疫毒性学会学術大会 (2009.8)

* SJS/TEN遺伝子多型研究班

望月祐志^{*1}, 中野達也, 山下勝美^{*2}, 沖山佳生^{*3}, 福澤薫^{*4}, 田中成典^{*5}: 次世代FMO法のための相関計算プログラムの開発

第3回分子科学討論会 (2009.9)

^{*1} 立教大学

^{*2} NECソフト(株)

*³ 東京大学

*⁴ みずほ情報総研(株)

*⁵ 神戸大学

古明地勇人^{*1}, 中野達也, 望月祐志^{*2}: **FMO-MD法の改良: 動的フラグメント分割と三体項**

第3回分子科学討論会 (2009.9)

*¹ (独)産業技術総合研究所

*² 立教大学

日野 理^{*}, 小林将人^{*}, 長谷川浩司^{*}, 中野達也: **FMO-DFT計算における不安定性の改善**

第3回分子科学討論会 (2009.9)

* アドバンスソフト(株)

沖山佳生^{*1}, 中野達也, 山下勝美^{*2}, 望月祐志^{*3}, 田中成典^{*4}: **フラグメント分子軌道法におけるコレスキー分解を用いた積分近似の適用**

第3回分子科学討論会 (2009.9)

*¹ 東京大学

*² NECソフト(株)

*³ 立教大学

*⁴ 神戸大学

藤原崇幸^{*1}, 森 寛敏^{*2}, 古明地勇人^{*3}, 中野達也, 望月祐志^{*1}, 三好永作^{*4}: **3体補正を導入した3価のランタンイオン水和系のFMO-MDシミュレーション**

第3回分子科学討論会 (2009.9)

*¹ 立教大学

*² お茶の水女子大学

*³ (独)産業技術総合研究所

*⁴ 九州大学

田口尚貴^{*1}, 望月祐志^{*1}, 中野達也, 山下勝美^{*2}, 田中成典^{*3}: **FMOスキームに基づいた励起状態解析法の新規実装**

第3回分子科学討論会 (2009.9)

*¹ 立教大学

*² NECソフト(独)

*³ 神戸大学

斎藤嘉朗: **ゲノム薬理学に基づくイリノテカンの副作用**

回避

日本人類遺伝学会第54回大会教育講演 (2009.9)

Tohkin, M., Kaniwa, N., Kurose, K., Saito, Y., Aihara, M.^{*1}, Matsunaga, K.^{*2}, Takahashi, Y.^{*3}, Furuya, H.^{*4}, Muramatsu, M.^{*5}, Kinoshita, S.^{*6}, Ikezawa, Z.^{*1}, Hasegawa, R.: **Exploratory Study of Genetic Biomarkers Associated with Drug-Induced Stevens-Johnson Syndrome and Toxic Epidermal Necrolysis in Japanese Patients**
16th North American Regional ISSX Meeting in Baltimore (2009.10)

*¹ 横浜市立大学大学院医学研究科

*² 藤田保健衛生大学医学部

*³ (独)国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

*⁴ (独)国立病院機構大牟田病院神経・筋センター

*⁵ 東京医科歯科大学難治疾患研究所

*⁶ 京都府立医科大学

Saito, Y., Fukushima-Uesaka, H., Katori, N., Kurose, K., Maekawa, K., Kaniwa, N., Hasegawa, R., Sawada, J., Yamamoto, N.^{*}, Kunitoh, H.^{*}, Nokihara, H.^{*}, Sekine, I.^{*}, Ohe, Y.^{*}, Yoshida, T.^{*}, Tamura, T.^{*}, Saijo, N.^{*}, Matsu-mura, Y.^{*}, Okuda, H.: **Genetic polymorphisms of cytochrome P450 oxidoreductase gene (POR) in Japanese population**

The 16th Annual ISSX North American Regional Meeting (International Society for the Study of Xenobiotics) (2009.10)

* 国立がんセンター

藤村義幸^{*}, 青原文香^{*}, 吉村卓也^{*}, 前川京子, Kim, S. R., 澤田純一, 斎藤嘉朗, 丹羽卓朗^{*}: **CYP3A4.16およびCYP3A4.18の機能解析**

日本薬物動態学会第24回年会 (2009.11)

* 田辺三菱製薬(株)

斎藤嘉朗, 香取典子, 福島(上坂)浩実, 黒瀬光一, 前川京子, 鹿庭なほ子, 長谷川隆一, 山本 昇^{*}, 國頭英夫^{*}, 軒原 浩^{*}, 関根郁夫^{*}, 大江裕一郎^{*}, 吉田輝彦^{*}, 田村友秀^{*}, 西條長宏^{*}, 松村保広^{*}, 澤田純一, 奥田晴宏: **日本人におけるシトクロムP450還元酵素遺伝子の多型とハプロタイプ構造**

日本薬物動態学会第24回年会 (2009.11)

* 国立がんセンター

杉山永見子, Lee, S. J.^{*1}, Lee, S.S.^{*1}, Kim, W.Y.^{*1}, 金 秀良, 頭金正博, 長谷川隆一, 澤田純一, 川本 学^{*2}, 鎌谷直之^{*2}, 奥田晴宏, 鹿庭なほ子, 斎藤嘉朗, Shin, J. G.: シチジンデアミナーゼ遺伝子の多型に関するアレル頻度の人種差解析

第24回日本薬物動態学会年会 (2009.11)

^{*1} 韓国・仁済大学

^{*2} 東京女子医科大学

Tohkin, M., Saeki, M., Ishida, J., Kurose, K., and Hasegawa, R.: **Interaction of Pregnane X Receptor and Vitamin D Receptor in CYP3A4 Gene Expression**

第24回日本薬物動態学会年会 (2009.11)

頭金正博, 鹿庭なほ子, 黒瀬光一, 斎藤嘉朗, 長谷川隆一, 高橋幸利^{*1}, 古谷博和^{*2}, 松永佳世子^{*3}, 村松正明^{*4}, 木下 茂^{*5}, 相原道子^{*6}, 池澤善郎^{*6}: スティーブンス・ジョンソン症候群/中毒性表皮壊死症の発症と関連するバイオマーカーの探索研究

日本臨床薬理学会第30回年会 (2009.12)

^{*1} (独)国立病院機構静岡てんかん・神経医療センター

^{*2} (独)国立病院機構大牟田病院神経・筋センター

^{*3} 藤田保健衛生大学医学部

^{*4} 東京医科歯科大学 難治疾患研究所

^{*5} 京都府立医科大学

^{*6} 横浜市立大学大学院医学研究科

黒瀬光一, 佐伯真弓, 小泉朋子, 頭金正博, 長谷川隆一: **MDR1遺伝子の発現誘導に関わる5'上流領域の解析**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

Tohkin M.: **Study Group on Ethnic Factors in Clinical Data from East Asian Populations**

Japan-Korea-China Drug Clinical Trial Symposium (2009.12)

Matsubara, J.^{*1}, Ono, M.^{*1}, Ueno, H.^{*2}, Okusaka, T.^{*2}, Furuse, J.^{*3}, Furuta, K.^{*3}, Kaniwa, N., Sawada, J., Saijo, N.^{*3}, Yamada, T.^{*1}: **Prediction of gemcitabine-induced toxicity and clinical course in patients with advanced pancreatic cancer**

American Association for Cancer Research (AACR)/Japanese Cancer Association (JCA) joint conference:

Cancer Genomics, Epigenomics, and the Development of Novel Therapeutics (2010.2)

^{*1} 国立がんセンター研究所

^{*2} 国立がんセンター中央病院

^{*3} 国立がんセンター東病院

平塚一幸^{*1}, 石渡和也^{*1}, 南畝晋平^{*2}, 東 純一^{*2,3}, 奥川 学^{*4}, 加藤正樹^{*4}, 木下利彦^{*4}, 伊藤継孝^{*5}, 長谷川隆一, 黒沢 亨^{*1}, 黒瀬光一: **抗うつ薬SSRI及びSNRIの有効性発現に関する遺伝子マーカーの探索**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 明治製菓(株)医薬総合研究所

^{*2} 兵庫医療大学薬学部

^{*3} 大阪大学薬学研究科

^{*4} 関西医科大学

^{*5} 薬効ゲノム情報(株)

斎藤嘉朗: **抗がん剤の副作用回避のためのPGx研究**

日本薬学会第130年会シンポジウム (2010.3)

鹿庭なほ子: **重症薬疹の発症に関連するバイオマーカーの探索研究**

日本薬学会第130回年会シンポジウム「重篤副作用を回避するためのファーマコゲノミクス研究」(2010.3)

宇梶真帆, 斎藤嘉朗, 前川京子, 黒瀬光一, 鹿庭なほ子, 石井明子, 山口照英, 澤田純一, 加藤 健^{*1}, 濱口哲弥^{*1}, 山田康秀^{*1}, 島田安博^{*1}, 吉野孝之^{*1}, 大津 敦^{*1}, 松村保広^{*1}, 西條長宏^{*1}, 宇良 敬^{*2}, 室 圭^{*2}, 長谷川隆一, 奥田晴宏: **neonatal Fc receptor (FcRn) をコードするFCGRT遺伝子の日本人における多型探索**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 国立がんセンター

^{*2} 愛知がんセンター

森口悠之^{*}, 埴岡伸光^{*}, 斎藤嘉朗, 黒瀬光一, 成松鎮雄^{*}: **ヒトCYP2D6及びUGT2B7酵素の昆虫細胞を用いた共発現系構築**

日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*} 岡山大学薬学部

黒瀬光一, 石渡和也^{*1}, 平塚一幸^{*1}, 南畝晋平^{*2}, 東 純一^{*2,3}, 奥川 学^{*4}, 加藤 正樹^{*4}, 木下利彦^{*4}, 伊藤継

孝^{*5}, 黒沢 亨^{*1}, 長谷川隆一: 抗うつ薬SSRI, SNRI
による副作用の発現に関する遺伝子マーカーの探索
日本薬学会第130年会 (2010.3)

^{*1} 明治製菓(株)医薬総合研究所

^{*2} 兵庫医療大学薬学部

^{*3} 大阪大学薬学研究科

^{*4} 関西医科大学

^{*5} 薬効ゲノム情報(株)

頭金正博: 東アジア民族でのPKプロファイルにおける
類似性と差異

第4回アジア新薬開発カンファレンス (2010.4)

井上 達, 平林容子, 壺井 功, 五十嵐勝秀, 関田清
司, 菅野 純, 吉田和子^{*}: 加齢に特徴的な2種の発現
遺伝子プロファイリング: Common aging profileと
stochastic aging profile

第99回日本病理学会総会 (2010.4)

^{*} (独)放射線医学総合研究所

Inoue, T., Yoon, B., Igarashi, K., Kodama, Y., Sekita, K.,
Kaneko, T., Kanno, J., Hirabayashi, Y.: **Gene Expression Profile of the Bone Marrow after Exposure in C57BL/6 and C3H/He Mice: Elucidation of strain difference by microarray study with reciprocal gene expression profile, the common gene expression and the stochastic gene expression**

Society of Toxicology 49th Annual Meeting & ToxExpo
(2010.3)

Inoue, T., Kaneko, T., Kanno, J., Sekita, K., Yoon, B.,
Hirabayashi, Y.: **Benzene-induced hematopoietic neoplasms developed in C3H/He and C57BL/6 mice: Differences observed using microarrays**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

Inoue, T.: **Biological Safety Testing in the 21st Century: Overview of the past and prospects for the future**
The 10th Annual Commemorative Drug Nonclinical
Safety Academic Conference, National Center for Safety
Evaluation of Drugs Foundation (NCSEDF) (2009.12)

Inoue, T. and Hirabayashi, Y.: **Thioredoxin-overexpression mice prevent benzene-induced lymphoma/leukemias: Experimental model for possible benefi-**

cial role in anti-oxidative stress by broccoli (Sulforaphan)

Asia Pacific Symposium on Food Safety 2009 (2009.11)

Inoue, T.: **Benzene Induced Myeloid leukemia Revisited, Based on Induction of Thioredoxin**

2009 Autumn Symposium, Korean Society of Toxicology/
Korean Society of Environmental Mutagens and Carcinogens/
Korean Society of Environmental Toxicology
(2009.11)

壺井 功, 原田智紀^{*}, 平林容子, 菅野 純, 井上
達, 相澤 信^{*}: 放射線照射後の微小環境はサイトカイン
産生を介してB細胞造血を促進し, 顆粒球造血を抑制
する

第71回日本血液学会総会 (2009.10)

^{*} 日本大学

井上 達, 壺井 功, 大塚健介^{*}, 五十嵐勝秀, 菅野
純, 平林容子: 放射線の酸化的DNA障害によって引き
起こされるストカスティックな発現遺伝子プロファイ
リング

第71回日本血液学会総会 (2009.10)

^{*} (財)電力中央研究所

Inoue, T.: **Gene expression profile of the bone marrow after benzene exposure in C57BL/6 and C3H/He mice: the common gene expression and the stochastic gene expression**

FDA-China International Forum and Workshop Micro-
array-Bioinformatics-Nest-Generation Sequencing in
Safety Assessment and Biomarker discovery (2009.9)

Inoue, T.: **Hematopoietic neoplastic diseases in C3H/He and C57BL/6 mice after benzene exposure. Differences observed using microarrays**

Benzene 2009: Health Effects and Mechanisms of Bone
Marrow Toxicity, Implication for t-AML and the Mode
of Action Framework (2009.9)

井上 達, 平林容子, 壺井 功, 五十嵐勝秀, 児玉幸
夫, 菅野 純, 吉田和子^{*}: 骨髄細胞における加齢に伴
う発現遺伝子プロファイリングの特徴: Common aging
profileとstochastic aging profile

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

* (独)放射線医学総合研究所

井上 達, 尹 秉一, 金子豊蔵, 児玉幸夫, 菅野 純,
平林容子: **C57BL/6およびC3H/He 2系統のp53欠失マウスを用いたベンゼン吸引性造血器腫瘍発症の系統差に関する要因解析**

第98回日本病理学会総会 (2009.5)

高木篤也, 北嶋 聡, 五十嵐勝秀, 相崎健一, 菅野 純:
Percellome手法によるマウスES細胞分化過程における遺伝子発現の経時データベースの構築と活用

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

荒瀬栄樹*, 石井健一朗*, 五十嵐勝秀, 相崎健一, 小倉友二*, 今村哲也*, 吉尾裕子*, 有馬公伸*, 菅野純, 杉村芳樹*: **ビスフェノールA経胎盤曝露によりマウス泌尿生殖洞で発現変動する性分化関連遺伝子群の同定**

第97回日本泌尿器科学会総会 (2009.4)

* 三重大学医学部

高橋 雄, 安彦行人, 相賀裕美子*, 菅野 純: **Segmentation and rostro-caudal patterning of somites is not essential for vertebral body segmentation**

第32回日本分子生物学会 (2009.12)

* 国立遺伝学研究所

種村健太郎, 松上稔子, 五十嵐勝秀, 相崎健一, 北嶋聡, 菅野 純: **脳発生-発達期の神経シグナルかく乱による遅発性中枢影響解析-幼若期雄マウスへのトリアゾラム投与による学習記憶障害について-**

第36回日本トキシコロジー学会 (2009.7)

種村健太郎, 五十嵐勝秀, 菅野 純: **社会共生系形成過程における個の適応と連鎖に関する研究**

第149回日本獣医学会 (2010.3)

平林容子, 尹 秉一, 李 光勲, 藤井義明, 菅野 純, 井上 達: **造血幹・前駆細胞特異的な芳香族炭化水素受容体 (AhR) を介したベンゼン誘発造血障害発現機構**

第99回日本病理学会総会 (2010.4)

Hirabayashi, Y., Yoon, B., Li, GX., Fujii-Kuriyama, Y.*, Kaneko, T., Kanno, J., Inoue, T.: **BENZENE-INDUCED**

BONE-MARROW TOXICITY: a hematopoietic stem-cell-specific, aryl hydrocarbon receptor-mediated adverse effect

Society of Toxicology 49th Annual Meeting & ToxExpo (2010.3)

* University of Tsukuba

Hirabayashi, Y., Li, GX., Yoon, BL., Fujii-Kuriyama, Y.*, Kanno, J., Inoue, T.: **Phylogenetic biological function of aryl hydrocarbon receptor**

第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

* University of Tsukuba

平林容子, 川崎 靖, 尹 秉一, 壺井 功, 菅野 純, 井上 達: **p53欠失C57BL/6とC3H/He両系におけるベンゼンの間歇吸引曝露によるマウスの造血器腫瘍の特徴の比較**

第71回日本血液学会総会 (2009.10)

Hirabayashi, Y.: **Benzene-induced toxicity is based on the AhR-mediated hematopoietic stem cells**

Benzene 2009: Health Effects and Mechanisms of Bone Marrow Toxicity, Implication for t-AML and the Mode of Action Framework (2009.9)

平林容子, 李 光勲, 尹 秉一, 藤井義明^{*1}, 金子豊蔵, 黒川雄二^{*2}, 菅野 純, 井上 達: **ベンゼンの吸引曝露によるマウス造血器腫瘍の特徴: p53欠失C57BL/6とC3H/Heの比較**

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

*¹ 筑波大学

*² 佐々木研究所

平林容子, 李 光勲, 尹 秉一, 藤井義明*, 菅野 純, 井上 達: **アリアルハイドロカーボン受容体の生物学的機能**

第98回日本病理学会総会 (2009.5)

* 筑波大学

北嶋 聡, 菅野 純: **Percellome手法を用いた発生毒性に関わる遺伝子発現変動解析**

第49回日本先天異常学会学術集会 (2009.6)

北嶋 聡, 菅野 純 : **Percellome Toxicogenomics Project toward Informatics Stage for Predictive Toxicology**

The Joint Symposium of 5th International Conference on Toxicogenomics (ICT) and 2nd Toxicogenomics Integrated Environmental Science (TIES2009) (2009.9)

菅野 純, 高木篤也, 広瀬明彦, 小縣昭夫, 北嶋 聡 : **多層カーボンナノチューブのp53ヘテロ欠失マウス腹腔内投与による中皮腫の誘発**

第98回日本病理学会総会 (2009.5)

菅野 純, 相崎健一 : **Percellomeトキシコゲノミクスプロジェクトの進捗—インフォマティクス構築へ—**

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

広瀬明彦, 高木篤也, 西村哲治, 菅野 純 : **ナノマテリアルの慢性影響研究の重要性**

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

Kanno, J., Takagi, A., Nishimura, T., Hirose, A. : **Long-term animal testing of nanoparticles for detection of chronic toxicity**

4th International Conference on Nanotechnology – Occupational and Environmental Health (NanOE2009) (2009.8)

Kanno, J., Takagi, A., Hirose, A., Nishimura, T., Fukumori, N., Ogata, A., Ohashi, N. and Kitajima, S. : **Induction of mesothelioma in p53+/- mouse by intraperitoneal application of multi-wall carbon nanotube**

The 5th International Congress of Asian Society of Toxicology (ASIATOX V) (2009.9)

菅野 純 : **ナノマテリアルの毒性—発がん性を中心に**

第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

Kanno, J., Takagi, A., Nishimura, T., Hirose, A. : **Mesothelioma induction by micrometer-sized multi-wall carbon nanotube intraperitoneally injected to p53 heterozygous mice**

the 49th Annual Meeting of the Society of Toxicology, (2010.3)

広瀬明彦, 高木篤也, 西村哲治, 津田洋幸, 坂本義光, 小縣昭夫, 中江 大, 樋野興夫, 菅野 純 : **ナノマテリアル**

ルの慢性影響

日本薬学会第130年会 (2010.3)

Kanno, J., Igarashi, K., Tanemura, K., Asano, H., Nakashima, K. : **Glucocorticoid induces expression of astrocyte marker GFAP mRNA in mouse neural stem cells**

14th International Congress of Endocrinology (2010.3)

関野祐子 : **膜電位感受性色素による神経活動イメージングとその解析—神経活動のクラスタリングによる機能マッピング**

JST基礎研究シーズ報告会 (2010.3)

関野祐子, 水井利幸*, 山崎博幸*, 白尾智明* : **Activity of Myosin IIB regulates dendritic-spine morphology of hippocampal neurons**

第83回日本薬理学会 (2010.2)

* 群馬大学大学院

関野祐子 : **扁桃体神経活動の膜電位イメージングとクラスタリング解析—機能解剖学的特徴抽出**

第115回日本解剖学会 (2010.3)

Sato, K., Shigemoto-Mogami, Y., Ohno, Y. : **The relationship between the expression pattern of P2 receptors and functional roles of microglial cells in the post-natal SVZ**

Fukuoka Purine 2009 (2009.7)

Shigemoto-Mogami, Y., Nakazawa, K., Sato, K. : **Microglia instructs neurogenesis and gliogenesis in the subventricular zone.**

第36回国際生理学会世界大会 (IUPS 2009) (2009.7)

高木淳平*, 栗脇淳一, 佐藤 薫, 鈴木 岳* : **Effects of SSRI on L-glutamate uptake activity of cultured astrocytes**

第32回日本神経科学大会 (2009.9)

* 慶応大学薬学部

佐藤 薫, Goldman, J.E.*, 大野泰雄 : **In vitro risk assessment system for the brain development at an early postnatal stage**

第32回日本神経科学大会 (2009.9)

* コロンビア大学医学部

Sato, K., Takahashi, K.*¹, Ishii-Nozawa, R.*¹, Takeuchi, K.*¹, Nakazawa, K., Ohno, Y. : **Two NSAIDs, niflumic acid and diclofenac, inhibit the human glutamate transporter EAAT1 through distinct mechanisms**
2009 Annual Meeting of Society for Neuroscience (2009.10)

* 明治薬科大学

Suzuki, T.*¹, Takaki, J.*¹, Kamiya, Y.*¹, Nakamura, Y.*¹, Mashino, T.*¹, Sato, K., Nakazawa, K., Takahashi, T.*², Haruyama, A.*², Mori, K.*², Iwai, T.*², Oka, J-I.*² : **Neuropharmacological effects of fullerene derivatives**
2009 Annual Meeting of Society for Neuroscience (2009.10)

*¹ 慶応大学薬学部

*² 東京理科大学薬学部

佐藤 薫, 重本 (最上) 由香里, 大野泰雄 : **ミクログリアを介した新たな創薬の可能性ーミクログリアと神経新生・グリア新生との関連**
日本薬学会130回年会シンポジウム (2010.3)

佐藤 薫, 重本 (最上) 由香里, 大野泰雄 : **生後初期脳におけるミクログリアの役割**
第83回日本薬理学会 (2010.3)

高木淳平*, 栗脇淳一, 佐藤 薫, 鈴木岳志* : **SSRIは培養アストロサイトグルタミン酸トランスポーターの取り込みを促進する**
第83回日本薬理学会 (2010.3)

* 慶応大学薬学部

諫田泰成 : **グリオーマにおけるGPR30の機能解析**
第82回日本生化学会 (2009.10)

諫田泰成 : **血管平滑筋細胞におけるGPR30の機能解析**
第32回日本分子生物学会 (2009.12)

諫田泰成 : **グリオーマにおけるGPR30を介したシグナル解析**
第83回日本薬理学会 (2010.3)

Kanda, Y. : **bFGF-induced migration of neural progenitor cells via reactive oxygen species**
EMBO 2009 (2009.7)

Kanda, Y. : **Role of Nox4 in adipocyte differentiation from mesenchymal stem cells**
Keystone Symposia B4 (2010.2)

Kanda, Y. : **Role of NADPH oxidase in adipocyte differentiation and obesity**
EMBO Dubrovnik 2010 (2010.5)

Kanda, Y. : **GPR30-mediated signaling pathway in rat vascular smooth muscle cells**
20th World Congress of the International Society for Heart Research (2010.5)

Miyajima-Tabata, A., Sunouchi, M., Mitsunaga, K.*¹, Yamakoshi, Y.*², Nakazawa, K., Usami, M. : **Sexing of early postimplantation rat embryos by amplification of Sry gene in stored 2-DE samples for developmental toxicity studies**
The 49th Annual Meeting of the Society of Toxicology (2010.3)

*¹ Toho University

*² University of Pennsylvania

Kurebayashi, H. : **In vitro metabolism of alicyclic ketoxime to ketone by rabbit liver preparations**
The 3rd Asian Pacific Regional International Society for the Study of Xenobiotics (ISSX) Meeting (2009.5)

紅林秀雄 : **ウサギ肝細胞分画による脂環族オキシムから脂環族ケトンへの代謝とその機構**
フォーラム2009 : 衛生薬学・環境トキシコロジー (2009.11)

山本直樹*¹, 平野耕治*², 谷川篤宏*¹, 加藤雅一*³, 畠賢一郎*³, 小島 肇, 綾木雅彦*⁴, 堀口正之*¹, 谷口孝喜*¹ : **角膜上皮細胞における組織幹細胞マーカーの検索と初代分離培養法および遺伝子導入法の検討**
日本組織培養学会第82回大会 (2009.5)

*¹ 藤田保健衛生大学

*² 藤田保健衛生大学・坂文種病院

*³ (株) ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

*1 昭和大学

小島 肇：バリデーション試験の今後の予定について、
コメットアッセイ国際バリデーション試験進捗報告
日本環境変異原学会MMS研究会第54回定例会（2009.6）

小島 肇, 安藤洋子^{*1}, 山口能宏^{*2}, 小坂忠司^{*3}, 鈴木民
恵^{*4}, 湯浅敦子^{*5}, 渡邊幸彦^{*6}, 篠田伸介^{*7}, 出原賢治^{*8},
吉村 功^{*9}, 宮岡悦良^{*9}, 石山賢也^{*9}, 加藤雅一^{*10}, 大森
崇^{*11}：培養皮膚モデルLabCyte EPI-MODEL24を用い
た皮膚刺激性試験代替法のバリデーション研究
第36回日本トキシコロジー学会学術年会（2009.7）

*1 (株)愛研

*2 小林製薬(株)

*3 (財)残留農薬研究所

*4 (株)ファンケル

*5 富士フイルム(株)

*6 丸石製薬(株)

*7 薬物安全性試験センター

*8 ダイセル化学工業(株)

*9 東京理科大学

*10 (株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

*11 京都大学

小島 肇：OECD Tes Guideliene収載モデルとしての
LabCyte EPI-MODLの可能性
皮膚基礎研究クラスターフォーラム（2009.7）

Kojima, H. : **3D comet assay, JaCVAM experience**
5th International Workshop on Genotoxicity Testing
(2009.8)

Uno, Y.^{*1}, Kojima, H., Honma, M., Schectmann, L.^{*2}, Tice,
R.^{*3}, Corvi, R.^{*4}, Morita, T., Asano, N.^{*5} and Hayashi,
M.^{*6} : **In vivo Comet Assay : Update on the on-Going
international validation study**
25th ICEM (2009.8)

*1 Mitsubishi Tanabe Pharma Co

*2 Innovative Toxicology Consulting, LLC

*3 National Institute of Environmental Health Science

*4 European Center for the Validation of Alternative
Methods

*5 Osaka Jogakuen College

*6 Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesti-
cides

Kojima, H., Yamakage, K.^{*1}, Burlinson, B.^{*2}, Escobar,
P.^{*3}, Pant, K.^{*4}, Kraynak, A.^{*5}, Hayashi, M.^{*6}, Corvi, R.^{*7},
Uno, Y.^{*8}, Schechtman, L.^{*9}, Tice, R.^{*10} and Honma, M. :
**International validation study of the in vitro alkaline
comet assay**

8th International Comet Assay Workshop (2009.8)

*1 Food, Drug and Safety Center

*2 Huntingdon Life Science

*3 Boehringer-Ingelheim

*4 Bio-Reliance

*5 Merck

*6 Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesti-
cides

*7 European Center for the Validation of Alternative
Methods

*8 Mitsubishi Tanabe Pharma Co.

*9 Innovative Toxicology Consulting, LLC

*10 National Institute of Environmental Health Science

Nakajima, M.^{*1}, Masumori, S.^{*1}, Tanaka, J.^{*1}, Hayashi,
M.^{*1}, Uno, Y.^{*2}, Kojima, H. and Tice, R.^{*3} : **An atlas of
comet images : JaCVAM initiative International Val-
idation trial for the in vivo comet assay**
8th International Comet Assay Workshop (2009.8)

*1 Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesti-
cides

*2 Mitsubishi Tanabe Pharma Co.

*3 National Institute of Environmental Health Science

Kojima, H. : **Validation of innovative methods for
safety testing: drawbacks and advantages of Japanese
validation studies**
7th World Congress on Alternatives & Animal Use in
the Life Sciences, Rome (2009.9)

Kojima, H., Matsui, T.^{*1}, Kohara, A.^{*1}, Yoshida, A.^{*2} and
Nakamura, Y.^{*3} : **GCCP initiatives in Japan**
7th World Congress on Alternatives & Animal Use in
the Life Sciences (2009.9)

*1 National Institute of Biomedical Innovation

*2 Health Science Research Resources Bank

*3 Riken Bioresource Center

Allen, D.^{*1}, Deal, F.^{*1}, Ceger, P.^{*1}, Gordon, J.^{*2}, Pazos, P.^{*3},

deLange, L.^{*3}, Bremer, S.^{*1}, Nakamura, M.^{*4}, Kojima, H., Ono, A., Tice, R.^{*5} and Stokes, W.^{*6} : **Testing of coded substances for a multi-phases international validation study of an estrogen receptor (ER) transcriptional activation (TA) assay**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*1} National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM) -ILS, Inc.

^{*2} XDS, Inc.

^{*3} European Center for the Validation of Alternative Methods

^{*4} Hiyoshi Corp.

^{*5} National Institute of Environmental Health Science

^{*6} NICEATM

Kojima, H., Iijima, M.^{*1}, Matsunaga, K.^{*2}, Sasa, H.^{*3}, Itagaki, H.^{*3}, Okamoto, Y.^{*4}, Nishiyama, N.^{*5}, Mita I.^{*6}, Washida, J.^{*7}, Masuyama, K.^{*7}, Onodera, H.^{*6}, Masuda, M., Ohno, Y. : **Review of an alternative to animal testing for safety evaluation of cosmetic ingredients using Quasi-drug**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*1} Showa University

^{*2} Fujita Health University

^{*3} Shiseido Co.

^{*4} KOSE Corp.

^{*5} KAO Corp.

^{*6} Pharmaceuticals and Medical Devices Agency

^{*7} Ministry of Health Labour and Welfare

Wind, M.^{*1}, Blakey, D.^{*2}, Kojima, H., Kreysa, J.^{*3} and Stokes, W.^{*4} : **What is the international cooperation on alternative test methods (ICATM) and what is its role?**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*1} Consumer Product Safety Commission

^{*2} Health Canada

^{*3} European Center for the Validation of Alternative Methods

^{*4} National Toxicology Program Interagency Center for

the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM)

Kojima, H. : **JaCVAM's role in the 3Rs and ICATM**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

Kojima, H. : **Recent progress and future directions at JaCVAM**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

Inoue, T., Masuda, M., Akita, M.^{*}, Kojima, H. and Ohno, Y. : **JaCVAM statement on new alternative to animal testing**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*} Kamakura Woman University

Takeyoshi, M.^{*1}, Kojima, H., Omori, T.^{*2}, Sozu, T.^{*3} and Yoshimura, I.^{*4} : **Validation study for non-radioisotopic local lymph node assay based on BrdU incorporation (LLNA-BrdU)**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*1} Chemicals Evaluation and Research Institute

^{*2} Kyoto University.

^{*3} Osaka University

^{*4} Tokyo University of Science

Kojima, H., Ando Y.^{*1}, Yamaguchi, Y.^{*2}, Kosaka, T.^{*3}, Suzuki, T.^{*4}, Yuasa, A.^{*5}, Watanabe, Y.^{*6}, Shinoda, S.^{*7}, Idehara, K.^{*8}, Yoshimura, I.^{*9}, Miyaoka, E.^{*9}, Ishiyama, K.^{*9}, Kato, M.^{*10}, Omori, T.^{*11} : **Validation of LabCyte EPI-MODEL24, an In Vitro Assay for Detecting Skin Irritants**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

^{*1} Aiken Co., Ltd.

^{*2} Kobayashi Pharm Co., Ltd.

^{*3} Inst. of Environmental Toxicology

^{*4} Fancl Res. Inst.

^{*5} Fujifilm Corp.

^{*6} Maruishi Pharm. Co., Ltd.

*⁷ Drug Safety Testing Center Co., Ltd.

*⁸ Daicel Chemical Industries, Ltd.

*⁹ Tokyo University of Science

*¹⁰ Japan Tissue Engineering Co., Ltd.

*¹¹ Kyoto University

Yamamoto, N.^{*1}, Hirano, K.^{*2}, Kato, M.^{*3}, Hata, K.^{*3}, Horiguchi, M.^{*2}, Taniguchi, K.^{*1} and Kojima, H. : **Cell surface marker of corneal epithelium stem cells and culture**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

*¹ Fujita Health University

*² School of Medicine, Fujita Health University

*³ Japan Tissue Engineering Co., Ltd.

Lowther, D.^{*1}, Wind, M.^{*2}, Stokes, W.^{*3}, Barroso, J.^{*4}, Zuang, V.^{*4}, Amcoff, P.^{*5}, Kojima, H., Prinsen, M.^{*6}, Tice, R.^{*7}, Allen, D.^{*8} and McCall, D.^{*9} : **International acceptance of in vitro alternative ocular safety testing methods : the isolated chicken eye (ICE) test method (Draft OECD TG 438)**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

*¹ Food Drug Administration

*² Consumer Product Safety Commission

*³ National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM)

*⁴ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁵ OECD

*⁶ TNO Nutrition and Food Research Institute

*⁷ National Institute of Environmental Health Science

*⁸ NICEATM-ILS, Inc.

*⁹ Environmental Protection Agency

Merrill, J.^{*1}, Wind, M.^{*2}, Stokes, W.^{*3}, Barroso, J.^{*4}, Zuang, V.^{*4}, Amcoff, P.^{*5}, Kojima, H., Jacobs, A.^{*1}, McCall, D.^{*6}, Allen, D.^{*7} and Tice, R.^{*8} : **International acceptance of in vitro alternative ocular safety testing methods: bovine corneal opacity and permeability (BCOP) test method (Draft OECD TG 437)**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

*¹ Food Drug Administration

*² Consumer Product Safety Commission

*³ National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM)

*⁴ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁵ OECD

*⁶ Environmental Protection Agency

*⁷ NICEATM-ILS, Inc.

*⁸ National Institute of Environmental Health Science

Hayashi, M.^{*1}, Uno, Y.^{*2}, Honma, M., Schectmann, L.^{*3}, Tice, R.^{*4}, Corvi, R.^{*5}, Morita, T., Asano, N.^{*6} and Kojima, H. : **In vivo Comet Assay : Update on the on-Going international validation study**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

*¹ Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesticides,

*² Mitsubishi Tanabe Pharma Co

*³ Innovative Toxicology Consulting, LLC

*⁴ National Institute of Environmental Health Science

*⁵ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁶ Osaka Jogakuen College

Kojima, H., Arai S.^{*} and Hojyo, M. : **Adequate conditions for performance of comet assay using 3-dimensional human epidermal model**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

* Food, Drug and Safety Center

Stokes, W.^{*1}, Wind, M.^{*2}, Matheson, J.^{*2}, Jacob, A.^{*3}, Casati, S.^{*4}, Kojima, H., Allen, D.^{*5}, Burns, T.^{*5}, Salicru, E.^{*5}, Strickland, J.^{*5} and Tice, R.^{*6} : **Internationally harmonized performance standards (PS) for the murine local lymph node assay (LLNA)**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences, Rome (2009.9)

*¹ National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods

(NICEATM)

*² Consumer Product Safety Commission

*³ Food Drug Administration

*⁴ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁵ NICEATM-ILS, Inc.

*⁶ National Institute of Environmental Health Science

小島 肇：動物実験代替法における国内外の動向
日本薬学会関東支部大会 (2009.10)

小島 肇：In vitro安全性・機能性評価及び作用メカニ
ズム・新規物質探索研究の最前線
第22回動物細胞工学シンポジウム (2009.10)

小島 肇：医薬部外品の承認申請における安全性に関す
る資料のあり方検討会
日本産業皮膚衛生協会秋季研修会 (2009.10)

Kojima, H. : **Japanese views in the 3Rs in the 21st
century**
ZEBET's 20th Anniversary Symposium (2009.10)

Kojima, H. : **Organization of JaCVAM and its activity**
KoCVAM International Symposium and 6th Congress
of KSAAE (2009.11)

Kojima, H. : **Utilization of an alternative to animal
testing for safety evaluation of cosmetic ingredients
using Quasi-drug**
The 17th ICDS (International Contact Dermatitis Sym-
posium) and the 10th APEODS (Asia-Pacific Environ-
mental and Occupational Dermatology Symposium)
(2009.11)

Kojima, H. : **Japanese approach to regulatory accept-
ance of new skin sensitization testings with due con-
siderations to animal welfare and 3Rs**
The 17th ICDS (International Contact Dermatitis Sym-
posium) and the 10th APEODS (Asia-Pacific Environ-
mental and Occupational Dermatology Symposium)
(2009.11)

小島 肇, 安藤洋子*¹, 山口能宏*², 小坂忠司*³, 鈴木民
恵*⁴, 湯浅敦子*⁵, 渡邊幸彦*⁶, 篠田伸介*⁷, 出原賢治*⁸,
吉村 功*⁹, 宮岡悦良*⁹, 石山賢也*⁹, 加藤雅一*¹⁰, 大森
崇*¹¹ : 培養皮膚モデルLabCyte EPI-MODEL24を用い

た皮膚刺激性試験代替法のバリデーション研究
第22回日本動物実験代替法学会総会・学術大会 (2009.11)

*¹ (株)愛研

*² 小林製薬(株)

*³ (財)残留農薬研究所

*⁴ (株)ファンケル

*⁵ 富士フィルム(株)

*⁶ 丸石製薬(株)

*⁷ 薬物安全性試験センター

*⁸ ダイセル化学工業(株)

*⁹ 東京理科大

*¹⁰ (株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

*¹¹ 京都大学

小島 肇, 飯島正文*¹, 松永佳世子*², 佐々 齊*³, 板垣
宏*³, 岡本裕子*⁴, 西山直宏*⁵, 小野寺博志*⁶, 見田 活*⁶,
鷲田 淳*⁷, 益山光一*⁷, 増田光輝, 大野泰雄 : 医薬部
外品の承認申請における安全性に関わる資料のあり方検
討委員会報告
第22回日本動物実験代替法学会総会・学術大会 (2009.11)

*¹ 昭和大学

*² 藤田保健衛生大学

*³ (株)資生堂

*⁴ コーセー(株)

*⁵ 花王(株)

*⁶ (独)医薬品医療機器総合機構

*⁷ 厚生労働省

小島 肇, 井上 達, 増田光輝, 秋田正治*, 大野泰
雄 : 動物実験代替法公定化のためのJaCVAM提案
第22回日本動物実験代替法学会総会・学術大会 (2009.11)

* 鎌倉女子大学

小島 肇, 笠松俊夫* : IWGT報告 トピックス3 : 予
測性の高いin vitro試験の提案
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

* 花王(株)

中嶋 圓*¹, 小島 肇, 宇野芳文*², 本間正充, 林 真*¹ :
コメントアッセイの国際バリデーション
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*¹ (財)食品農医薬品安全性評価センター

*2 三菱田辺製薬(株)

小島 肇, 北條麻紀, 新井晶子* : **3次元培養表皮モデルを用いるコメットアッセイと細胞毒性の関係**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

* (財)食品薬品安全センター秦野研究所

伊藤正俊*¹, 関東裕美*¹, 鷲崎久美子*¹, 松永佳世子*², 矢上晶子*², 中川真美子*², 加藤則人*³, 河合敬一*⁴, 滝脇弘嗣*⁵, 吉村 功*⁶, 小島 肇 : **パッチテストによる皮膚一次刺激性評価(2)**

第39回日本皮膚アレルギー・接触皮膚炎学会総会学術大会 (2009.11)

*¹ 東邦大学

*² 藤田保健衛生大学

*³ 京都府立大学

*⁴ 河合敬一皮膚科

*⁵ 徳島大学

*⁶ 東京理科大学

山本直樹*¹, 平野耕治*², 川篤 宏*¹, 加藤雅一*³, 畠賢一郎*³, 小島 肇, 綾木雅彦*⁴, 堀口正之*¹, 谷口孝喜*¹ : **角膜上皮細胞の組織幹細胞マーカーと初代分離培養法および遺伝子導入法の検討**

第41回日本臨床分子形態学会総会・学術集会 (2009.11)

*¹ 藤田保健衛生大学

*² 藤田保健衛生大学・坂文種病院

*³ (株)ジャパン・ティッシュ・エンジニアリング

*⁴ 昭和大学

小島 肇, 飯島正文*¹, 永佳世子*², 佐々 斉*³, 板垣宏*³, 岡本裕子*⁴, 西山直宏*⁵, 小野寺博志*⁶, 見田 活*⁶, 鷲田 淳*⁷, 益山光一*⁷, 増田光輝, 大野泰雄 : **あり方検討会設立の経緯および動物実験代替法の現状**

医薬部外品の製造販売承認申請における安全性に関わる資料のあり方検討委員会報告 (2009.12)

*¹ 昭和大学

*² 藤田保健衛生大学

*³ (株)資生堂

*⁴ (株)コーセー

*⁵ 花王(株)

*⁶ (独)医薬品医療機器総合機構

*⁷ 厚生労働省

小島 肇 : **今後の展望**

JaCVAM第3回ワークショップ, h-CLATシンポジウム (2010.1)

Kojima, H., Arai, S.* and Hojyo, M. : **Adequate conditions for performance of comet assay using 3-dimensional human epidermal model**

49th Annual SOT meeting (2010.3)

* Food, Drug and Safety Center

Stokes, W.*¹, Wind, M.*², Blakey, D.*³, Kreysa, J.*⁴, Kojima, H., Anklam, E.*⁵ : **Establishment of the International Cooperation on Alternative Test Methods (ICATM) and Its Role in the Validation and Regulatory Acceptance of Globally Harmonized Safety Assessment Methods**

49th Annual SOT meeting (2010.3)

*¹ National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM)

*² Consumer Product Safety Commission

*³ Health Canada

*⁴ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁵ Institute of Health and Consumer Protection

Ceger, P.*¹, Deal, F.*¹, Allen, D.*¹, Clark, G.*², Pazos, P.*³, de Lange, J.*³, Bremer, S.*³, Nakamura, M.*⁴, Kojima, H., Ono, A., Tice, R.*⁵, Stokes, W.*⁶ : **Testing of Coded Substances in the NICEATM/ECVAM/JaCVAM LUMI-CELL® STTA Multiphase International Validation Study**

49th Annual SOT meeting (2010.3)

*¹ National Toxicology Program Interagency Center for the Evaluation of Alternative Toxicological Methods (NICEATM) -ILS, Inc.

*² XDS, Inc.

*³ European Center for the Validation of Alternative Methods

*⁴ Hiyoshi Corp.

*⁵ National Institute of Environmental Health Science

*⁶ NICEATM

山本直樹*¹, 谷川篤宏*¹, 内藤紘策*¹, 綾木雅彦*², 小島

肇, 平野耕治^{*3}, 堀口正之^{*1}: マウス水晶体上皮細胞の
不死化細胞の作出

第114回日本眼科学会総会 (2010.4)

^{*1} 藤田保健衛生大学

^{*2} 昭和大学

^{*3} 藤田保健衛生大学・坂文種病院

小島 肇: ヒトiPS細胞を用いた新規in vitro毒性評価
系の構築

日本製薬工業協会セミナー (2010.5)

石井雄二, 井上知紀, 田崎雅子, 鈴木裕太, 児玉幸夫,
梅村隆志, 西川秋佳: ルシジン配糖体のin vivo変異原
性に対するスルフォトランスフェラーゼ活性阻害剤ペン
タクロロフェノールの抑制効果

がん予防大会2009 (2009.6)

井上知紀, 豊田尚美, 田崎雅子, 岡村俊也, 石井雄二,
増井則夫^{*}, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳: ビタミンE
活性を有するTocotrienol併用投与によるDiethylnitro-
samine誘発ラット肝のin vivo変異原性および前がん病
変に対する予防効果

がん予防大会2009 (2009.6)

^{*} (株)日本エスエルシー

井上知紀, 田崎雅子, 石井雄二, 岡村俊也, 鈴木裕太,
増井則夫^{*}, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳: Toco-
tri-enol投与によるラット肝in vivo変異原性ならびにプ
ロモーション作用の検索

第36回日本トキシコロジー学会 (2009.7)

^{*} (株)日本エスエルシー

岡村俊也, 石井雄二, 井上知紀, 田崎雅子, 鈴木裕太,
児玉幸夫, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳: MeIQxの
マウス肝in vivo変異原性に対するCCl₄誘発肝障害の増
強効果

第36回日本トキシコロジー学会 (2009.7)

石井雄二, 岡村俊也, 田崎雅子, 井上知紀, 児玉幸夫,
能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳: ルシジン配糖体のin
vivo変異原性に及ぼすスルフォトランスフェラーゼ阻
害剤併用投与の影響

第36回日本トキシコロジー学会 (2009.7)

鈴木裕太, 木島綾希, 田崎雅子, 井上知紀, 岡村俊也,
石井雄二, 梅村隆志, 西川秋佳: ラットにおけるシコン
色素90日間亜慢性反復投与毒性試験

第36回日本トキシコロジー学会 (2009.7)

小澤正吾^{*1}, 蒲生俊恵^{*1}, 幅野 渉^{*1}, 吉田 緑, 西川秋
佳, 根本 清光^{*2}, 出川 雅邦^{*2}: 肝肥大を惹起したフェノ
バルビタール, クロフィブラート投与ラットの遺伝子発
現変動

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

^{*1} 岩手医科大学

^{*2} 静岡県立大学

根本清光^{*}, 水上将典^{*}, 吉田 緑, 西川秋佳, 井上 薫,
高橋美和, 関本征史^{*}, 出川雅邦^{*}: 抗高脂血症薬クロフ
イプレートによるラット肝肥大誘発過程での脳由来神経
栄養因子遺伝子の発現亢進

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

^{*} 静岡県立大学

Koyama, N.^{*1}, Kimura, A.^{*2}, Yasui, M., Takami, S.,
Takahashi, M., Inoue, K., Yoshida, M., Imai, T.,
Shibutani, M., Suzuki, T.^{*3}, Yamamoto, A., Kumita, W.,
Masumura, K., Horibata, K., Masuda, S., Kinae, N.^{*1},
Matsuda, T.^{*3}, Nohmi, T. and Honma, M.: **Child-adult
differences in evaluation of in vivo**

10th International Conference on Environmental Muta-
gens (ICEM) (2009.8)

^{*1} 静岡県立大学

^{*2} (株)新日本化学

^{*3} 京都大学

高見成昭, 今井俊夫^{*}, 曹永 晩, 小川久美子, 西川秋
佳: 抗甲状腺物質のラット乳幼児投与による甲状腺発がん
感受性の低下

第24回発癌病理研究会 (2009.8)

^{*} 国立がんセンター

Umamura, T.: **Promising applicability of reporter
gene transgenic rodents in the toxicological field**

2009 Korean Association for Laboratory Animal Sci-
ence Annual Meeting (2009.8)

Nishikawa, A. and Nohmi, T. : ***In vivo* approaches to simultaneous assess both genotoxicity and carcinogenicity of food additives**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

Nishikawa, A., Umemura, T., Ishii, Y., Nohmi, T. : ***In vivo* approaches to assess genotoxicity and carcinogenicity**

7th World Congress on Alternatives & Animal Use in the Life Sciences (2009.9)

Inoue, K., Yoshida, M., Takahashi, M., Ozawa, S.^{*1}, Nemoto, K.^{*2}, Degawa, M.^{*2}, Nishikawa, A. : **Involve-ment of cell proliferation and oxidative DNA damage in the process of hepatocellular hypertrophy induced by agricultural chemicals**

46th Congress of the European Societies of Toxicology (2009.9)

*¹ 岩手医科大学

*² 静岡県立大学

Ishii, Y., Suzuki, Y., Hibi, D., Jin, M., Fukuhara, K., Umemura, T., Nishikawa, A. : **Characterization and determination of estragole-specific DNA adducts in the reaction with purine bases**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Umemura, T., Ishii, Y., Inoue, T., Jin, M., Suzuki, Y., Hibi, D., Kodama, Y., Nohmi, T., Nishikawa, A. : **Facilitative effects of simultaneous administration of flumequine on in vivo mutagenicity of MeIQx**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Suzuki, Y., Okamura, T., Hibi, D., Ishii, Y., Jin, M., Umemura, T., Nohmi, T., Nishikawa, A. : **Combined effects of food-derived CYP1A2 inducers on in vivo mutagenicity of IQ**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Hibi, D., Inoue, T., Suzuki, Y., Ishii, Y., Jin, M., Umemura, T., Nishikawa, A. : **Lack of carcinogenicity of levamisole administered in the diet to F344 rats**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Inoue, T., Tasaki, M., Ishii, Y., Okamura, T., Suzuki, Y., Jin, M., Hibi, D., Nohmi, T., Umemura, T., Nishikawa, A. : **Lack of in vivo mutagenicity and tumor-promotion activity in the livers of rats treated with tocotrienol**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Jin, M., Suzuki, Y., Hibi, D., Inoue, T., Ishii, Y., Umemura, T., Nishikawa, A. : **Oxidative DNA damage and cell proliferation in the lungs of nrf2-deficient mice treated with acrylamide or urethane**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

Yoshida, M., Koyama, N., Inoue, K., Takahashi, M., Sakamoto, Y., Taketa, Y., Shimada, Y.^{*}, Nishikawa, A. : **Early depletion of ovarian follicles by prepubertal exposure to gamma ray promotes rat uterine cancer development**

68th Annual meeting of the Japanese Cancer Association (2009.10)

* 放射線医学研究所

Inoue, K., Yoshida, M., Takahashi, M., Ozawa, S.^{*1}, Nemoto, K.^{*2}, Degawa, M.^{*2}, Nishikawa, A. : **Involve-ment of oxidative DNA damage and cell prolifera-tion in liver hypertrophy linked to hepatocarcinogenesis in rats**

68th Annual meeting of the Japanese Cancer Association (2009.10)

*¹ 岩手医科大学

*² 静岡県立大学

Naiki-Ito, A.^{*}, Asamoto, M.^{*}, Naiki, T.^{*}, Ogawa, K., Hoshikawa, M.^{*}, Shirai, T.^{*} : **Aging effects on susceptibility to chemical hepatocarcinogenesis in Cx32 dominant negative transgenic rats**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

* 名古屋市立大学

Asamoto, M.^{*}, Naiki-Ito, A.^{*}, Pitchakarn, P.^{*}, Ogawa, K., Takahashi, S.^{*}, Shirai, T.^{*} : **Apoptosis with connexin 43 induction in both cancer and normal cells**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

^{*} 名古屋市立大学

Pitchakarn, P.^{*1}, Ogawa, K., Takahashi, S.^{*1}, Asamoto, M.^{*1}, Limtrakul, P.^{*2}, Shirai, T.^{*1} : **Anti-invasion effect of bitter melon leaf extract on rat prostate cancer cell line**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

^{*1} 名古屋市立大学

^{*2} チェンマイ大学

Cho, Y.-M., Imai, T.^{*}, Takami, S., Nishikawa, A. : **Tumor-promotion activity of horseradish extract in the urinary bladder of F344 rats**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

^{*} 国立がんセンター

Takami, S., Imai, T.^{*1}, Cho, Y.-M., Hirose, M.^{*2}, Nishikawa, A. : **Lowering effect of prepubertal exposure to anti-thyroidal agents on carcinogenic susceptibility in rat thyroid**

68th Annual Meeting of Japanese Cancer Association (2009.10)

^{*1} 国立がんセンター

^{*2} 食品安全委員会

鈴木裕太, 木島綾希, 日比大介, 金 美蘭, 石井雄二, 梅村隆志, 西川秋佳 : **Estragoleのラットにおける肝発がん性および特異的付加体形成の検討**

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

日比大介, 木島綾希, 鈴木裕太, 金 美蘭, 石井雄二, 増井則夫^{*}, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳 : **gpt deltaラットを用いた新しい短期包括試験法によるフランの毒性評価**

第26回日本毒性度病理学会 (2010.2)

^{*} (株)日本エスエルシー

田崎雅子, 井上知紀, 岡村俊也, 石井雄二, 増井則夫^{*}, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳 : **CYP誘導能を有する非遺伝毒性ラット肝発がん物質による酸化的DNA損傷ならびにin vivo変異原性**

第26回日本毒性度病理学会 (2010.2)

^{*} (株)日本エスエルシー

岡村俊也, 石井雄二, 井上知紀, 田崎雅子, 鈴木裕太, 児玉幸夫, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳 : **p53ノックアウトgpt deltaマウス肝におけるMeIQxの変異原性に対するCCl₄誘発肝障害の修飾効果**

第26回日本毒性度病理学会 (2010.2)

川合正臣^{*1,2}, 三枝由紀恵^{*1,2}, 剣持 明^{*1,2}, 嶋本敬介^{*1,2}, 石井雄二, 梅村隆志, 渋谷 淳^{*1}, 三森国敏^{*1} : **マウスにおけるピペロニル・プトキサイドの肝発がん機序**

第26回日本毒性度病理学会 (2010.2)

^{*1} 東京農工大学

^{*2} 岐阜大学大学院連合獣医学研究科

石井雄二, 鈴木裕太, 日比大介, 金 美蘭, 児玉幸夫, 梅村隆志, 能美健彦, 西川秋佳 : **ルシジン配糖体のgpt deltaマウス腎臓における突然変異誘発性と遺伝子傷害性におよぼすスルフォトランスフェラーゼ阻害剤併用投与の影響**

第26回日本毒性度病理学会 (2010.2)

井上知紀, 日比大介, 豊田尚美, 田崎雅子, 岡村俊也, 金 美蘭, 鈴木裕太, 石井雄二, 能美健彦, 梅村隆志, 西川秋佳 : **F344系gpt deltaラットを用いたDEN誘発肝のin vivo変異原性ならびに前がん病変に対するトコトリエノールの修飾効果**

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

坂本洋平, 吉田 緑, 井上 薫, 高橋美和, 武田賢和, 小澤正吾^{*1}, 根岸正彦^{*2}, 西川秋佳 : **CAR遺伝子欠損マウスを用いた化学物質による肝肥大メカニズム解析**

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

^{*1} 岩手医科大学

^{*2} National Institute of Environmental Health Sciences, National Institute of Health

藤本成明^{*1}, 吉田緑, 西川秋佳, 小澤正吾^{*2}, 蒲生俊恵^{*2}, 根本清光^{*3}, 出川正邦^{*3}: 化学物質による肝肥大の毒性指標としての性ホルモン受容体および応答性遺伝子発現の検討

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

^{*1} 広島大学

^{*2} 岩手医科大学

^{*3} 静岡県立大学

井上 薫, 吉田 緑, 入江かをる, 高橋美和, 坂本洋平, 武田賢和, 西川秋佳: アドリアマイシン投与による幼若遺伝性ネフローゼマウスの糸球体病変への影響

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

入江かをる, 吉田 緑, 井上 薫, 高橋美和, 梅村隆志, 西川秋佳: アクリルアミドの精巢毒性の機序: 核タンパク質プロタミンとの関係

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

吉田 緑, 武田賢和, 島田義也^{*1}, 井上 薫, 森川朋美, 高橋美和, 坂本洋平, 渡辺 元^{*2}, 田谷一善^{*2}, 西川秋佳: 未熟期の放射線照射による小卵胞障害の経時的变化

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

^{*1} 放射線医学研究所

^{*2} 東京農工大学

武田賢和, 吉田 緑, 井上 薫, 高橋美和, 坂本洋平, 渡辺 元^{*1}, 田谷一善^{*1}, 山手丈至^{*2}, 西川秋佳: SDラットでの各性周期における新旧黄体の機能解析

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

^{*1} 東京農工大学

^{*2} 大阪府立大学

Pitchakarn, P.^{*1}, 小川久美子, 鈴木周五^{*1}, 高橋 智^{*1}, 朝元誠人^{*1}, Limtrakul, P.^{*2}, 白井智之^{*1}: Inhibitory effects of bitter melon leaf extract on prostate cancer cell migration and invasion

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

^{*1} 名古屋市立大学

^{*2} チェンマイ大学

高見成昭, 曹 永晩, 小川久美子, 西川秋佳: F344ラ

ットにおける塩化マグネシウムの慢性毒性・発がん性の検討

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

曹 永晩, 今井俊夫, 高見成昭, 小川久美子, 西川秋佳: F344ラットにおけるセイヨウワサビの膀胱発がん促進作用

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

Honma, M., Koyama, N.^{*1}, Yasui, M., Takami, S., Takahashi, M., Inoue, K., Yoshida, M., Masumura, K., Nohmi, T., Masudam, S., Kinane, N., Suzuki, T., Matsuda, T.^{*2}, Shibutani, M.^{*3}, Imai, T.^{*4}: Difference of acrylamide inducing genotoxicity and adduct formation between child and adult rats

49th Annual Meeting of Society of Toxicology (2010.3)

^{*1} 静岡県立大学

^{*2} 京都大学

^{*3} 東京農工大学

^{*4} 国立がんセンター

吉田 緑: 肥大の概念と薬物投与に起因する肝肥大誘導機序とその問題点

第149回日本獣医学会学術集会 日本獣医病理学会スライドセミナー (2010.3)

Niimi, N., Sassa, A.^{*3}, Katafuch, A., Grúz, P., Fujimoto, H.^{*1}, Bonala, R.-R.^{*2}, Johnson, F.^{*2}, Ohta, T.^{*3} and Nohmi, T.: A crucial role for the steric gate amino acid tyrosine 112 in efficient mismatched-primer extension by human DNA polymerase κ .

ASM Conferences, DNA Repair and Mutagenesis in Whistler (2009.6)

^{*1} 国立感染症研究所

^{*2} Stony Brook University

^{*3} 東京薬科大学

Nohmi, T.: *gpt* delta transgenic rats and mice for genotoxicity assays: identification of genetic alterations at target organs of chemical carcinogens

United Kingdom Environmental Mutagen Society 32nd Annual Meeting (2009.7)

Honma, M.: DNA double strand break repair and genomic stability

The 14th Academic Conference of Chinese Environmental Mutagen Society (2009.7)

Nohmi, T. : **Current status of F344 *gpt* delta rats for *in vivo* mutagenesis**

5th International Workshop on Genotoxicity Testing (2009.8)

Nohmi, T. : **Genotoxic versus non-genotoxic mechanisms : feed-back from Genotoxic and Carcinogenic Thresholds in Tokyo**

5th International Workshop on Genotoxicity Testing (2009.8)

Honma, M. : **The new ICH guidance on genotoxicity**
The 5th National Congress of Chinese Society of Toxicology (2009.8)

Nohmi, T. : **Possible mechanisms underlying practical thresholds for genotoxic carcinogens**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

Katafuchi, A., Sassa, A.^{*1}, Niimi, N., Gruz, P., Fujimoto, H.^{*2}, Masutani, C.^{*3}, Hanaoka, F.^{*4}, Ohta, T.^{*1} and Nohmi, T. : **Erroneous incorporation of oxidized nucleotides by Y-family DNA polymerases**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ 東京薬科大学

*² 国立感染症研究所

*³ 大阪大学

*⁴ 学習院大学

Totsuka, Y.^{*1}, Nohmi, T., Kato, T.^{*2}, Masuda, S.^{*2}, Kinae, N.^{*2}, Kawanishi, M.^{*3}, Yagi, T.^{*3}, Sugimura, T.^{*1} and Wakabayashi, K.^{*1} : **Genotoxicity of nanoparticles in *in vitro* micronuclei, *in vivo* comet and mutation assay systems**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ 国立がんセンター研究所

*² 静岡県立大学

*³ 大阪府立大学

Masumura, K., Toyoda, N., Inoue, T., Umemura, T., Nishikawa, A. and Nohmi, T. : ***In vivo* mutagenicity of structural isomers 2,4-DAT and 2,6-DAT in the target organ for carcinogenicity in F344 *gpt* delta transgenic rat**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

Uno, Y.^{*1}, Kojima, H., Honma, M., Tice, R.^{*2}, Corvi, R.^{*3}, Schechtman L.^{*4} and Hayashi, M.^{*5} : ***In vivo* Comet assay : update on going international validation coordinated by JaCVAM**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ 田辺三菱製薬(株)

*² NIEHS/ICCVAM/NICEATM

*³ ECVAM

*⁴ Consultant, USA

*⁵ (財)食品農医薬品安全性評価センター

Yamamoto, A.^{*}, Sakamoto, Y., Matsumura, K., Honma, M. and Nohmi, T. : **Combined genotoxic effects of a methylating agent and radiation on human cells**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

* 八戸工業高等専門学校

Koyama, N.^{*1}, Kimura, A.^{*2}, Yasui, M., Takami, S., Takahashi, M., Inoue, K., Yoshida, M., Imai, T.^{*3}, Shibutani, M.^{*4}, Suzuki, T.^{*5}, Yamamoto, A.^{*6}, Kumita, W., Masumura, K., Horibata, K., Masuda, S.^{*1}, Kinae, N.^{*1}, Nohmi, T., Matsuda, T.^{*5}, and Honma, M. : **Child-adult difference in evaluation of *in vivo* genotoxicity of acrylamide**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ 静岡県立大学大学院

*² (株)新日本科学

*³ 国立がんセンター研究所

*⁴ 東京農工大学

*⁵ 京都大学大学院

*⁶ 八戸工業高等専門学校

Honma, M., Yamakage, K.^{*1}, Burlingson, B.^{*2}, Escobar,

P.*³, Pant, K.*⁴, Kraynak, A.*⁵, Hayashi, M.*⁶, Nakajima, M.*⁶, Suzuki, M.*⁶, Corvi, R.*⁷, Uno, Y.*⁸, Schechtman, L.*⁹, Tice, R.*¹⁰ and Kojima, H. : **International validation study of the *in vitro* alkaline Comet assay**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ (財)食品薬品安全センター

*² Huntingdon Life Science, UK

*³ Boehringer-Ingelheim, USA

*⁴ Bio-Reliance, USA

*⁵ Merk Co., USA

*⁶ (財)食品農医薬品安全性評価センター

*⁷ ECVAM

*⁸ 田辺三菱製薬(株)

*⁹ Consultant, USA

*¹⁰ NIEHS/ICCVAM/NICEATM

Ihara, M.*¹, Yasui, M., Matsui, S.*², Shibutani, S.*³ and Matsuda, T.*¹ : **Frequent incorporation of formaldehyde derived N²-methyl-2'-deoxyguanosine triphosphate into DNA during DNA synthesis catalyzed by bacterial and mammalian DNA polymerase**

10th International Conference on Environmental Mutagens (2009.8)

*¹ 京都大学大学院

*² (株)松井三郎環境設計事務所

*³ ニューヨーク州立大学

能美健彦 : **Development of *gpt* delta transgenic mice and rats for genotoxicity assays**

The 5th International Congress of Asian Society of Toxicology (2009.9)

Honma, M. : **The new ICH guidance on genotoxicity**
International Conference on Environment, Occupational & Lifestyle Concern- Transdisciplinary Approach (2009.9)

Grúz, P., Shimizu, M.* and Usui, Y.* : **Origins of age-related DNA damage and dietary strategies for its reduction**

Strategies for Engineered Negligible Senescence (SENS) Fourth Conference, Queens' College, Cambridge (2009.9)

* 東京保健医療大学

Aoki, Y.*, Hashimoto, A.H.*, Amanuma, K.*, Matsumoto, M.*, Masumura, K. and Nohmi, T. : ***in vivo* mutagenesis induced by air pollutants in the testis of *gpt* delta transgenic mice**

疾患生命工学センター第4回シンポジウム「環境化学物質と疾患解明—分子トキシコロジーの新たな展開」(2009.10)

* 国立環境研究所

Sheh, A.*, Lee, C.*, Masumura, K., Rickman, B.*, Nohmi, T., Fox, J. and Schauer, D.* : **Duration of infection and gender affect *Helicobacter pylori*-mediated somatic mutations in C57BL/6 mice**

15th International Workshop on Campylobacter, Helicobacter and Related Organisms (2009.9)

* マサチューセッツ工科大学

戸塚ゆ加里*¹, 今井俊夫*¹, 西川秋佳, 能美健彦, 川西優喜*², 八木孝司*², 市瀬孝道*³, 杉村 隆*¹, 若林敬二*¹ : **ナノ粒子により誘発される遺伝毒性 : *in vivo*小核, *in vivo*コメットおよび変異原性の解析**
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

*¹ 国立がんセンター研究所

*² 大阪府立大学

*³ 大分県立看護科学大学

豊田尚美, 井上知紀, 増村健一, 梅村隆志, 西川秋佳, 能美健彦 : **F344 *gpt* delta rat を用いた2,4-ジアミノトルエンによる発がん標的臓器における点突然変異の検出**
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

山田雅巳, 能美健彦 : **Screening of endogenous mutagens using YG3206, modified Ames tester strain**
第68回日本癌学会学術総会 (2009.10)

佐々 彰, 新見直子, Petr Grúz, 太田敏博*, 能美健彦 : **Roles of phenylalanine 171 residue in the translesion DNA synthesis by human DNA polymerase kappa**
第82回日本生化学会大会 (2009.10)

* 東京薬科大学

Honma, M., Takashima, Y.*¹, Sakuraba, M., Koizumi, T.,

Sakamoto, H. and Hayashi, M.^{*2} : **DNA double strand break repair pathways and its dependence on cell cycle phases in human lymphoblastoid cells**

Environmental Mutagen society 40th Annual Meeting (2009.10)

^{*1} (独)放射線医学総合研究所

^{*2} (財)食品農医薬品安全性評価センター

Yamada, M., Matsui, K., Katafuchi, A., Takamune, M. and Nohmi, T. : **Development of Novel *Salmonella typhimurium* Tester Strain YG3206 for Selective Detection of the Mutagenicity of Oxidized DNA Pyrimidines**

40th Annual Meeting of Environmental Mutagen Society (2009.10)

本間正充 : ***In vitro* 遺伝毒性試験における最高用量と細胞毒性の評価**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

安井 学, 小山直己^{*1}, 高島良生^{*2}, 林 真^{*3}, 杉本憲治^{*4}, 本間正充 : **共焦点ライブセルイメージングによって明らかとなった小核のライフサイクル**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} 静岡県立大学大学院

^{*2} (独)放射線医学総合研究所

^{*3} (財)食品農医薬品安全性評価センター

^{*4} 大阪府立大学大学院

Petr Grúz, 山田雅巳, 高宗万希子, 能美健彦 : **ヒトDNAポリメラーゼ η を発現する大腸菌umuDC欠損株における紫外線による誘発突然変異の検出**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

増村健一, 能美健彦 : **次世代DNAシーケンサーを用いた *gpt delta* トランスジェニックマウスのトランスジェン挿入部位の解析**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

真田尚和^{*}, 櫻田直美^{*}, 米澤 豊^{*}, 入山昌美^{*}, 本間正充 : **コルヒチン及び、ビンブラスチンのラット末梢血を用いた小核試験**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*} 科研製薬(株)

小山直己^{*1}, 木村 葵^{*2}, 安井 学, 高見成昭, 高橋美和, 井上 薫, 吉田 緑, 今井俊夫^{*3}, 渋谷 淳^{*4}, 鈴木拓也^{*5}, 増村健一, 堀端克良, 増田修一^{*1}, 木苗直秀^{*1}, 松田知成^{*5}, 能美健彦, 本間正充 : **ライフステージ (週齢) を考慮したアクリルアミドの多臓器遺伝毒性評価**
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} 静岡県立大学大学院

^{*2} (株)新日本科学

^{*3} 国立がんセンター研究所

^{*4} 東京農工大学

^{*5} 京都大学大学院

谷田貝文夫^{*1,4}, 高橋昭久^{*2}, 本間正充, 鈴木ひろみ^{*3}, 大森克徳^{*4}, 関 真也^{*5}, 橋爪藤子^{*5}, 鶴飼明子, 島津徹^{*1}, 榎本秀一^{*1}, 堂前 直^{*1}, 大西武雄^{*2}, 石岡憲昭^{*1,4} : **国際宇宙ステーション利用実験 : ヒト培養細胞の突然変異解析から宇宙環境の生物影響を解明する試み**
日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} 理化学研究所

^{*2} 奈良県立医科大学

^{*3} (財)日本宇宙フォーラム

^{*4} (独)宇宙航空研究開発機構

^{*5} 鹿児島大学大学院

浜田修一^{*1}, 中嶋 圓^{*2}, 宇野芳文^{*3}, 本間正充 : **遺伝毒性試験の一般毒性試験への取り組み (現状と展望)**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} 三菱化学メディエンス(株)

^{*2} (財)食品農医薬品安全性評価センター

^{*3} 田辺三菱製薬(株)

中嶋 圓^{*1}, 小島 肇, 宇野芳文^{*2}, 本間正充, 林 真^{*1} : **コメットアッセイの国際バリデーション**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

^{*1} (財)食品農医薬品安全性評価センター

^{*2} 田辺三菱製薬(株)

太田 亮^{*1}, 須井 哉^{*1}, 白菊敏之^{*2}, 赤堀文香^{*3}, 中嶋 圓^{*3}, 林宏行^{*4}, 増村健一, 能美健彦 : ***gpt delta* トランスジェニックラットを用いた遺伝毒性試験の共同研究-1) 肝発癌物質と非発癌物質の識別-**

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 (財)食品薬品安全センター秦野研究所

*2 大塚製薬(株)

*3 (財)食品農医薬品安全性評価センター

*4 明治製菓(株)

田嶋 修^{*1}, 山田小百合^{*1}, 川村祐司^{*2}, 林 宏行^{*2}, 高柳智美^{*3}, 堀妃佐子^{*3}, 藤居 互^{*3}, 増村健一, 能美健彦: *gpt delta*トランスジェニックラットを用いた遺伝毒性試験の共同研究-2)アリストロキア酸の遺伝毒性評価ー

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 キリンホールディングス(株)

*2 明治製菓(株)

*3 サントリービジネスエキスパート(株)

野口 忠^{*1}, 上垣外智之^{*1}, 成見香瑞範^{*2}, 高島理恵^{*2}, 浜田修一^{*2}, 真田尚和^{*3}, 増村健一, 蓮子雅之^{*4}, 能美健彦: *gpt delta*トランスジェニックラットを用いた遺伝毒性試験の共同研究-3)亜酸化ニッケルの気管内投与による遺伝毒性評価ー

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 日本バイオアッセイ研究センター

*2 三菱化学メディエンス(株)

*3 科研製薬(株)

*4 麻布大学

須井 哉^{*}, 川上久美子^{*}, 桜井徳子^{*}, 奥富弘子^{*}, 太田亮^{*}, 能美健彦: ハイ・スループット微生物遺伝毒性試験法の検討5

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

* (財)食品薬品安全センター秦野研究所

松本陽子^{*1,2}, 戸塚ゆ加里^{*1}, 増田修一^{*3}, 加藤竜也^{*1,3}, 能美健彦, 後藤純雄^{*2}, 杉村 隆^{*1}, 若林敬二^{*1}: ナノ粒子により誘発される*in vivo*遺伝毒性

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 国立がんセンター研究所

*2 麻布大学大学院

*3 静岡県立大学大学院

井出 博^{*1}, Salem, A.^{*1}, 中野敏彰^{*1}, 澤和美菜子^{*1}, 寺東宏明^{*2}, 山本和生^{*3}, 山田雅巳, 能美健彦: DNA-タンパク質クロスリンク損傷の修復および回避機構に関する

遺伝学的研究

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 広島大学大学院

*2 佐賀大学総合分析実験センター

*3 東北大学大学院

鈴木孝昌, 小原有弘^{*1}, ラマダン アリ, 菊池 裕, 本間正充, 林 真^{*2}: バルカン腎症の原因物質としてのアリストロキア酸およびオクラトキシンA

日本環境変異原学会第38回大会 (2009.11)

*1 (独)医薬基盤研究所

*2 (財)食品農医薬品安全性評価センター

山本 歩^{*}, 本間正充: Unconectable I-SceIサイトの挿入による放射線損傷様二本鎖DNA切断の修復機構の解析

日本放射線影響学会第52回大会 (2009.11)

* 八戸工業高等専門学校

安井 学, 本間正充: 8-オキソグアニン1分子のゲノム内における突然変異誘発能の解析系の確立ー低線量電離放射線の暴露モデルとしてー

日本放射線影響学会第52回大会 (2009.11)

片瀨 淳, 佐々 彰, Petr Grúz, 藤本浩文^{*1}, 益谷央豪^{*2}, 花岡文雄^{*3}, 能美健彦: ヒトDNAポリメラーゼh及びkの8-oxo-dGTP取り込み活性に関する解析

日本放射線影響学会第52回大会 (2009.11)

*1 国立感染症研究所

*2 大阪大学大学院

*3 学習院大学理学部

堀端克良, 本間正充, 田中亀代次^{*}: コケイン症候群の発症と変異型CSB蛋白質の機能

日本放射線影響学会第52回大会 (2009.11)

* 大阪大学大学院

新見直子, Petr Grúz, 飯塚 進^{*}, 足立典隆^{*}, 小山秀樹^{*}, 能美健彦: Establishment of human cell lines lacking the catalytic activity of DNA polymerase kappa involved in translesion DNA synthesis.

高松宮妃癌研究基金第40回国際シンポジウム (2009.11)

* 横浜市立大学大学院

本間正充, 山影康次^{*1}, Burlingson, B.^{*2}, Escobar, P.^{*3}, Pant, K.^{*4}, Kraynak, A.^{*5}, 林 真^{*6}, 中嶋まどか^{*6}, 鈴木雅也^{*6}, Corvi, R.^{*7}, 宇野芳文^{*8}, Schechtman, L.^{*9}, Tice, R.^{*10}, 小島 肇: ***In vitro*アルカリコメットアッセイ国際バリデーション研究**

第22回日本動物実験代替法学会総会 (2009.11)

^{*1} (財)食品薬品安全センター

^{*2} Huntingdon Life Science, UK

^{*3} Boehringer-Ingelheim, USA

^{*4} Bio-Reliance, USA

^{*5} Merk Co., USA

^{*6} (財)食品農医薬品安全性評価センター

^{*7} ECVAM

^{*8} 田辺三菱製薬(株)

^{*9} Consultant, USA

^{*10} NIEHS/ICCVAM/NICEATM

Honma, M.: **The new paradigm of genotoxicity testing in regulatory science – ICH guideline and IWGT consensus-**

The 1st International Symposium on the Drug Safety Evaluation (2009.12)

新見直子, 飯泉 晋*, 足立典隆*, 小山秀機*, 能美健彦: **ヒト細胞におけるDNAポリメラーゼ κ の機能解析**
第32回日本分子生物学会年会 (2009.12)

* 横浜市立大学大学院

能美健彦: **遺伝子改変動物を用いる遺伝毒性試験の開発と評価**

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

豊田尚美, 安井由美子*, 村松美那, 増村健一, 田中卓二*, 能美健彦: ***gpt delta transgenic rat*におけるカプサイシンとシリマリンの化学予防効果**

第26回日本毒性病理学会 (2010.2)

* 金沢医科大

堀端克良: **Implication for Cockayne syndrome and truncated CSB protein**

International Conference on Radiation and Cancer Biol-

ogy at Nagasaki 2010 (2010.2)

能美健彦: ***gpt delta*トランスジェニック動物を用いる遺伝毒性試験の開発進捗状況について**

日米医学研究協力会 環境ゲノミックス・疾病専門部会 (2010.3)

Honma, M., Koyama, N.^{*1}, Kimura, A.^{*2}, Yasui, M., Takami, S., Takahashi, M., Inoue, K., Yoshida, M., Shibutani, M.^{*3}, Suzuki, T.^{*4}, Yamamoto, A.^{*5}, Kumita, W., Masumura, K., Horibata, K., Masuda, S.^{*1}, Kinae, N.^{*1}, Nohmi, T., Matsuda, T.^{*4} and Imai, T.^{*6}: **Difference of acrylamide inducing genotoxicity and adduct formation between child and adult rats**

49th Annual Meeting for Society of Toxicology (2010.3)

^{*1} 静岡県立大学大学院

^{*2} (株)新日本科学

^{*3} 東京農工大学

^{*4} 京都大学大学院

^{*5} 八戸工業高等専門学校

^{*6} 国立がんセンター研究所

Horibata, K., Koyama, N.^{*1}, Takagi, A., Kanno, J., Masumura, M., Toyoda-Hokaiwado, N., Kimoto, T.^{*2}, Miura, D.^{*2}, Hirose, A., Nohmi, T., and Honma, M.: ***In vivo* genotoxicity tests on fullerene (C60) by PigA gene mutation assay and micronucleus test**

49th Annual Meeting for Society of Toxicology (2010.3)

^{*1} 静岡県立大学大学院

^{*2} 帝人ファーマ(株)

能美健彦: **Nucleotide pool damage and Y-family DNA polymerases**

ゴードン研究会議 (2010.3)

Honma, M.: **Whole genome analysis by CGH microarray**

Project Committee on the Relevance and Follow-up of Positive Results in *In Vitro* Genetic Toxicity (IVGT) Testing Annual Meeting (2010.3)

本間正充: ***In vitro*遺伝毒性試験の問題点と将来**

第17回HAB研究機構学術年会 (2010.5)

Hirose, A., Kamata, E., Kawamura, T., Yamazaki, T.,

Sato, K., Yamada, M., Ono, A., Fukumoto, T.^{*}, Okamura, H.^{*}, Mirokuji, Y.^{*} and Honma, M. : **Validation of the (Q)SAR combination approach for mutagenicity prediction of flavour chemicals**

10th International Conference on Environmental Mutagens (ICEM) (2009.8)

^{*} Japan Flavour and Fragrance Materials Association

Hirose, A., Nishimura, T., Honma, M., Mogami, T., Sato, K., Miyazawa, K.^{*1}, Oku, N.^{*2}, Hino, O.^{*3}, Kanno, J. and Tsuda, H.^{*4} : **Research Strategy of focusing on the evaluation of the chronic health effects by manufactured nanomaterials in NIHS, Japan**

The 4th International Conference on Nanotechnology – Occupational and Environmental Health (NanOE2009) (2009.8)

^{*1} National Institute for Materials Science (NIMS)

^{*2} Graduate School of Pharmaceutical Sciences, University of Shizuoka

^{*3} Graduate School of Medicine, Juntendo University

^{*4} Graduate School of Medicine, Nagoya City University

広瀬明彦, 高木篤也, 西村哲治, 菅野 純 : **ナノマテリアルの慢性影響研究の重要性**

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

Ono, A., Takeyoshi, M.^{*1}, Bremer, S.^{*2}, Jacobs, M.^{*3}, Laws, S.^{*4}, Sozu, T.^{*5} and Kojima, H. : **The International Validation Study for The ER alpha STTA Antagonist Assay Using Hela9903**

The 7th World congress on alternative & animal use in the life sciences (2009.9)

^{*1} Chemicals Evaluation and Research Institute

^{*2} ECVAM

^{*3} European Food Safety Authority

^{*4} U.S. EPA

^{*5} Osaka University

小野 敦, 武吉正弘^{*1}, Susanne Bremer^{*2}, Miriam Jacobs^{*3}, Susan C. Laws^{*4}, 寒水孝司^{*5}, 小島 肇 : **HeLa9903細胞を用いたエストロゲン受容体転写活性化試験によるアンタゴニスト検出法の国際バリデーション**
第22回日本動物実験代替法学会総会 (2009.11)

^{*1} (財)化学物質評価研究機構

^{*2} ECVAM

^{*3} EFSA

^{*4} US-EPA

^{*5} 大阪大学, 臨床医工学融合研究教育センター

Igarashi, Y.^{*1}, Okuno, Y.^{*2}, Minowa, Y.^{*1}, Nakatsu, N.^{*1}, Ono, A., Yamada, H.^{*1}, Ohno, Y. and Urushidani, T.^{*3} : **The comparison of toxicogenomics data using the gene set enrichment analysis for bridging between in vivo and in vitro**

Society of Toxicology 49th Annual meeting (2010.3)

^{*1} National Institute for Biomedical Innovation

^{*2} Kyoto University

^{*3} Doshisha Women's College of Liberal Arts

Minowa, Y.^{*1}, Nakatsu, N.^{*1}, Ono, A., Kanki, M.^{*2}, Okuno, Y.^{*3}, Yamada, H.^{*1}, Ohno, Y. and Urushidani, T.^{*4} : **Discrimination between gene expression changes in blood that arise from liver necrosis and fluctuation of hematocytes using canonical correlation analysis**

Society of Toxicology 49th Annual meeting (2010.3)

^{*1} National Institute of Biomedical Innovation

^{*2} Astellas Pharmacology Inc.,

^{*3} Kyoto University

^{*4} Doshisha Women's College of Liberal Arts

Williams, R.V.^{*1}, Cayley, A.^{*1}, Marchant, C.A.^{*1}, Naven, R.T.^{*1}, Hayashi, M.^{*2}, Hirose, A. and Kamata, E. : **Directing genotoxicity testing to assist in the development of in silico models**

10th International Conference on Environmental Mutagens (ICEM) (2009.8)

^{*1} Lhasa Limited, Leeds

^{*2} Biosafety Research Center, Foods, Drugs and Pesticides

五十嵐芳暢^{*1}, 箕輪洋介^{*1}, 奥野恭史^{*2}, 中津則之^{*1}, 小野 敦, 山田 弘^{*1}, 大野泰雄, 漆谷徹郎^{*1,3} : **パスウェイ情報を用いたトキシコゲノミクスデータの網羅的な比較と可視化の検討**

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

^{*1} (独)医薬基盤研究所

*² 京都大学薬学研究科

*³ 同志社女子大学薬学部

上原健城^{*1}, 箕輪洋介^{*2}, 近藤千晶^{*1}, 中津則之^{*2}, 奥野恭史^{*3}, 小野 敦, 五十嵐芳暢^{*2}, 丸山敏之^{*1}, 加藤育雄^{*1}, 山田 弘^{*2}, 大野泰雄, 漆谷徹郎^{*2, 4}: トキシコゲノミクスによる薬剤誘発性腎尿細管障害の評価マーカーの探索

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

*¹ 塩野義製薬(株)新薬研究所

*² (独)医薬基盤研究所

*³ 京都大学薬学研究科

*⁴ 同志社女子大学薬学部

清水俊敦^{*1}, 中津則之^{*2}, 小野 敦, 奥野恭史^{*3}, 山田弘^{*2}, 漆谷徹郎^{*2, 4}, 大野泰雄: TGPデータベースを利用したラット肝臓におけるNrf2制御下遺伝子の発現解析

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

*¹ 田辺三菱製薬(株)研究本部安全性研究所,

*² (独)医薬基盤研究所

*³ 京都大学薬学研究科

*⁴ 同志社女子大学薬学部

中村昌文*, 半田洋士*, 小野 敦, 小島 肇: LUMI-cell ER アッセイ法の国際的バリデーション (第二報)

日本環境ホルモン学会第12回研究発表会 (2009.12)

* (株)日吉

箕輪洋介^{*1}, 上原健城^{*2}, 近藤千晶^{*2}, 中津則之^{*1}, 奥野恭史^{*3}, 小野 敦, 五十嵐芳暢^{*1}, 丸山敏之^{*2}, 加藤育雄^{*2}, 山田 弘^{*1}, 大野泰雄, 漆谷徹郎^{*1, 4}: トキシコゲノミクスによる薬剤誘発性腎尿細管障害の予測マーカーの探索

第36回日本トキシコロジー学会学術年会 (2009.7)

*¹ (独)医薬基盤研究所

*² 塩野義製薬(株)新薬研究所

*³ 京都大学薬学研究科

*⁴ 同志社女子大学薬学部

渡辺 渡*, 清水寛美*, 澤村理英*, 日野あかね*, 紺野克彦*, 広瀬明彦, 黒川昌彦*: 臭素化難燃物質テトラブロモビスフェノールAのRSウイルス感染免疫応答への

作用

日本薬学会第130年会 (2010.3)

* 九州保健福祉大学薬学部